

広島県立歴史博物館年報

第 27・28 号

平成 27 年度
平成 28 年度

広島県立歴史博物館

広島県立歴史博物館年報 第27・28号

平成27年度・平成28年度

広島県立歴史博物館

御 挨拶

広島県教育委員会は、昭和 43 年から約 30 年間、福山市にある草戸千軒町遺跡の継続的な発掘調査を実施し、我が国の中世史研究にとって極めて重要な成果を挙げてまいりました。

当博物館は、このような草戸千軒町遺跡出土品の保存・管理を図るとともに、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域の歴史・文化の調査研究を行い、その成果を公開・展示することを目的として平成元年に開館いたしました。また、江戸時代後期を代表する漢詩人であり教育者でもある菅茶山に関わる資料群「黄葉夕陽文庫」の調査研究にも力を入れてまいりました。当館では、これらの調査・研究を推進し、その成果を分かりやすく展示・公開してまいります。

この度の年報では、平成 27・28 年度の 2 か年にわたる当館の活動を報告いたします。

平成 27 年度には、企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 -」、企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」を開催、また「重要文化財 紙本白描遊行上人絵」を特別公開したほか、部門展を 2 回開催しました。

平成 28 年度には、企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」、「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」のほか、部門展を 2 回開催しました。

当館の活動は、以上のほか、資料の保管、学習支援など多岐にわたります。この年報は、その活動の概要を記録したものです。どうか、この年報のページをめくっていただき、当館の活動を御理解いただくとともに、是非当館を利活用していただければ、幸いです。

今後とも、本県に根ざした歴史・文化の調査・研究、より魅力のある展示・公開につきまして、工夫を重ねながら実施してまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様の御理解・御協力・御支援をお願いいたします。

平成 30 年 3 月

広島県立歴史博物館
館長 渡邊政則

目 次

御挨拶

| | |
|-----------------|----|
| 沿革 | 1 |
| 施設の概要 | 3 |
| 1 建築の概要 | 3 |
| 2 館の平面図 | 5 |
| 平成 27 年度事業の概要 | 7 |
| 1 展示 | 7 |
| (1) 常設展示 | 7 |
| (2) 草戸千軒テーマ展示 | 10 |
| (3) スポット展示 | 10 |
| (4) 企画展示等 | 12 |
| (5) 部門展示等 | 15 |
| 2 調査研究 | 18 |
| (1) 総合研究 | 18 |
| (2) テーマ研究 | 19 |
| (3) 保存処理, 保存修理 | 19 |
| (4) 研修・研究会等 | 20 |
| 3 資料の収集・保管 | 21 |
| (1) 実物資料 | 21 |
| (2) 製作資料 | 21 |
| (3) 映像資料 | 21 |
| (4) 図書資料 | 22 |
| 4 学習支援 | 23 |
| (1) 講演会等 | 23 |
| (2) 他機関主催講演会等講師 | 24 |
| (3) 展示解説 | 25 |
| (4) 学習会 | 25 |
| (5) こども博物館教室 | 26 |
| (6) ボランティア育成 | 26 |
| (7) 学校連携 | 27 |
| (8) 出版 | 28 |
| (9) 新聞・雑誌への連載 | 29 |
| (10) 他機関への指導 | 29 |

| | |
|-------------------|----|
| (11) 広島県立歴史博物館友の会 | 29 |
| 5 利用状況 | 31 |
| (1) 入館者数 | 31 |
| (2) 行事等参加者数 | 31 |
| (3) 利用者数等総括表 | 32 |
| (4) 資料の利用状況 | 33 |
| 平成 28 年度事業の概要 | 38 |
| 1 展示 | 38 |
| (1) 常設展示 | 38 |
| (2) 草戸千軒テーマ展示 | 38 |
| (3) ミニ展示 | 38 |
| (4) 企画展示 | 40 |
| (5) 部門展示等 | 43 |
| 2 調査研究 | 45 |
| (1) 総合研究 | 45 |
| (2) テーマ研究 | 46 |
| (3) 保存処理, 保存修理 | 46 |
| (4) 研修・研究会等 | 47 |
| 3 資料の収集・保管 | 48 |
| (1) 実物資料 | 48 |
| (2) 製作資料 | 49 |
| (3) 映像資料 | 49 |
| (4) 図書資料 | 49 |
| 4 学習支援 | 50 |
| (1) 講演会等 | 50 |
| (2) 他機関主催講演会等講師 | 52 |
| (3) 展示解説 | 53 |
| (4) こども博物館教室 | 53 |
| (5) ボランティア育成 | 54 |
| (6) 学校連携 | 55 |
| (7) 出版 | 56 |
| (8) 新聞・雑誌への連載 | 57 |
| (9) 他機関への指導 | 57 |
| (10) 広島県立歴史博物館友の会 | 58 |
| 5 利用状況 | 59 |
| (1) 入館者数 | 59 |

| | |
|--------------------|----|
| (2) 行事等参加者数 | 59 |
| (3) 利用者数等総括表 | 60 |
| (4) 資料の利用状況 | 61 |
| 組織及び運営 | 67 |
| 1 平成 27 年度 | 67 |
| (1) 職員組織図 | 67 |
| (2) 事業費・運営費 | 67 |
| 2 平成 28 年度 | 68 |
| (1) 職員組織図 | 68 |
| (2) 事業費・運営費 | 68 |
| 関係法規 | 69 |
| 1 広島県立歴史博物館設置条例 | 69 |
| 2 広島県立歴史博物館管理運営規則 | 71 |
| 3 広島県教育委員会組織規則(抜粋) | 75 |
| 4 広島県博物館協議会条例 | 77 |

講師等の所属・職名・氏名は、各年度当時のもの。

I 沿革

| | | | |
|----|-----|-----|---|
| 昭和 | 46年 | 2月 | 広島県長期総合計画で「歴史博物館」を計画する。 |
| | 48年 | 5月 | 福山市花園町に「草戸千軒町遺跡調査所」を開設する。 |
| | 49年 | 12月 | 福山市・福山市教育委員会が「県立歴史民俗資料館」の建設を陳情する。 |
| | 50年 | 4月 | 「草戸千軒町遺跡調査所」を「草戸千軒町遺跡調査研究所」と改称する。 |
| | 51年 | 4月 | 「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」を規則設置する。 |
| | | 7月 | 福山市教育委員会が広島県教育委員会に「県立博物館」の建設を要望する。 |
| | 52年 | 3月 | 広島県新長期総合計画で「草戸千軒町遺跡資料館」を計画する。 |
| | 55年 | 5月 | 県立博物館建設基本構想検討委員会を設置する。(～56.3) |
| | 56年 | 1月 | 県立博物館建設基本構想検討委員会が「県立博物館建設基本構想」を答申する。 |
| | | 4月 | 草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館建設準備室」を設置する。 |
| | | 8月 | 県立博物館建設専門委員会を設置する。(～57.3) |
| | 58年 | 3月 | 草戸千軒町遺跡調査研究所が福山市西町(博物館建設予定地)に移転する。 |
| | 60年 | 7月 | 「県立博物館建設基本構想」を決定する。 |
| | 61年 | 12月 | 教育委員会事務局内に「博物館開設推進本部」、草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館開設準備室」を設置する。 |
| 平成 | 元年 | 3月 | 博物館の建物が竣工する。 |
| | | 4月 | 草戸千軒町遺跡調査研究所旧庁舎(西町)の解体撤去工事を行う。 |
| | | 7月 | 広島県立歴史博物館条例を制定する。(施行 11 月) |
| | | 10月 | 展示工事が竣工する。 |
| | | 11月 | 広島県立歴史博物館が開館する。それに伴い博物館開設準備室を廃止する。 |
| | 2年 | 1月 | 特別展「藤の木古墳とその時代展」開催のため正月 2 日から開館する。 |
| | | 4月 | 広島県立歴史博物館友の会を設立する。 |
| | | 6月 | 照明学会から草戸千軒 I 展示室の照明に対して「照明普及賞」を授賞する。 |
| | 3年 | 11月 | 竹原市解放会館にて「草戸千軒展」を開催する。(1～3日) |
| | 4年 | 2月 | 電算機システムを導入設置する。 |
| | | 10月 | 博物館前に丸型郵便ポストを設置する。 JR福山駅北口に 7 館共同掲示板を設置する。 |
| | 5年 | 8月 | 入館者が 50 万人を突破する。 |
| | 6年 | 4月 | 映像コーナーを改修する。 |
| | 8年 | 4月 | 「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」が廃止され、博物館の組織内に「草戸千軒町遺跡研究所」が設置される。 |
| | | 7月 | 教育ボランティア活動を開始する。 |
| | | 12月 | 文化財保護法公開承認施設の認定を受ける。 |
| | 9年 | 2月 | 電算機システムを更新する。 |
| | | 3月 | 玄関上にイメージボードを設置する。 |
| | | 4月 | 小学生向け「はくぶつかんたんけんノート」の配布を開始する。 |
| | | 8月 | 解説ボランティア活動を開始する。 |
| | 10年 | 8月 | 古文書学習会を開講する。 |
| | | 11月 | 入館者が 100 万人を突破する。 |
| | 11年 | 6月 | インターネットにウェブページを開設する。 |
| | | 11月 | 開館 10 周年を迎える。 |
| | 12年 | 4月 | 通史展示室内に特設展示コーナーを開設する。 |
| | | 6月 | 「考古学入門教室」「体験的歴史講座(教員対象)」を開講する。 |
| | | 8月 | 図書ボランティア活動を開始する。 |
| | 13年 | 5月 | 古文書資料整理ボランティア活動を開始する。 |
| | | 8月 | 備後継資料整理ボランティア活動を開始する。 |
| | 14年 | 2月 | 電算機システムを更新する。 |
| | | 4月 | 高校生以下の通常の展示の入館料を無料とする。 高校生向け「博物館探検ノート」の配布を開始する。 常設展示室の音声ガイドの提供を開始する。 特設展示コーナー(現スポット展示コーナー)で、広島県文化財保護条例施行 50 周年記念「広島県指定文化財の公開」を開催する。(～15年 3月) |
| | | 6月 | 「けんぱく邦楽演奏会」を開始する。 考古資料整理ボランティア活動を開始する。 |

I 沿革

| | | |
|-----|-----|---|
| 15年 | 5月 | 体験用資料を設置する。（「博物館でむかしを体験してみよう！」） |
| | 7月 | ワークショップにボランティアを導入する。 |
| 16年 | 4月 | 小学生向け「はくぶつかんたんけんノート（通史展示室編）」の配布を開始する。 |
| | 6月 | 企画展示の解説ボランティア活動を開始する。 |
| | 11月 | 「広島県草戸千軒町遺跡出土品」2,930点が国の重要文化財に指定される。 |
| | 11月 | 開館15周年を迎える。 |
| 17年 | 4月 | 「ふくやま文化ゾーン」共通入館割引券の利用を開始する。 |
| | 5月 | 講演会・博物館講座を「博物館大学」という行事として行う。 |
| 18年 | 2月 | エントランス展示を開始する。 |
| | 11月 | 「博物館大学」を1年間同一テーマの連続講座に改める。 |
| | 12月 | 通史展示室で「かぞくでクイズ」1～5の配布を開始する。 |
| 19年 | 3月 | 通史展示室「近現代コーナー」に鉄道模型を新設する。 |
| | 4月 | 「こども博物館教室」を“あそびの教室”と“まなびの教室”に分け、充実を図る。 |
| | 7月 | 通史展示室「中世コーナー」に「花押クイズツール」を設置する。 |
| | 7月 | 草戸千軒Ⅱ展示室のテーマ展示を「木簡と墨書土器」にリニューアルする。 |
| 20年 | 8月 | 開館以来の総入館者が150万人となり、記念セレモニーを実施する。 |
| 21年 | 6月 | 比治山大学・広島県立歴史民俗資料館との共催で、公開講座を開催する。（以後継続開催。） |
| | 8月 | 児童・生徒が夏休みを利用して博物館に親しむ機会を提供するため「一日まるごと こども博物館の日」を開催する。（以後、継続事業として平成26年まで実施。） |
| | 11月 | 開館20周年を迎える。 |
| 22年 | 2月 | 福山市中央部循環バス路線「まわローズ」の「一日乗車券」利用者に対する入館料減免措置（団体料金適用）を実施する。 |
| | 12月 | エントランス展示を実施するとともに、図書情報コーナーを設置する。 |
| 24年 | 1月 | 「お正月だよ！こども博物館」を開催する。（以後、継続事業として毎年実施。） |
| | 7月 | 草戸千軒Ⅰ展示室内に中世衣装（「壺装束」・「大鎧」）の着用体験コーナーを設置する。 |
| | 11月 | 草戸千軒Ⅱ展示室内に草戸千軒町遺跡発掘体験キット、土器パズルを設置する。 |
| 25年 | 11月 | キャンパスメンバーズ制度を導入する。 |
| 26年 | 1月 | 愛称「ふくやま草戸千軒ミュージアム」、マスコットキャラクター「くさどっきー」「せんちゃん」を公募によって決定する。 |
| | 8月 | 「菅茶山関係資料」5,369点が国の重要文化財に指定される。 |
| | 11月 | 開館25周年を迎える。 |
| 27年 | 4月 | 頼山陽史跡資料館（広島市）が当館の分館として、公益財団法人の運営から県直営となる。 |
| 28年 | 4月 | 草戸千軒Ⅱ展示室のテーマ展示を「回転糸切り底の土師質土器杯・皿類に見る地域交流」にリニューアルする。 |

II 施設の概要

1 建築の概要

(1) 施設工事

ア 設計

建築・外構 (株)佐藤総合計画

展示 (株)トータルメディア開発研究所

イ 工事監理

広島県土木建築部都市局営繕課・(株)佐藤総合計画・(株)トータルメディア開発研究所

ウ 施工

建築工事 (株)熊谷組・(株)青木建設・(株)鈴木工務店共同企業体

強電設備工事 九州電気工事(株)

弱電設備工事 中国電気工事(株)

自家発電設備工事 三菱電機(株)

昇降機設備工事 (株)日立製作所

空調設備工事 日立プラント建設(株)

衛生設備工事 丸紅設備(株)

展示 (株)トータルメディア開発研究所・(株)乃村工藝社・北辰映電(株)

エ 工期

建築・外構(着工) 昭和62年7月7日

(完成) 平成元年3月20日

展示(着工) 昭和63年7月5日

(完成) 平成元年10月20日

(2) 建築物の概要

ア 敷地面積：5,481.83 m²

イ 建築面積：3,265.68 m²

ウ 延床面積：8,940.63 m²

エ 規模：地下1階 地上2階

オ 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造

(3) 仕上の概要

ア 外 壁 (厚)30 砂岩貼り・サンドブラスト仕上げ

イ 屋 根 アスファルト防水(厚)60 足付 PC板

ウ 外 部 建 具 アルミサッシュ(電解着色)

エ エントランスホール 床 花崗岩貼ジェットバーナー仕上げ ポリウレタン塗装

オ ト ッ プ ラ イ ト 複層ガラス (厚)8 熱線反射ガラス+(厚)6.8 網入りガラス

カ 講 堂 床 タフテッドカーペット

II 施設の概要

| | | |
|--------------|----|-----------------------------------|
| | 壁 | (厚)30 砂岩(割肌)・ガラス繊維壁紙E P-A |
| | 天井 | (厚)2.0 アルミパンチングプレート メラミン樹脂焼付塗装 |
| キ 特別・民俗資料収蔵庫 | 床 | (厚)15 ブナフローリング縁甲板 |
| | 壁 | (厚)12 杉小巾板 |
| | 天井 | (厚)12 杉小巾板 |
| ク 土器収蔵庫 | 床 | (厚)2.0 ビニールシート |
| | 壁 | モルタル塗り |
| | 天井 | (厚)15 岩綿吸音板 |
| ケ 文書収蔵庫 | 床 | (厚)15 ブナフローリング縁甲板 |
| | 壁 | ギャラリーボード |
| | 天井 | ギャラリーボード |
| コ 木器収蔵庫 | 床 | (厚)2.0 ビニールシート |
| | 壁 | モルタル下地E P-A |
| | 天井 | (厚)9 プラスターボード |
| サ 企画展示室 | 床 | タイルカーペット |
| | 壁 | クロス貼 |
| | 天井 | メッシュ天井 |
| シ 2階ロビー | 床 | ウルトンカーペット |
| | 壁 | (厚)30 砂岩貼 |
| | 天井 | (厚)19 岩綿吸音板 |
| ス 通史展示室 | 床 | タイルカーペット |
| | 壁 | ガラス繊維壁紙E P-A |
| | 天井 | メッシュ天井 |
| セ 草戸千軒Ⅰ展示室 | 床 | タイルカーペット |
| | 壁 | ガラス繊維壁紙E P-A |
| | 天井 | (厚)19 岩綿吸音板・(厚)8 F Gボードパテ仕上げ |
| ソ 草戸千軒Ⅱ展示室 | 床 | タイルカーペット |
| | 壁 | ガラス繊維壁紙E P-A |
| | 天井 | メッシュ天井 |

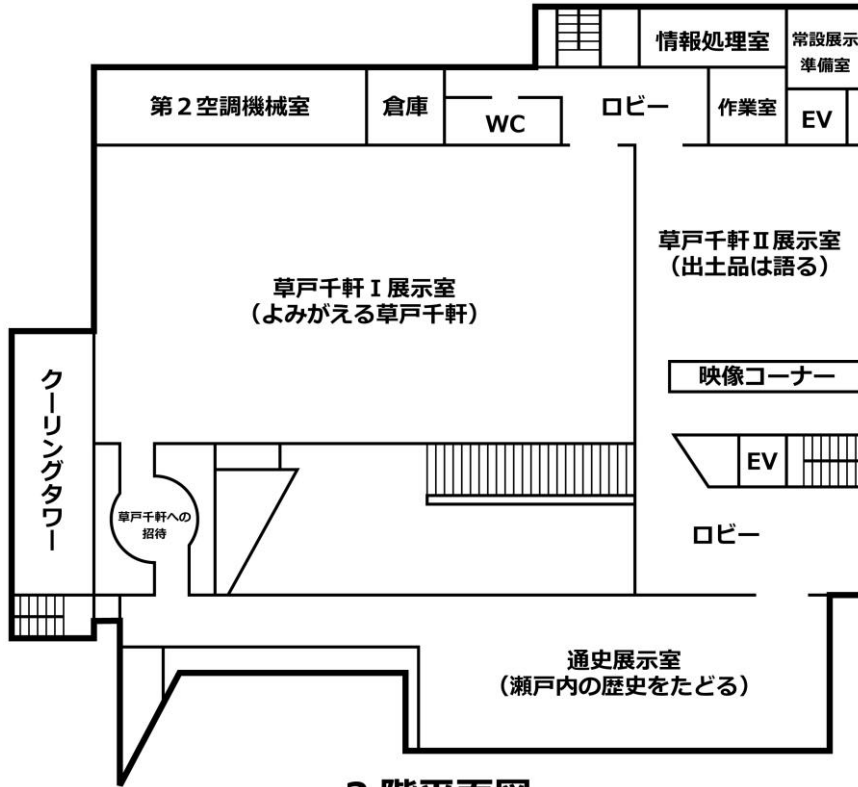
(4) 設備の概要

ア 電気設備

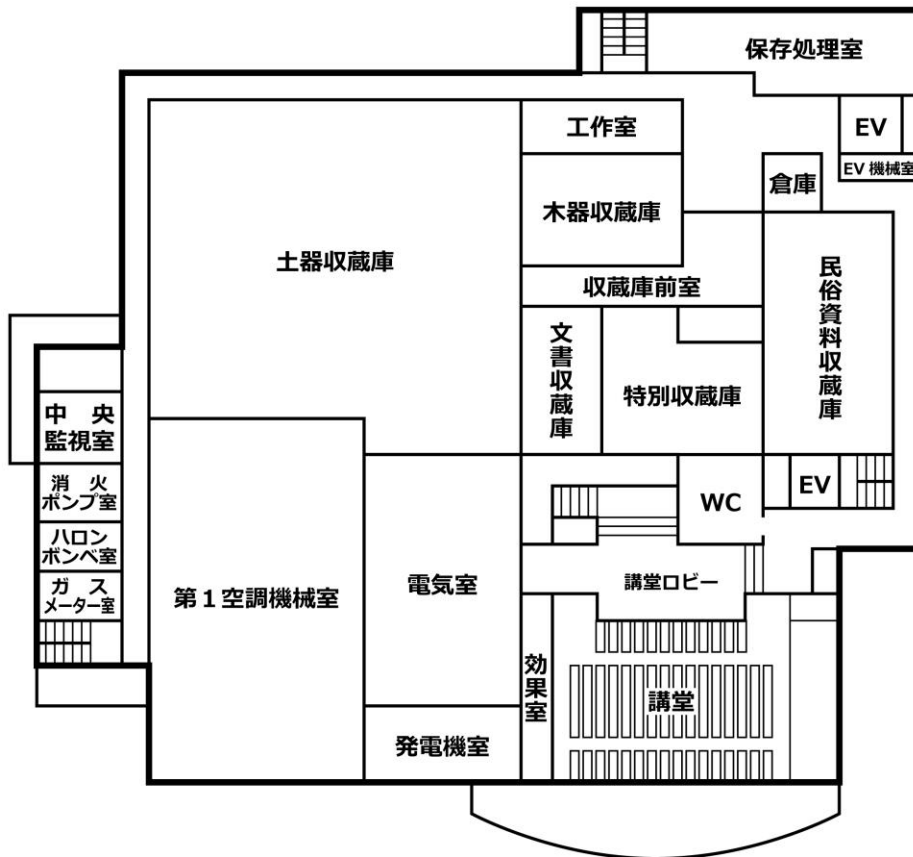
(イ) 受変電 : 1,350KVA

(ロ) 非常用電源 : 発電機関 ガスタービン発電装置 容量 6,600V 265KVA

(ハ) 火災報知その他 : 電話設備, インターホン設備, TV共同視聴設備, 自動火災報知設備, 防火扉等制御設備, ガス漏警報設備, 非常用放送設備, ITV監視設備, 防犯警報設備, 講堂視聴



2階平面図



地階平面図

平成 27 年度事業の概要

1 展 示

(1) 常設展示

常設展示は、川底に埋もれた中世の町「草戸千軒町遺跡」を中心に広く瀬戸内の歴史と文化に視点を当てて構成し、その主題を瀬戸内の民衆生活としており、次の3室からなる。

ア 通史展示室「瀬戸内の歴史をたどる」

草戸千軒を歴史的に位置付けるため、瀬戸内の「民衆生活」と「交通・交易」をテーマに、原始から現代までの歴史の流れをたどる。

イ 草戸千軒 展示室「よみがえる草戸千軒」

当時の人々の生活文化を理解するため、草戸千軒の一角を実物大で復原して中世の様子を再現するとともに、その周囲に出土品を並べる。

ウ 草戸千軒 展示室「出土品はかたる」

30 数年にわたる草戸千軒の発掘調査によって出土した遺物や関連資料を系統的に並べ、併せて全国の主要な中世遺跡についても紹介する。

展示項目一覧

通史展示室 - 瀬戸内の歴史をたどる -

() は複製・模写

| | 大 項 目 | 中・小項目 | 主な展示資料 |
|---|---------------|---|---|
| A | 瀬戸内海の誕生 | | ナウマンゾウ牙化石() |
| B | 原始の民衆生活と交通・交易 | 採猟・採集の生活 (1) 最古の狩人 (2) 縄文人のくらし (3) 石器・石材の流通 農耕生活のはじまり (4) 稲作と祭祀 | 旧石器類(冠遺跡) 縄文土器(帝釈峡遺跡群)() 安山岩原石(洗谷貝塚) 弥生土器(御領遺跡)() |
| C | 古代の民衆生活と交通・交易 | 農耕の発達と古墳祭祀 (1) 鉄器の普及とムラの生活 (2) 古墳の築造と祭祀 民衆生活と仏教文化 瀬戸内の交通 (1) 石棺の運搬 (2) 須恵器の流通 (3) 海上交通と山陽道 | 鋸(稻荷山D-2号古墳)() 御年代古墳石室模型 寺町廃寺伽藍模型 家形石棺(二本松古墳)() 器台(三ツ城古墳)() 双鸞狻猊鏡(大飛島遺跡)() |
| D | 中世の民衆生活と交通・交易 | 荘園と惣 都市と職人 | 賢阿讓状() 銅鐘() |

平成 27 年度事業の概要

| | | | |
|---|------------------|--|---|
| | | 民間信仰の展開 水運の発達と対外貿易 (1) 瀬戸内海の水運と商品流通 (2) 対外交易 | 善光寺如来造立勸進帳 () 中世瀬戸内の商品流通模型 遣明船模型 |
| E | 近世の民衆生活と交通・交易 | 芸備の城下町 瀬戸内の村 安芸門徒と社寺参詣 瀬戸内海廻船と山陽道 (1) 瀬戸内海の廻船 (2) 山陽道の宿場町 | 台座付天秤 一斗枿 (京枿) 黄旗 () 竹原塩売買仕切状 () 神辺宿模型 |
| F | 近現代の民衆生活と交通・交易 | (1) 明治維新と民衆 (2) 瀬戸内の交通と産業 (3) 大正デモクラシーと戦時体制 (4) 瀬戸内の復興と変貌 | 地租改正測量絵馬 () 山陽鉄道神戸・尾道間時刻表 松永塩田釜屋模型 駄菓子屋に並んだおもちゃとおかしのパッケージ 食糧購入切符 |
| G | 歴史の壁 | | |
| H | 博物館でむかしを体験してみよう! | 銅鐸を鳴らしてみよう むかしの鏡に顔を映してみよう | 銅鐸 () 銅鏡 () |

草戸千軒 展示室 - よみがえる草戸千軒 -

(は複製・模写)

| 大 項 目 | | 中・小項目 | 主な展示資料 |
|-------|-------------|---|--|
| I | 草戸千軒への招待 | | 備南地域地形模型 |
| J | 草戸千軒の再現 | 草戸千軒実物大復原 草戸千軒町並模型 行き交う人々 | |
| K | 草戸千軒の人々の暮らし | 貯える 炊く 食べる 灯す 暖める 書く 装う 履く | 大甕 (備前・常滑・亀山)・曲物・柄杓 土鍋・かまど・土釜・茶臼・包丁 瀬戸灰釉水注・土師質土器椀・青磁碗 火打鎌・火きり棒・火きり板・灯明皿 火箸・火鉢 |
| L | 草戸千軒の人々の暮らし | 耕す 漁る 商う 作る (1) 番匠 | 石硯・木簡・青磁水滴・墨書土器 銅鏡・扇・櫛・お歯黒皿・青磁紅皿 下駄・藁草履・板金剛 (草履) 鎌・鍬・竪杵・砧・轆 土錘・釣針・浮き 木簡・貨幣・白磁碗・青磁皿 木の葉鋸・鑿・手斧 |

平成 27 年度事業の概要

| | | | |
|---|------------------|---|---|
| | | (2) 鍛冶 (3) 塗師 (4) 足駄づくり (5) かわらけづくり (6) さまざまな細工 祈る (1) 信仰 (2) まじない 遊ぶ | 鉾滓・砥石・ふいごの羽口 刷毛・漆容器 下駄・下駄未製品 土師質土器(かわらけ) 錘・糸巻き・つちのこ(編具)・曲物 磬・墨書土器・懸仏 人形・刀形・陽物・墨書土器 羽子板・独楽・さいころ |
| M | 博物館でむかしを体験してみよう！ | むかしのお金を持ち上げてみよう むかしの衣装を着てみよう | 古銭さし銭(100枚・300枚・500枚・1000枚：一貫文) 壺装束・小袖・筒袖・括袴・大鎧 |

草戸千軒 展示室 - 出土品はかたる -

(は複製・模写)

| | 大項目 | 中・小項目 | 主な展示資料 |
|---|------------------|---|--|
| N | 調査研究のあゆみ | | |
| O | テーマ展示 | | |
| P | 食物 | | 種子・獣骨・貝殻 |
| Q | やきもの | 古代の土器 中世の土器 各地のやきもの 近世の陶磁器 中国の陶磁器 朝鮮の陶磁器 | 須恵器杯・緑釉陶器香炉 土師質土器椀・杯・皿 常滑壺・備前甕・亀山甕 伊万里染付碗・唐津皿 青磁瓶・白磁水注 象嵌青磁碗・青磁鉢 |
| R | 井戸 | 生活と井戸 形態と構造 | |
| S | 遺構の変遷 | | |
| T | 草戸千軒の歴史的な性格 | | 西大寺諸国末寺帳() |
| U | よみがえる中世 | 京都 鎌倉 一乗谷朝倉氏遺跡 博多 尾道 下右田遺跡 瀬戸古窯跡群 根来寺坊院跡 | 青磁碗・青磁盤 渥美壺・滑石製スタンプ 鍔()・鉄鍬() 墨書陶磁器・褐釉瓶 軒丸瓦・青磁碗 土鍋・土師質土器椀 鉄釉合子・鉄釉花瓶 根来塗皿()・金銅製賢瓶() |
| | 博物館でむかしを体験してみよう！ | 割れた土器を復原してみよう 発掘調査をしてみよう | 土器パズル() 発掘体験キット() |

(2) 草戸千軒テーマ展示

草戸千軒 展示室の一部を使って、草戸千軒町遺跡に関する常設展示以外の様々な資料をテーマに従って紹介するものである。

「木簡と墨書土器」

期 間：4月1日（水）～平成 28 年 3 月 31 日（木）

趣 旨： 草戸千軒町遺跡から出土した資料の中で、調査研究の最新の成果に基づき、荷札・付札・メモ書きの木簡と墨書土器や闘茶札・聞香札・呪符などにスポットを当て、商い・遊戯・信仰など、人々の生活の諸相を紹介する。

展示内容：1 「木簡の特質」 付札、荷札、闘茶札、聞香札
2 「草戸千軒の木簡」 商いのメモ、金銭取引
3 「墨書土器」 神仏の名前、花押、数字、文様など
4 「文字の解読」 赤外線テレビカメラ

(3) スポット展示

当館の通史展示室にスポット展示スペースを設け、郷土広島県の歴史を深く掘り下げた展示を2か月替りで行う。

第1回 「餅-栗田コレクションの名品-」

期 間：3月27日（金）～5月28日（木）

趣 旨： 福山市の栗田春夫氏が収集し当館に寄贈された餅コレクションの中から、当館餅ボランティアが選んだ逸品を紹介する。

主な展示資料：幾何に千鳥と井桁入り幾何文 久留米餅 布団地、城と菊花入り幾何文 伊予餅 布団地、花流水つなぎ文 備後餅 布団地、鯉と竹 山陰の餅 布団地など

担 当：西村直城・備後餅資料整理ボランティア

第2回 「窪田次郎-福山の近代を夢見た医師の足跡-」

期 間：5月29日（金）～7月30日（木）

趣 旨： 備後国加茂郡栗根村の医師・窪田次郎（1835～1902）は、明治維新による変革期の中で、民衆の立場から政治や教育など新しい社会体制の在り方を、地域に立脚して追い求めた自由民権の活動家である。現代社会にとっても重要な基本的人権、社会保障、教育の機会均等の実現を夢見た一人の医師の足跡を、当館蔵「窪田家文書」等を通して紹介する。

主な展示資料：窪田次郎書「天命之謂性」、叱正、啓蒙所大意並びに規則草稿、民選議院の儀について願書、コレラ患者受持場御届書、窪田次郎肖像写真など

担 当：平川孝志

第3回 「絵葉書に見る近代の鞆」

期 間：7月31日（金）～9月24日（木）

趣 旨： 絵葉書は、明治時代末以降、全国各地で盛んに作られるようになり、本県においても、県内各地で数多くの絵葉書が制作された。

本展では、当館が所蔵する、大正から昭和初期の絵葉書の中から、福山市鞆をテーマとした絵葉書を取り上げ、近代における福山・鞆の風景を紹介する。また、本年3月に福山市無形民俗文化財に指定された「鞆の浦 鯛しばり網漁法」を撮影した絵葉書も紹介する。

主な展示資料：絵葉書「(鞆の浦) 桃林山上より鞆市街及仙酔島、辨天島、皇后島諸島の遠望」、絵葉書「鞆の浦 辨天島(仙酔島御膳山より見たる)」、絵葉書「(鞆の浦) 仙酔島及弁天島(対潮楼より見たる)」、絵葉書「備後鞆の津 沼名前神社 本殿」、絵葉書「鞆の浦 仙酔島沖の鯛網」、沼隈郡鯛網の図「御問状答書」(複製)

担 当：平川孝志

第4回 「草戸千軒町遺跡出土品 - 粧いの道具 - 」

期 間：9月25日（金）～11月26日（木）

趣 旨： 草戸千軒町遺跡から出土した鉄漿皿、櫛、鏡などの粧いの道具を展示し、中世の人々の粧いを紹介する。

主な展示資料：菊花文双雀鏡、檜垣萩双雀鏡、鉄漿皿、紅皿、毛抜き、梳櫛、解櫛、笄

担 当：中山愉希江

第5回 「草戸千軒町遺跡出土品 - 保存修理事業の成果 - 」

期 間：11月27日（金）～平成28年1月28日（木）

趣 旨： 草戸千軒町遺跡から出土した多くの木製品や金属製品は、劣化を防ぐために保存修理が施された上で、保管・展示されている。特に、重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」(2,930点)については、文化庁の指導を受けた上で、平成17年度から国庫補助事業として資料の保存修理を進めている。今回は、金属製品を中心とする上記保存修理事業の成果を紹介する。

主な展示資料：包丁、錐、鑿、短刀など

担 当：山本智宏

第6回 「大坂冬の陣 - 大坂城攻め軍勢布陣図 - 」

期 間：平成28年1月29日（金）～3月24日（木）

趣 旨： 菅茶山の関わる資料「黄葉夕陽文庫」の「大坂城攻め軍勢布陣図」をとおして、大坂冬の陣について紹介するとともに、菅茶山が交友関係の中から、様々な歴史資料を入手し、歴史への正しい認識をしようとしていたことを考える。

主な展示資料：大坂城攻め軍勢布陣図(黄葉夕陽文庫資料)など

担 当：岡野将士

(4) 企画展示等

ア 企画巡回展 「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 - 」

期 間：4月24日（金）～6月7日（日）

趣 旨： 浄土寺は、瀬戸内を代表する港町・尾道に、飛鳥時代の推古天皇24（616）年、聖徳太子が開創したと伝える中国地方屈指の古刹であり、国宝「浄土寺本堂」「浄土寺多宝塔」や国の重要文化財「木造十一面観音菩薩立像」を始めとする貴重な文化財を数多く所蔵している。

方丈・庫裏及び客殿などを対象とした“平成の大修理”が平成20年1月から平成26年9月まで行われ、平成28年には創建1400年を迎える。

本展では、瀬戸内の重要な港町として、財政的にも繁栄した尾道において、その象徴的な寺院である浄土寺に伝わる寺宝の数々を紹介するとともに、浄土寺を支えた尾道の人々や社会動乱の中で浄土寺が担った役割などの理解と認識を深めることとする。

また、こうした歴史を経て、尾道市が海に視点をおいた取組をしていることを紹介する。

主 催：広島県立歴史博物館，広島県立歴史民俗資料館

共 催：尾道市教育委員会，中国新聞備後本社

後 援：尾道市，福山市，福山市教育委員会，福山商工会議所，尾道商工会議所，広島経済同友会福山支部，広島経済同友会尾道支部，一般社団法人福山青年会議所，一般社団法人尾道青年会議所，一般社団法人広島県観光連盟，エフエムふくやま，尾道エフエム放送，尾道ケーブルテレビ

特別協力：真言宗泉涌寺派大本山浄土寺，表千家同門会備後支部，裏千家淡交会尾道支部，速水流瀬源会尾道支部，海事都市尾道推進協議会

料 金：一般 800 円（640 円）高・大学生 600 円（480 円）小・中学生 400 円（320 円）

（ ）は前売りと20名以上の団体

入館者数：4,431人

行 事：・開催記念講演会（博物館大学）

開催日：4月25日（土）

演 題：尾道・浄土寺の魅力

講 師：小林暢善（真言宗泉涌寺派大本山浄土寺住職）

参加者数：250人

・開催記念講演会（博物館大学）

開催日：5月9日（土）

演 題：浄土寺の仏教美術

講 師：濱田宣（徳島文理大学教授）

参加者数：151人

・開催記念講演会（博物館大学）

開催日：5月23日（土）

演 題：尾道の浄土寺

講 師：森重彰文（前尾道市立因島図書館長）

参加者数：131 人

・展示解説会

第 242 回 4 月 26 日（日） 解説者：岡野将士

第 243 回 5 月 5 日（火・祝） 解説者：岡野将士

第 244 回 5 月 24 日（日） 解説者：岡野将士

臨時解説会 5 月 31 日（日） 解説者：岡野将士

参加者数：85 人

・茶席

開催日：4 月 25 日（土）、26 日（日）

協 力：表千家同門会備後支部

参加者数：267 人

・茶席

開催日：5 月 16 日（土）、17 日（日）

協 力：速水流滌源会尾道支部

参加者数：265 人

・茶席

開催日：5 月 30 日（土）、31 日（日）

協 力：裏千家淡交会尾道支部

参加者数：338 人

・声明公演

開催日：5 月 2 日（土）

出演者：浄土寺結衆寺院有志

参加者数：85 人

・関連パネル展示「浄土寺平成の大修理パネル展」

開催日：4 月 24 日（金）～6 月 7 日（日）

担 当：岡野将士

イ 企画展「瀬山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」

期 間：10 月 9 日（金）～11 月 23 日（祝・月）

（ 期 10 月 9 日～10 月 25 日， 期 10 月 27 日～11 月 8 日， 期 11 月 10 日～11 月 23 日）

趣 旨： 18 世紀後半から 19 世紀前半の江戸時代後期には、社会における女性の在り方・生き方が、それまでとは大きく変化をしていたことが近年明らかにされつつあり、その潮流と軌を一にするように、多くの女性画家・文化人が登場した。地元の尾道で生まれ、家を支えながら画業に人生を捧げその才能を開花させることで尾道に居ながらにして全国にその名をはせた平田玉蘊もその代表的な人物としてとらえることができる。

本展示会は、平田玉蘊の没後 160 年目に当たる本年に、女流画家・平田玉蘊の生涯とその作品にスボ

平成 27 年度事業の概要

ットを当てる。更に、平田玉蘊の生涯とその作品にとどまらず、平田玉蘊ら女性の活躍を支えた人々の存在や、近代以降に活躍した広島にゆかりのある女性たちも紹介し、現代に輝く女性たちにエールを送る展示とする。

主 催：広島県立歴史博物館

共 催：株式会社安楽商店、株式会社アマノ、アンデックス株式会社、小山美術、尾道商工会議所、尾道ロータリークラブ、尾道東ロータリークラブ、垣内税務会計事務所、クニヒロ株式会社、株式会社啓文社、崎谷司法書士事務所、山陽工業株式会社、株式会社純正食品マルシマ、瀬尾税理士事務所、株式会社パイオニア電子計算センター、広島経済同友会尾道支部、株式会社福井亀之助商店、藤川建設株式会社、フジレックス株式会社、宮地ナショナル株式会社、有限会社元廣建築設計事務所、吉原胃腸科外科

特別協力：平田玉蘊顕彰会、村上アーカイブス

後 援：福山市、福山市教育委員会、尾道市、尾道市教育委員会、福山商工会議所、尾道商工会議所、広島経済同友会福山支部、広島経済同友会尾道支部、一般社団法人尾道青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、尾道ケーブルテレビ、尾道ロータリークラブ、尾道東ロータリークラブ、尾道ライオンズクラブ、尾道瑠璃ライオンズクラブ、尾道みなとライオンズクラブ、国際ソロプチミスト尾道

料 金：一般800円（640円）高・大学生600円（480円）小・中学生400円（320円）

（ ）は前売りと 20 名以上の団体

入館者数：10,307 人

行 事：・開催記念講演会（博物館大学）

開催日：10月10日（土）

演 題：絵から見る玉蘊と江戸期の女性画家たち

講 師：山盛弥生（実践女子学園香雪記念資料館研究員）

参加者数：121 人

・開催記念講演会

開催日：10月31日（土）

演 題：平田玉蘊 江戸期に咲かせた女性の自立

講 師：池田明子（作家・尾道市文化財保護委員）

参加者数：173 人

・展示解説会

第 248 回 10月18日（日） 解説者：久下 実

第 249 回 11月3日（火・祝） 解説者：久下 実

第 250 回 11月22日（日） 解説者：久下 実

参加者数：137 人

・関連パネル展示「働く女性応援！ パネル展示」

平成 27 年度事業の概要

開催日：10月9日（金）～11月23日（祝・月）

協 力：広島県 働く女性応援課

- ・演奏会 輝く女性 応援リサイタル「女性音楽家の世界」

日 時：11月21日（土）

演 奏：早稲田桜子（violin）、早稲田真理（piano）

解 説：久下 実

参加者数：131人

- ・ワークショップ 日本画を描こう 「玉蘊作品の模写体験」

開催日：10月24日（土）

講 師：細谷紗桜

参加者数：20人

- ・ワークショップ 日本画を描こう 「岩絵の具で本格的な日本画に挑戦！」

開催日：11月7日（土）

講 師：細谷紗桜

参加者数：3人

担 当：久下 実

(5) 部門展示等

常設展示の内容をより一層深め、様々な歴史情報を公開するためのものであり、考古・歴史・民俗の各部門が、合同又は各々独立して行う展示である。

ア 夏の展示「釈迦如来坐像の像内納入品と塩出英雄の世界 - 福山・胎蔵寺の寺宝 - 」

期 間：7月17日（金）～8月23日（日）

趣 旨： 松熊山胎蔵寺の木造釈迦如来坐像の像内に納められていた経典や仏教版画などは、平成13年に行われた像の保存修理の過程で発見され、以来、福山の中世史を塗り替える資料として注目を集めてきた。また、福山出身の日本画家である塩出英雄画伯は、自らの菩提寺である胎蔵寺に作品を寄附し、郷土の文化にその足跡を残している。

この展示では、これらの像内納入品や塩出英雄画伯の作品を始め、初公開の広島県重要文化財「木造釈迦如来坐像ならびに脇侍二菩薩の獅子座および白象座」や広島県重要文化財「絹本着色不動明王像」など、胎蔵寺が所蔵する文化財をとおして、中世と現代の福山に育まれた文化の一端を紹介する。

主 催：広島県立歴史博物館

行 事：・開催記念講演会

開 催 日：8月1日（土）

演 題：仏教版画から見た福山・胎蔵寺の像内納入品

講 師：内田啓一（早稲田大学教授）

参加者数：122人

・特別講演会

開催日：8月23日(日)

演題：胎蔵寺住職，納入品発見の感動を語る

講師：竹原善生(宗教法人胎蔵寺代表役員)

参加者数：65人

・展示解説会

第245回 7月19日(日) 解説者：白井比佐雄

第246回 8月16日(日) 解説者：白井比佐雄

参加者数：94人

・特別解説

開催日：7月19日(日)

演題：胎蔵寺住職，塩出英雄画伯との思い出を語る

解説者：竹原善生(宗教法人胎蔵寺代表役員)

参加者数：88人

担当：白井比佐雄

イ 特別公開「紙本白描遊行上人絵」

期間：9月18日(金)～9月27日(日)

趣旨：尾道市西久保町に所在する常称寺は，延慶2年(1309)に時宗第2世の他阿真教が建立したと伝わる寺院で，備後南部の時宗の中核寺院として栄えた。

この常称寺に伝わった重要文化財「紙本白描遊行上人絵」4巻は，一部を除き，白描で描かれた絵巻物で，中世の姿を現在に伝えている。

平成25年度末に当館に寄託されたこの絵巻を紹介し，寄託資料の公開活用を行うとともに，備後南部の仏教文化の一端を概観する。

主催：広島県立歴史博物館

後援：エフエムふくやま，尾道エフエム放送

行事：・展示解説会

第247回 9月20日(日) 解説者：岡野将士

参加者数：17人

担当：岡野将士

ウ 新春・早春の展示「ふくやま草戸千軒ミュージアム コレクション展」

期間：平成28年1月2日(土)～3月27日(日)

(前期 1月2日～1月31日，後期 2月19日～3月27日)

趣旨：当館は，平成元年の開館以来，広島県草戸千軒町遺跡出土品・菅茶山関係資料(共に重要文化財)を始め，広島県の歴史を語る上で重要な数々の文化財を収集してきた。

平成 27 年度事業の概要

本展では、当館がこれまで寄贈・寄託を受けてきたコレクションを中心に展示することにより、当館が果たしてきた役割を再確認し、博物館活動への県民の理解と認識を深める。

主 催：広島県立歴史博物館

行 事：・ワークショップ「博物館たんけんツアー」

開催日：1月24日（日）、3月20日（日）

参加者数 14 人

・広島県重要文化財「木造阿弥陀如来坐像」贈呈式

開催日：2月19日（金）

解説者：上田修三（上田墨縄堂）、白井比佐雄、平川孝志

参加者数：50 人

・開催記念講演会

開催日：2月28日（日）

演 題：阿弥陀さんの文化財的価値と制作年代に迫る

講 師：濱田 宣（徳島文理大学教授）、白井比佐雄

参加者数：108 人

・展示解説会

第 251 回 1月2日（土） 解説者：平川孝志

第 252 回 1月24日（日） 解説者：平川孝志

第 253 回 2月28日（日） 解説者：平川孝志

第 254 回 3月20日（日） 解説者：平川孝志

参加者数：79 人

担 当：平川孝志

2 調査研究

博物館では、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域及び広島県の歴史と文化に関する調査研究を進め、資料を系統的に収集・整理・活用し、教育・文化及び学術の振興を図っている。

(1) 総合研究

一つのテーマについて、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野が連携して、総合的な研究を行うものである。

ア 黄葉夕陽文庫の基礎調査と研究

趣 旨： 当館が所蔵する、江戸時代後期の文人、菅茶山収集資料を中心とした資料群「黄葉夕陽文庫」について、カード作成などの資料整理事業を実施するとともに、同資料群の人文科学分野・自然科学分野にわたる多様な性格の資料をより多角的に調査・研究し、資料目録の刊行など早期の全容公開を図る。

内 容： ・黄葉夕陽文庫資料整理事業運営協議会を開催し、資料整理や活用等の方針について協議した。

実施日：平成 28 年 1 月 29 日（金）

指導者：頼 祺一（広島大学名誉教授）・岡部幹彦（元文化庁主任調査官）

・基本目録の作成に向けた整理・調査を実施するとともに、平成 26 年に重要文化財に指定された「菅茶山関係資料」について指定品資料目録を刊行した。

イ 総合調査「芦田川下流域の中世」

趣 旨： 草戸千軒町遺跡の調査研究成果を、福山湾岸を中心とする芦田川下流域の中世史に位置付けるため、関連する資料の分析を進める。

内 容： 平成 15 年度から木造釈迦如来坐像胎内施入品についての調査研究を進めている。平成 27 年度は、これまでの成果を部門展で公開するとともに、紙背文書解読に着手した。

ウ 草戸千軒町遺跡に関する調査研究

趣 旨： 当館が保管する草戸千軒町遺跡出土品は、長期間に及び中世の生活の様子を具体的に窺うことができることから、我が国の歴史研究にとって極めて価値が高い。しかし、調査報告書に掲載されているものは僅少であることから、引き続き、その他の 100 万点に及び膨大な資料の分析・研究を進め、その成果を中世史研究に資するとともに、博物館において展示などの学習支援活動で公開・活用する。

内 容： 平成 8 年度から資料の種別ごとに調査研究報告書を刊行している。

(2) テーマ研究

研究分野や調査地域にテーマをしぼり調査研究を進めるもので、その成果は、次年度以降の展示などで公表するものである。

ア ひろしまの鉄道

趣 旨： 当館が継続的に調査している鉄道について、特に山陽鉄道から始まる県内の鉄道の歴史に焦点をあてて調査する。

内 容： 山陽鉄道のはじまりと広島への延伸や山陽本線の歩み、山陽新幹線のはじまりと今日の鉄道を巡る状況など。

調査地：埼玉県 鉄道博物館

愛知県 リニア・鉄道館

京都府 京都鉄道博物館

担 当：山本智宏

イ 守屋コレクション

趣 旨： 内外の古地図を核とする「守屋壽コレクション」所収の資料のうち、近世の異文化交流の様相を示す資料の調査・分析を行った。成果は、平成 28 年度の企画展で公開した。

内 容： 江戸時代初期の南蛮文化の影響を示す資料、18 世紀末～19 世紀のロシアとの交流を示す資料。朝鮮通信使、琉球使節に関する資料などの調査・分析

担 当：久下 実

(3) 保存処理，保存修理

博物館が取り扱う多様な材質でできた様々な資料を、それぞれの特性に応じた適切な保存方法を考案・研究し、資料の永久保存と活用を図るものである。重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」の保存処理と平成 26 年度に重要文化財に指定された「菅茶山関係資料」の保存修理を、国庫補助事業として行った。

ア 重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」

対 象：木製品及び金属製品（横杵、鋌など）5 点

処理方法：樹脂含浸処理及び保管用台座製作

担 当：尾崎光伸

イ 重要文化財「菅茶山関係資料」

対 象：松鶴図、廉塾図、碯碯跪餌図

修理方法：本紙の修復，表装裂の取り替え，保存箱の新調

担 当：岡野将士

(4) 研修・研究会等

ア 研修会・研究会等への参加

| 名称 | 開催日 | 主催 | 会場 | 参加者 |
|-------------------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|---|
| 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会総会及び研究会 | 6月25日(金) | 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会 | 府中市上下町民会館 | 中山愉希江 |
| 第63回全国博物館大会 | 11月18日(水)~19日(木) | 日本博物館協会 | 呉阪急ホテル 呉市海事歴史科学館 | 植田千佳穂 白井比佐雄 久下 実 山本智宏 中山愉希江 |
| 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会総会及び研究会 | 12月2日(水) | 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会 | 安芸高田市民文化センター | 中山愉希江 |
| 平成27年度文化財担当者特別研修「文化財デジタル写真研修」 | 平成28年3月8日(火)~11日(金) | 独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 | 国立奈良文化財研究所 | 久下 実 |

3 資料の収集・保管

展示・調査研究などの目的のため、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する資料を、実物資料・複製・模型等の形態で収集・保管している。

(1) 実物資料

ア 実物資料点数

| | 考 古 | 歴 史 | 民 俗 | 美 工 | その他 | 計 |
|------------------|----------|--------------|----------|----------|----------|--------------|
| 平成 26 年度までの分 | 22,945 | 13,272 | 2,912 | 146 | 37 | 39,312 |
| 平成 27 年度分 | 0 | 1,358 | 0 | 0 | 0 | 1,358 |
| 合計 | 22,945 | 14,630 | 2,912 | 146 | 37 | 40,670 |

イ 収集資料等一覧

| 分 野 | 資 料 名 | 点 数 | 収集形態 | 備 考 |
|-----|-----------------|---------|------|-----|
| 歴史 | 絵葉書 | 190 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 木造阿弥陀如来坐像 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 木造蓮華座 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 大日本道中細見記 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 時刻表（両備軽便鉄道・福塩線） | 9 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 写真（府中駅 昭和 8 年） | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 手鏡 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 守屋壽コレクション | 1,154 点 | 寄託 | |

(2) 製作資料

製作資料点数

| | 考 古 | 歴 史 | 民 俗 | 美 工 | その他 | 計 |
|------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 平成 26 年度までの分 | 46,215 | 100 | 36 | 11 | 15 | 46,377 |
| 平成 27 年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 46,215 | 100 | 36 | 11 | 15 | 46,377 |

(3) 映像資料

映像資料本数

| | 16 ミリ | ビデオ・DVD | レザ-デ-ィス | スライド | その他 | 計 |
|------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 平成 26 年度までの分 | 34 | 28 | 13 | 9 | 0 | 84 |
| 平成 27 年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 34 | 28 | 13 | 9 | 0 | 84 |

(4) 図書資料

当館が収蔵している図書資料は、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する書籍，歴史・文化財関係の雑誌，全国各地の発掘調査報告書，他の博物館・資料館等で開催された展覧会の図録，研究機関発行の機関誌など多岐にわたるが，当館の歴史博物館としての性格上，その多くが研究分野の図書である。

収集方法は，購入・寄贈・寄附に大別される。寄贈図書は当館刊行物との交換で他館から贈られた図書資料であり，寄附図書は寄附行為により収集した図書である。当館では図書の貸出しは行っていないが，1階に図書室を設けているので，入館者は配架されている図書を閲覧することができる。

現在までに収蔵，登録処理の完了した図書資料数は，次のとおりである。

ア 収蔵図書資料数（単位：冊）

| | 購 入 | 寄 贈 | 寄附 | 計 |
|----------------|------------|--------------|----------|--------------|
| 平成26年度までの分 | 12,753 | 82,627 | 31,637 | 127,017 |
| 平成27年度分 | 128 | 1,912 | 0 | 2,040 |
| 合計 | 12,881 | 84,539 | 31,637 | 129,057 |

4 学習支援

学習支援とは、郷土の歴史や文化等について県民が自ら学ぶ機会を提供し、当館職員及び外部講師がその活動を支援するものである。

(1) 講演会等（講演者及び講師の職名は当時）

当館が主催・共催した講演会等は、次のとおりである。

ア 講演会

(計15回)

| 実施日 | 区分 | 演題 | 講演者 | 参加人数 |
|-----------|-----------------------------|----------------------------|--------------------------|------|
| 4月25日(土) | 企画展開催記念講演会 博物館大学 | 尾道・浄土寺の魅力 | 浄土寺住職 小林暢善 | 250人 |
| 5月9日(土) | 企画展開催記念講演会 博物館大学 | 浄土寺の仏教美術 | 徳島文理大学教授 濱田 宣 | 151人 |
| 5月23日(土) | 企画展開催記念講演会 博物館大学 | 尾道の浄土寺 | 前尾道市立因島図書館長 森重彰文 | 131人 |
| 6月6日(土) | 広島県立歴史博物館友の 会共催 文化講演会 | 吉田松陰と幕末の長州 | 広島大学名誉教授 三宅紹宣 | 141人 |
| 7月26日(土) | 備陽史探訪の会共催 公開講座 | 備後国宮氏の研究 | 備陽史探訪の会会長 田口義之 | 141人 |
| 8月1日(土) | 夏の展示開催記念講演会 | 仏教版画から見た福山・胎 蔵寺の像内納入品 | 早稲田大学教授 内田啓一 | 122人 |
| 8月2日(日) | 備陽史探訪の会共催 公開講座 | 備陽史研究「山城志」第23 集発行記念講演会 | 備陽史探訪の会会員 | 80人 |
| 8月23日(日) | 夏の展示開催記念講演会 | 胎蔵寺住職，納入品発見の 感動を語る | 宗教法人胎蔵寺代表役員 竹原善生 | 65人 |
| 9月26日(土) | 備陽史探訪の会共催 公開講座 | 中世の合戦絵巻をどう読む か | 九州大学大学院教授 服部英雄 | 140人 |
| 10月10日(土) | 企画展開催記念講演会 博物館大学 | 絵から見る玉蘊と江戸期の 女流画人たち | 実践女子学園香雪記念資料館研究員 山盛弥生 | 121人 |
| 10月31日(土) | 企画展開催記念講演会 | 平田玉蘊 - 江戸期に咲かせ た女性の自立 - | 作家 池田明子 | 173人 |
| 12月6日(日) | 芸備友の会共催 公開講座 | 弥生時代の新たな発見 | 三次市文化財保護委員会委員 加藤光臣 | 55人 |
| 1月30日(土) | 考古学公開講演会 | 古代の測量と都づくり | 三重大学教授 小澤 毅 | 73人 |
| 2月20日(土) | 博物館大学 | 近世尾道の茶園文化 | 福山市立大学准教授 八幡浩二 | 84人 |
| 2月28日(日) | 新春・早春の展示開催記 念講演会 | 阿弥陀さんの文化財的価値 と制作年代に迫る | 徳島文理大学教授 濱田 宣 白井比佐雄 | 108人 |

イ 博物館大学（企画展開催記念講演会と兼ねて実施。）

(計5回)

| 実施日 | 演 題 | 講師 | 参加人数 |
|-----------|------------------------|-----------------------|------|
| 4月25日(土) | 尾道・浄土寺の魅力 | 浄土寺住職 小林暢善 | 250人 |
| 5月9日(土) | 浄土寺の仏教美術 | 徳島文理大学教授 濱田 宣 | 151人 |
| 5月23日(土) | 尾道の浄土寺 | 前尾道市立因島図書館長 森重彰文 | 131人 |
| 10月10日(土) | 絵から見る玉蘊と江戸期の女流画 人たち | 実践女子学園香雪記念資料館研究員 山盛弥生 | 121人 |
| 2月20日(土) | 近世尾道の茶園文化 | 福山市立大学准教授 八幡浩二 | 84人 |

ウ その他

| 実施日 | 区分 | 演題 | 講演者・講師 | 参加人数 |
|----------|--------------------------------|-------------|-------------------|------|
| 5月2日(土) | 企画展関連行事 | 声明公演 | 浄土寺住職 小林暢善 他 | 85人 |
| 9月19日(土) | 比治山大学・みよし風土記の丘ミュージアム共催 ワークショップ | 本藍で間仕切りを染める | 比治山大学短期大学部教授 寺田勝彦 | 16人 |
| 1月3日(日) | ひろしま文化振興財団福山分室共催 | 雅楽演奏会 | 宮内雅楽同好会 | 180人 |

(2) 他機関主催講演会等講師 (他機関が主催する講演会・講座等の講師を務めた。)

(計 18 回)

| 講演会名 | 主催 | 開催日 | 会場 | 演題 | 講演者 |
|---------------|---------------|-----------|--------------|--|---------------|
| J F E フェスタ | J F E 西日本 | 5月10日(日) | J F E 西日本 | 体験教室等 | 尾崎光伸 山本智宏 |
| ふどきの丘春まつり | 広島県立歴史民俗資料館 | 5月17日(日) | みよし風土記の丘 | 体験教室等 | 中山愉希江 橋本愛子 |
| 玉蘊忌 | 平田玉蘊顕彰会 | 6月20日(土) | 持光寺 | 企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」について | 久下 実 |
| 講義 | 県立広島大学 | 7月6日(月) | 県立広島大学 | 博物館教育論 | 久下 実 |
| 生涯学習への誘い | 松永生涯学習センター | 7月30日(木) | 松永生涯学習センター | 絵葉書に見る近代の鞆 | 平川孝志 |
| 卓話 | 尾道東ロータリークラブ | 9月8日(火) | ベイトウン尾道組合会館 | 頼山陽と平田玉蘊 | 久下 実 |
| 教養科講座 | 福山市老人大学 | 10月15日(木) | 福山市老人大学 | 平田玉蘊について | 久下 実 |
| 文化ゾーンで福山を学ぼう会 | 文化ゾーンで福山を学ぼう会 | 10月15日(木) | 広島県立歴史博物館 | 水野と阿部の事績 | 岡野将士 |
| ふどきの丘秋まつり | 広島県立歴史民俗資料館 | 10月18日(日) | みよし風土記の丘 | 体験教室等 | 中山愉希江 橋本愛子 |
| 生涯学習への誘い | 松永生涯学習センター | 10月29日(木) | 松永生涯学習センター | 企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」について | 久下 実 |
| シンポジウム | 安芸高田市歴史民俗博物館 | 11月23日(月) | 安芸高田市民文化センター | 山城を語る - 現代に残された安芸高田の戦国 - | 尾崎光伸 |
| 講義 | 福山大学 | 1月12日(火) | 福山大学 | 草戸千軒町遺跡について | 山本智宏 |
| 連続講座 | 頼山陽史跡資料館 | 1月16日(土) | 頼山陽史跡資料館 | 稲生物怪録の世界 | 植田千佳穂 |
| 文化ゾーンで福山を学ぼう会 | 文化ゾーンで福山を学ぼう会 | 1月21日(木) | 広島県立歴史博物館 | 「福山知つとる検定」対策 | 岡野将士 |
| 尾道市文化講座 | 尾道市文化振興課 | 1月23日(土) | 尾道市中央図書館 | 尾道と平田玉蘊 | 久下 実 |
| 生涯学習への誘い | 松永生涯学習センター | 1月28日(木) | 松永生涯学習センター | 博物館の「お宝」大集合 - ふくやま草戸千軒ミュージアムコレクション展 から - | 平川孝志 |
| 卓話 | 尾道カルチャークラブ | 2月27日(土) | 尾道グリーンホテル | 近世尾道と女性画家 - 平田玉蘊・亀山万について - | 久下 実 |
| 歴風トーク | 広島県立歴史民俗資料館 | 3月13日(日) | 広島県立歴史民俗資料館 | 絵葉書から広島近代をのぞいてみる | 平川孝志 |

平成 27 年度事業の概要

(3) 展示解説

(計 14 回)

| 実施日 | 区分 | 内容 | 解説者 | 参加人数 |
|------------|-------|--|-------|------|
| 4月26日(日) | 第242回 | 企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 - 」 | 岡野将士 | 21人 |
| 5月5日(火・祝) | 第243回 | 企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 - 」 | 岡野将士 | 10人 |
| 5月24日(日) | 第244回 | 企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 - 」 | 岡野将士 | 34人 |
| 5月31日(日) | 臨時 | 企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 - 」 | 岡野将士 | 20人 |
| 7月19日(日) | 第245回 | 部門展「釈迦如来坐像の像内納入品と塩出英雄の世界 - 福山・胎蔵寺の寺宝 - 」 | 白井比佐雄 | 88人 |
| 8月16日(日) | 第246回 | 部門展「釈迦如来坐像の像内納入品と塩出英雄の世界 - 福山・胎蔵寺の寺宝 - 」 | 白井比佐雄 | 6人 |
| 9月20日(日) | 第247回 | 特別公開「紙本白描遊行上人絵」 | 岡野将士 | 17人 |
| 10月18日(日) | 第248回 | 企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」 | 久下 実 | 21人 |
| 11月3日(火・祝) | 第249回 | 企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」 | 久下 実 | 65人 |
| 11月22日(日) | 第250回 | 企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」 | 久下 実 | 51人 |
| 1月2日(土) | 第251回 | 新春・早春の展示(部門展)「ふくやま草戸千軒ミュージアム コレクション展」 | 平川孝志 | 16人 |
| 1月24日(日) | 第252回 | 新春・早春の展示(部門展)「ふくやま草戸千軒ミュージアム コレクション展」 | 平川孝志 | 7人 |
| 2月28日(日) | 第253回 | 新春・早春の展示(部門展)「ふくやま草戸千軒ミュージアム コレクション展」 | 平川孝志 | 38人 |
| 3月20日(日) | 第254回 | 新春・早春の展示(部門展)「ふくやま草戸千軒ミュージアム コレクション展」 | 平川孝志 | 18人 |

(4) 学習会

ア 古文書学習会(計7回)

文書資料の解説・内容・整理保存方法の学習を通して、文書資料に対する理解と認識を深める。

登録者 24人。

(ア) 文書資料学習会

中世から近世にいたる文書資料の解説に関する基礎的知識を習得し、文書資料等及び博物館活動に対する理解と認識を深める。

(イ) 文書資料講読学習会

文書資料学習会及び古文書解説経験者を中心に、当館収蔵資料の解説を行い、解説に関する知識を深める。

| 開催日 | 学習会 | 内容 | 講師 | 参加人数 |
|-----------|-----------|------------|-------------------|------|
| 6月27日(土) | 文書資料講読学習会 | 「浦賀紀行」 | 岡野将士 | 19人 |
| 7月25日(土) | 文書資料講読学習会 | 「浦賀紀行」 | 岡野将士 | 19人 |
| 8月29日(土) | 文書資料講読学習会 | 「浦賀紀行」 | 岡野将士 | 17人 |
| 10月24日(土) | 文書資料学習会 | 吉田松陰の手紙を読む | 萩市博物館 学芸員 道迫真吾 | 13人 |
| 11月21日(土) | 文書資料講読学習会 | 「浦賀紀行」 | 岡野将士 | 16人 |
| 1月23日(土) | 文書資料講読学習会 | 「浦賀紀行」 | 岡野将士 | 13人 |
| 2月27日(土) | 文書資料講読学習会 | 「浦賀紀行」 | 岡野将士 | 15人 |

イ 考古学学習会（計 6 回）

地域住民の多様なニーズに応えるとともに、博物館所蔵資料の有効活用を促進するための中核的な人材を育成することを目的に、年度ごとにテーマを決め、考古学の基本的な知識、資料整理・活用の方法などを学習する。

登録者 74 人。

| 開催日 | テーマ | 講師 | 参加人数 |
|----------|------------------------------|-----------------------------|------|
| 5月16日(土) | 国分寺について - 安芸国分寺の調査から - | 東広島市出土文化財管理センター 所長 妹尾 周三 | 49人 |
| 6月13日(土) | 古代の土器 | 比治山大学 教授 安間 拓巳 | 48人 |
| 9月12日(土) | 古代山陽道の駅家 - 最明寺跡南遺跡の調査から - | 福山市教育委員会 調整員 福島 政文 | 42人 |
| 11月7日(土) | 製鉄とその流通 | 広島県教育事業団 主任調査研究員 山田 繁樹 | 39人 |
| 1月30日(土) | 古代の測量と都づくり | 三重大学 教授 小澤 毅 | 73人 |
| 2月13日(土) | 備後国府について | 府中市教育委員会 主任 道田 賢志 | 39人 |

(5) こども博物館教室

子供たちを対象として、体験しながら歴史や地域の伝統産業について学ぶ機会を提供する。

ア まなびの教室

（計 4 回）

| 実施日 | 行事名 | 講師 | 参加人数 |
|----------|---------|------------------------|-----------------|
| 7月25日(土) | 堅豆腐を作ろう | 中山愉希江 | 17人(子供9・保護者8) |
| 8月8日(土) | い草を織ろう | 畳表技術伝承者 来山淳平 尾崎光伸 | 23人(子供14・保護者9) |
| 8月15日(土) | ミニ畳を作ろう | 和ごころ工房 秦郁次郎 平川孝志 | 39人(子供21・保護者18) |
| 8月22日(土) | 藍染をしよう | けんぱくボランティアスタッフ 山本智宏 | 45人(子供25・保護者20) |

イ お正月だよ！こども博物館

| 実施日 | 内容 | 参加人数 |
|---------------|-----------------------|--------------------|
| 1月2日(土)、3日(日) | こままわし・はねつき・けんだま・貝合わせ等 | 799人(子供460・保護者339) |

(6) ボランティア育成

より多様な生涯学習の機会を設けるため、博物館業務をボランティア活動の場として提供した。登録人数 45 人。

（業務の重複あり）

ア ボランティアの活動内容等

| 業務区分 | 活動内容 | 活動日時 | 登録人数 |
|---------|-------------------|---------------------------|------|
| 解説 | 来館者に常設展示の解説を行う | 毎週日曜日 10:00~16:00 | 9人 |
| 図書 | 来館者に歴史文化情報の提供を行う | 毎週水曜日 10:00~15:00 | 13人 |
| 備後絰資料整理 | 備後絰資料の整理を行う | 毎月第4火曜日 10:00~15:00 | 5人 |
| 古文書資料整理 | 当館所蔵の古文書の整理を行う | 毎月第2・4木曜日 10:00~15:00 | 3人 |
| 考古資料整理 | 当館所蔵の考古資料の整理を行う | 毎月第2水曜日・第4土曜日 10:00~15:00 | 6人 |
| 鉄道資料整理 | 当館所蔵の鉄道関係資料の整理を行う | 毎月第1木曜日・第3土曜日 13:00~16:00 | 1人 |
| その他 | ワークショップなどの実施・補助等 | 随時 | 8人 |

(7) 学校連携

学校からの要望に応じて、各種授業、講演、職場体験学習・インターンシップの受入れを行った。

ア 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の無料団体見学

平成元年の開館から平成26年度までの状況及び27年度の状況は、次のとおりである。

| 区分 | 県内 | | 県外 | | 合計 | |
|-------------|-----------|--------------|----------|------------|------------|--------------|
| | 学校数 | 人数 | 学校数 | 人数 | 学校数 | 人数 |
| 昨年度まで | 3,598 | 217,680 | 230 | 13,882 | 3,828 | 231,562 |
| 27年度 | 96 | 4,888 | 8 | 440 | 104 | 5,328 |
| 総合計 | 3,694 | 222,568 | 238 | 14,322 | 3,932 | 236,890 |

平成19年度分から幼稚園・保育所の数を含む。

イ ゲストティーチャー

(計17件)

| 実施日 | 学校名・学年等 | 内容 | 派遣職員 |
|-----------|-----------------|-----------|-------------|
| 5月1日(金) | 東広島市立中黒瀬小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |
| 5月7日(木) | 東広島市立高美が丘小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |
| 7月6日(月) | 三原市立幸崎小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |
| 7月16日(木) | 福山市立駅家西小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 岡野将士 |
| 8月27日(木) | 福山市立久松台小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 山本智宏 |
| 9月2日(水) | 福山市立宜山小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 岡野将士 |
| 9月4日(金) | 三原市立深小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 尾崎光伸 |
| 9月4日(金) | 府中市立府中小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 岡野将士 |
| 9月8日(火) | 福山市立南小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 橋本愛子 |
| 9月8日(火) | 福山市立引野小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 岡野将士 |
| 9月10日(木) | 呉市立広小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |
| 9月14日(月) | 呉市立郷原小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |
| 9月16日(水) | 福山市立蔵王小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 山本智宏 |
| 9月24日(木) | 福山市立伊勢丘小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 山本智宏 |
| 10月13日(火) | 福山市立鳳中学校1年生 | 勾玉作り | 平川孝志, 中山愉希江 |
| 1月29日(金) | 英数学館小学校5年生 | 修学旅行の事前学習 | 山本智宏 |
| 2月25日(木) | 福山市立松永小学校 | 火おこし体験 | 中山愉希江, 橋本愛子 |

ウ 職場体験学習・インターンシップ

| 実施日 | 学校名 | 参加人数 |
|-----------------|----------------------------|------|
| 8月18日(火)~21日(金) | 福山市立城西中学校・城東中学校・中央中学校・東中学校 | 5人 |
| 8月26日(水)~28日(金) | 松永高等学校 | 3人 |
| 9月1日(火)~4日(金) | 福山大学・比治山大学 | 9人 |
| 10月14日(水)~1日(木) | 近畿大学附属広島中学校福山校 | 2人 |

エ 職場見学

| 実施日 | 学校名 | 参加人数 |
|----------|--------|------|
| 7月28日(火) | 賀茂高等学校 | 4人 |

オ 教員免許更新講習

| 実施日 | 参加人数 |
|----------|------|
| 8月11日(火) | 34人 |

カ 研修・講座等

| 実施日 | 団体名 | 内容 | 参加人数 |
|--------------------------|----------|--------|------|
| 7月10日(金) | 教育センター | 専門研修講座 | 41人 |
| 10月20日(火)~21日(水), 27日(火) | 福山市教育委員会 | 初任者研修 | 132人 |
| 12月15日(火), 3月10日(木) | 福山東警察署 | 初任者研修 | 10人 |

キ 博物館実習

博物館法施行規則第 1 条の規定に基づく大学からの受入れの要請により，実施する。

(ア) 博物館実習

| 期間 | 受入大学名 | 参加人数 |
|------------------|--|------|
| 7月31日(水)～8月6日(火) | 福山大学・尾道市立大学・東海大学・立命館大学・大手前大学・東京学芸大学・京都女子大学 | 8人 |

(イ) 博物館見学実習

| 期日 | 受入大学名 | 参加人数 |
|-----------|----------|------|
| 5月30日(土) | 岡山理科大学 | 96人 |
| 9月9日(水) | 尾道市立大学 | 8人 |
| 9月17日(木) | 県立広島大学 | 6人 |
| 9月25日(金) | 岡山商科大学 | 3人 |
| 11月28日(土) | 広島大学 | 31人 |
| 12月23日(水) | 山陽学園大学 | 57人 |
| 1月16日(土) | くらしき作陽大学 | 5人 |

(8) 出版

ア 『広島県立歴史博物館ニュース』

博物館の活動状況などを紹介するニュース第103号～第106号を作成した。

| 号数 | 発行日 | 内容 | 執筆者 |
|-----|--------|---|------------------------|
| 103 | 7月1日 | 夏の展示「釈迦如来坐像の像内納入品と塩出英雄の世界 - 福山・胎蔵寺の寺宝 - 」 特別公開「紙本白描遊行上人絵」 なぜなに相談室 「像内納入品」ってなんのこと？ | 白井比佐雄 岡野将士 白井比佐雄 |
| 104 | 8月26日 | 企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」 なぜなに相談室 江戸時代の絵 はくぶつかんこぼればなし24「ギョクオン」？「ギョクウン」？名前の読み方あれこれ | 久下 実 岡野将士 久下 実 |
| 105 | 12月11日 | 新春・早春の展示「ふくやま草戸千軒ミュージアム コレクション展 」 | 平川孝志 |
| 106 | 3月11日 | 春の展示「願いをかなえ 災いをはらう - 遺跡から見つかった中世まじないの世界 - 」 | 尾崎光伸 |

イ 調査研究

(ア) 『広島県立歴史博物館資料目録 8 重要文化財 菅茶山関係資料 指定品目録』

平成26年度に重要文化財に指定された「菅茶山関係資料」の指定品資料目録。A 4判，390頁

(イ) 『広島県立歴史博物館 研究紀要』 第 18 号 A 4 判，83 頁

- ・ 亀山万女について 久下 実
- ・ 卷子装『平田玉蘊関連墨書貼交』について 久下 実
- ・ 草戸千軒町遺跡第 37 次～42 次調査出土の動物遺存体 廣藤紀子 菊地大樹 松井 章
- ・ 草戸千軒町遺跡出土の回転系切り離し技法の土師質土器杯・皿類について 尾崎光伸
- ・ 木造阿弥陀如来坐像の年輪年代測定調査 光谷拓実 白井比佐雄

(9) 新聞・雑誌への連載

ビジネス情報

| 掲載日 | 内容 | 執筆者 |
|--------|---|-------|
| 4月20日 | 企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 - 」 | 岡野将士 |
| 5月20日 | 企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 - 」 | 岡野将士 |
| 6月20日 | スポット展示「窪田次郎 福山の近代を夢見た医師の足跡 」 | 平川孝志 |
| 7月20日 | 夏の展示「釈迦如来坐像の像内納入品と塩出英雄の世界 - 福山・胎蔵寺の寺宝 - 」 | 白井比佐雄 |
| 8月20日 | スポット展示「絵葉書に見る近代の鞆」 | 平川孝志 |
| 9月20日 | スポット展示「草戸千軒町遺跡出土品 - 粧いの道具 - 」 | 中山愉希江 |
| 10月20日 | 企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」 | 久下 実 |
| 11月20日 | 企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」 | 久下 実 |
| 12月20日 | スポット展示「草戸千軒町遺跡出土品 - 保存修理事業の成果 - 」 | 山本智宏 |
| 1月20日 | 新春・早春の展示「ふくやま草戸千軒ミュージアム コレクション展 」 | 平川孝志 |
| 2月20日 | スポット展示「大坂冬の陣 大坂城攻め軍勢布陣図 」 | 岡野将士 |
| 3月20日 | 新春・早春の展示「ふくやま草戸千軒ミュージアム コレクション展 」 | 平川孝志 |

(10) 他機関への指導

| 名称 | 開催日 | 主催 | 会場 | 参加者 |
|----------------------------|-----------|-----------------------|-----------|-------|
| 芦田川水系河川整備計画進捗報告会 | 12月17日(木) | 国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所 | 福山河川国道事務所 | 白井比佐雄 |
| 特別史跡廉塾ならびに菅茶山旧宅保存活用計画策定委員会 | 1月27日(水) | 福山市教育委員会 | 広島県立歴史博物館 | 岡野将士 |

(11) 広島県立歴史博物館友の会

広島県立歴史博物館友の会は、歴史・文化に関心のある人々の集まりで、当館の展示等を通して会員自らの教養を豊かにするとともに、会員相互の親睦を深め、また、当館の行う事業に協力し、地域文化の向上に寄与することを目的として、平成 2 年度に設立された。会員数 227 人（平成 28 年 3 月 31 日現在）。

平成 27 年度には、次の行事・活動を行った。

ア 会議等の開催

| 開催日 | 行事名 |
|-------------------|-----------|
| 4月25日(土)ほか12回 | 幹事会 |
| 5月23日(土)・1月24日(日) | 理事・幹事合同会議 |
| 5月22日(金) | 監査 |
| 6月6日(土) | 理事会・総会 |

イ 講演会、文化・歴史サロン、演劇等の開催

| 開催日 | 行事名 | 演題・内容と講師・演者 | 参加者数 |
|--------------|-----------------------|--|------|
| 5月9日(土) | 第54回文化・歴史サロン | 演題：旧甲奴郡域の神社と神事 講師：友の会幹事 尾多賀晴悟 | 27人 |
| 6月6日(土) | 文化講演会 (博物館と共催) | 演題：吉田松陰と幕末の長州 講師：広島大学名誉教授 三宅紹宣 | 141人 |
| 7月2(木)～3日(金) | 宿泊研修旅行 | 壱岐へ行く 訪問先 原の辻遺跡、一支国博物館その他 | 20人 |
| 11月1日(日) | 第18回創作邦楽劇 「草戸千軒絵巻」 | 福山市立幕山小学校3年生42名・保護者 笛奏者：滝沢成美、大倉流小鼓方：高橋奈王子 喜多流シテ方：大島文恵・大島紀恵 | 167人 |
| 2月3日(木) | 一日研修旅行 | 東広島市旧跡巡検 古い？新しい？東広島 訪問先 東広島市 広島大学総合博物館その他 | 25人 |
| 2月14日(日) | 第55回文化・歴史サロン | 演題：葛原しげるの中学生日記と童謡 講師：元神辺図書館館長 佐々木龍三郎 | 27人 |

ウ ニュース等の発行

友の会だより 194（平成27年 4月25日）～ 197（平成28年 1月24日）

エ ミュージアムショップの運営

5 利用状況

(1) 入館者数

ア 常設展

(単位:人・日)

| 月別 | 開館 日数 | 有料入館者数 | | | | | 無料入館者数 | | | | | 入館者 総計 | 1日平 均 |
|----|----------|----------|-----|-------|-----|-------|--------|-----|--------|-------|--------|-----------|----------|
| | | 個人(前売含む) | | 団体 | | 合計 | 一般 | 留学生 | 小・中・高等 | | 合計 | | |
| | | 一般 | 大学生 | 一般 | 大学生 | | | | 学校行事 | 個人 | | | |
| 4 | 26 | 317 | 9 | 226 | 53 | 605 | 937 | 0 | 1,011 | 164 | 2,112 | 2,717 | 105 |
| 5 | 28 | 302 | 23 | 199 | 102 | 626 | 2,111 | 0 | 856 | 230 | 3,197 | 3,823 | 137 |
| 6 | 21 | 201 | 5 | 148 | 2 | 356 | 612 | 0 | 562 | 85 | 1,259 | 1,615 | 77 |
| 7 | 28 | 605 | 23 | 224 | 163 | 1,015 | 1,034 | 0 | 154 | 292 | 1,480 | 2,495 | 89 |
| 8 | 26 | 1,109 | 64 | 361 | 7 | 1,541 | 1,374 | 7 | 221 | 468 | 2,070 | 3,611 | 139 |
| 9 | 27 | 626 | 62 | 348 | 10 | 1,046 | 446 | 1 | 475 | 128 | 1,050 | 2,096 | 78 |
| 10 | 28 | 232 | 10 | 123 | 18 | 383 | 1,680 | 0 | 552 | 77 | 2,309 | 2,692 | 96 |
| 11 | 26 | 513 | 16 | 107 | 32 | 668 | 3,599 | 0 | 625 | 401 | 4,625 | 5,293 | 204 |
| 12 | 24 | 406 | 13 | 115 | 59 | 593 | 239 | 0 | 303 | 85 | 627 | 1,220 | 51 |
| 1 | 27 | 516 | 26 | 240 | 8 | 790 | 1,498 | 1 | 0 | 179 | 1,678 | 2,468 | 91 |
| 2 | 20 | 407 | 16 | 145 | 2 | 570 | 683 | 0 | 101 | 82 | 866 | 1,436 | 72 |
| 3 | 28 | 742 | 53 | 290 | 6 | 1,091 | 776 | 1 | 30 | 310 | 1,117 | 2,208 | 79 |
| 合計 | 309 | 5,976 | 320 | 2,526 | 462 | 9,284 | 14,989 | 10 | 4,890 | 2,501 | 22,390 | 31,674 | 103 |

イ 企画展・特別展

| 月別 | 開館 日数 | 有料入館者数 | | | | | | | 無料入館者 | | | 入館者 総計 | 1日平 均 |
|----|----------|----------|------|------|-----|------|------|-------|-------|----------------|-------|-----------|----------|
| | | 個人(前売含む) | | | 団体 | | | 合計 | 一般 | 子供の日・文 化の日等 | 合計 | | |
| | | 一般 | 高・大生 | 小・中生 | 一般 | 高・大生 | 小・中生 | | | | | | |
| 4 | 6 | 488 | 6 | 9 | 0 | 0 | 0 | 503 | 304 | 0 | 304 | 807 | 135 |
| 5 | 28 | 1,942 | 63 | 41 | 112 | 0 | 0 | 2,158 | 722 | 0 | 722 | 2,880 | 103 |
| 6 | 6 | 464 | 5 | 11 | 0 | 0 | 0 | 480 | 264 | 0 | 264 | 744 | 124 |
| 10 | 21 | 1,911 | 23 | 16 | 38 | 0 | 0 | 1,988 | 717 | 0 | 717 | 2,705 | 129 |
| 11 | 20 | 3,029 | 27 | 31 | 0 | 0 | 0 | 3,087 | 867 | 3,648 | 4,515 | 7,602 | 380 |
| 合計 | 81 | 7,834 | 124 | 108 | 150 | 0 | 0 | 8,216 | 2,874 | 3,648 | 6,522 | 14,738 | 182 |

(2) 行事等参加者数

| 月別 | 講演会 | 博物館大学 | 展示解説会 | 古文書 学習会 | 考古学 学習会 | こども 博物館 教室 | 学校利用 等 | その他 | 合計 |
|----|-------|-------|-------|------------|------------|------------------|-----------|-------|--------|
| 4 | 250 | (250) | 21 | | | | 2,643 | 385 | 3,299 |
| 5 | 282 | (282) | 64 | | 49 | | 2,140 | 1190 | 3,725 |
| 6 | 141 | | | 19 | 48 | | 1,405 | 435 | 2,048 |
| 7 | 141 | | 88 | 19 | | 17 | 462 | 465 | 1,192 |
| 8 | 267 | | 6 | 17 | | 107 | 700 | 419 | 1,516 |
| 9 | 346 | | 17 | | 42 | | 1,162 | 439 | 2,006 |
| 10 | 294 | (121) | 21 | 13 | | | 1,412 | 692 | 2,432 |
| 11 | | | 116 | 16 | 39 | | 1,718 | 1,201 | 3,090 |
| 12 | 55 | | | | | | 817 | 390 | 1,262 |
| 1 | 73 | | 23 | 13 | 73 | 799 | 541 | 762 | 2,284 |
| 2 | 192 | (84) | 38 | 15 | 39 | | 152 | 452 | 888 |
| 3 | | | 18 | | | | 228 | 435 | 681 |
| 合計 | 2,041 | (737) | 412 | 112 | 290 | 923 | 13,380 | 7,265 | 24,423 |

博物館大学の参加者数は、講演会参加者数に含まれる。

平成 27 年度事業の概要

(3) 利用者数等総括表

| 年度 | 常設展 | | 企画展 | | 特別展 | | 入館者合計 | 学習支援 | 施設利用他 | 合計 |
|----|-------|-----------|-------|---------|-----|---------|-----------|---------|--------|-----------|
| | 日数 | 入館者数 | 日数 | 入館者数 | 日数 | 入館者数 | | | | |
| 元 | 126 | 80,118 | 0 | 0 | 31 | 86,915 | 167,033 | 2,078 | 564 | 169,675 |
| 2 | 311 | 77,923 | 53 | 19,444 | 9 | 5,023 | 102,390 | 3,774 | 740 | 106,904 |
| 3 | 306 | 71,087 | 53 | 23,595 | 19 | 14,290 | 108,972 | 4,000 | 691 | 113,663 |
| 4 | 303 | 62,057 | 56 | 15,766 | 0 | 0 | 77,823 | 3,937 | 517 | 82,277 |
| 5 | 309 | 70,845 | 56 | 14,366 | 29 | 14,215 | 99,426 | 3,901 | 359 | 103,686 |
| 6 | 302 | 60,457 | 57 | 13,076 | 44 | 9,758 | 83,291 | 5,300 | 315 | 88,906 |
| 7 | 304 | 62,133 | 53 | 15,451 | 46 | 29,871 | 107,455 | 5,441 | 1,118 | 114,014 |
| 8 | 306 | 49,633 | 58 | 10,610 | 0 | 0 | 60,243 | 2,042 | 1,508 | 63,793 |
| 9 | 305 | 43,290 | 58 | 6,954 | 0 | 0 | 50,244 | 3,579 | 278 | 54,101 |
| 10 | 305 | 45,823 | 58 | 8,662 | 27 | 93,353 | 147,838 | 7,526 | 417 | 155,781 |
| 11 | 305 | 39,704 | 46 | 10,782 | 0 | 0 | 50,486 | 3,152 | 676 | 54,314 |
| 12 | 304 | 33,476 | 27 | 2,889 | 54 | 13,397 | 49,762 | 2,731 | 168 | 52,661 |
| 13 | 306 | 36,423 | 27 | 2,796 | 36 | 13,805 | 53,024 | 3,281 | 177 | 56,482 |
| 14 | 307 | 35,184 | 34 | 4,301 | 29 | 4,444 | 43,929 | 2,511 | 59 | 46,499 |
| 15 | 308 | 44,109 | 63 | 6,635 | 0 | 0 | 50,744 | 6,407 | 521 | 57,672 |
| 16 | 312 | 37,188 | 55 | 7,564 | 0 | 0 | 44,752 | 6,082 | 707 | 51,541 |
| 17 | 304 | 33,747 | 78 | 15,409 | 0 | 0 | 49,156 | 5,650 | 2,514 | 57,320 |
| 18 | 305 | 43,505 | 60 | 7,239 | 34 | 38,329 | 89,073 | 7,538 | 1,168 | 97,779 |
| 19 | 308 | 35,445 | 85 | 6,198 | 0 | 0 | 41,643 | 14,229 | 4,585 | 60,457 |
| 20 | 314 | 69,397 | 73 | 10,824 | 35 | 42,946 | 123,167 | 19,331 | 5,336 | 147,834 |
| 21 | 308 | 32,062 | 80 | 11,034 | 0 | 0 | 43,096 | 15,934 | 2,506 | 61,536 |
| 22 | 302 | 31,879 | 80 | 9,098 | 0 | 0 | 40,977 | 16,459 | 4,562 | 61,988 |
| 23 | 315 | 37,443 | 47 | 2,744 | 30 | 23,690 | 63,877 | 24,337 | 4,026 | 92,240 |
| 24 | 309 | 32,798 | 99 | 7,549 | 0 | 0 | 40,347 | 25,155 | 2,395 | 67,897 |
| 25 | 314 | 40,663 | 49 | 3,640 | 47 | 12,622 | 56,925 | 28,125 | 1,347 | 86,397 |
| 26 | 315 | 37,813 | 42 | 7,544 | 45 | 23,930 | 69,287 | 29,163 | 1,774 | 100,224 |
| 27 | 309 | 31,674 | 81 | 14,738 | 0 | 0 | 46,412 | 21,337 | 3,086 | 70,835 |
| 合計 | 8,122 | 1,275,876 | 1,528 | 258,908 | 515 | 426,588 | 1,961,372 | 273,000 | 42,114 | 2,276,476 |

(4) 資料の利用状況

ア 収蔵・保管資料の貸出

| | 貸出先 | 利用目的 | 資料名 | 貸出期間 |
|----|---------------------------------|---|--|----------------------|
| 1 | 国立歴史民俗博物館 | 常設展示室での展示 | 土師質土器杯(草戸千軒町遺跡出土)他 全10点 | 4月1日～ 3月31日 |
| 2 | 広島県立歴史民俗資料館 | 常設展示室での展示 | 鳥形平瓶(千間塚古墳出土品レプリカ)他 全9点 | 4月1日～ 3月31日 |
| 3 | 福山市教育委員会 | 常設展示での展示及び調査研究 | 石器(宮脇遺跡出土)他 全697点 (全て「府中高校考古資料」) | 4月1日～ 3月31日 |
| 4 | 三原市教育委員会 | 常設展示での展示及び調査研究 | 石器(宿禰島遺跡出土)他 全51点 (全て「府中高校考古資料」) | 4月1日～ 3月31日 |
| 5 | 九州国立博物館 | 開館10周年記念特別展「美の国 日本」での展示 | アイヌ工芸品 小刀拵え(重要文化財「菅茶山関係資料」器物類36) アイヌ工芸品 煙草入れ(重要文化財「菅茶山関係資料」器物類37) | 8月21日～ 12月25日 |
| 6 | 北海道博物館 国立歴史民俗博物館 国立民族学博物館 | 北海道博物館開館記念特別展「夷酋列像 - 蝦夷地イメージをめぐる 人・物・世界 - 」での展示 | アイヌ工芸品小物入れ(大)(重要文化財「菅茶山関係資料」器物類34)他 全8点 | 8月19日～ 平成28年5月14日 |
| 7 | 九州国立博物館 | 文化交流展示「海の道, アジアの路」での展示 | 伝アフリカ採集両面加工の礫器(当館『研究紀要』第5号第2頁第1図2) | 8月21日～ 3月31日 |
| 8 | 広島県立歴史民俗資料館 | 秋の特別企画巡回展「尾道・浄土寺の寺宝展 - 瀬戸内の精華 - 」での展示 | 紙本墨書浄土寺領因島地頭方年貢注文(レプリカ) 孔雀餞金経箱(レプリカ) | 9月26日～ 12月2日 |
| 9 | 頼山陽史跡資料館特別展実行委員会 | 特別展「風流才子の交わり～頼山陽と田能村竹田を中心に～」での展示 | 紀氏宝刀歌(重要文化財「菅茶山関係資料」書書類174)他 全3点 | 10月6日～ 11月29日 |
| 10 | 静岡県立美術館 山梨県立博物館 | 世界遺産登録記念特別展「富士山 - 信仰と芸術 - 」での展示 | 重要文化財「紙本白描遊行上人絵」巻第二, 巻第八 | 10月8日～ 12月6日 |
| 11 | 公益財団法人福山勤労福祉・文化振興会 | 企画展「平家と沼隈」での展示 | 高倉院一行の厳島参詣航路図(パネル) 安芸の沼田城(写真パネル) | 11月10日～ 11月25日 |
| 12 | 福山市中央図書館 | 展示「まんがで知ろう, 窪田次郎」での展示 | 窪田家屋敷遠景(写真パネル) | 平成28年1月5日～2月3日 |

イ 収蔵・保管資料の閲覧

| | 資料名 | 許可日 |
|---|---|-------|
| 1 | 伝アフリカ及び伝ヨーロッパ採集の前期・中期旧石器 | 5月13日 |
| 2 | 中国鉄道線食塩販路調(「松永春日石井家文書」) | 5月22日 |
| 3 | 重要文化財「紙本白描遊行上人絵」巻第二・五・六・八 | 5月31日 |
| 4 | 風俗御問状答書(重要文化財「菅茶山関係資料」著述稿本類523～527)他 | 6月21日 |
| 5 | 蒸気機関車製造写真他 | 6月23日 |
| 6 | 朱子語類(重要文化財「菅茶山関係資料」典籍類138) | 6月24日 |
| 7 | 土師質土器椀(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」土師質土器249)他 | 6月26日 |
| 8 | 病中六如上人枉贈蠣崎公子什因次韻奉謝兼呈公子左右(重要文化財「菅茶山関係資料」著述稿本類67) | 7月18日 |

平成 27 年度事業の概要

| | | |
|----|--------------------------------|--------|
| 9 | 渡邊氏先祖覚書 | 8月5日 |
| 10 | 銅鏡（重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」銅鏡3）他 | 8月12日 |
| 11 | 草戸千軒町遺跡出土貿易陶磁器一括 | 8月30日 |
| 12 | 南湖勝覧（重要文化財「菅茶山関係資料」書画類106） | 9月5日 |
| 13 | 草戸千軒町遺跡出土貿易陶磁器 | 9月22日 |
| 14 | 芸備地方塩業沿革（「松永春日石井家文書」）他 | 9月25日 |
| 15 | 大含上人書状（書状類404） | 11月18日 |
| 16 | 草戸千軒町遺跡出土貿易陶磁器 | 12月13日 |
| 17 | 見能浜遺跡出土石製模造品（「府中高校考古資料」654-9）他 | 1月26日 |

ウ 写真原版・デジタルデータの使用

| | 申請者 | 利用目的 | 利用区分 | 資料名 | 許可日 |
|----|-----------------|---|------|--------------------------|-------|
| 1 | 株式会社NHKエデュケーション | NHK教育番組「10min.ボックス日本史『室町幕府と民衆の成長』」の番組放送及びホームページでの配信に使用 | 再放送 | 宋銭の塊 他全2点 | 4月1日 |
| 2 | 川地連合自治会 | 芸備線開業100周年記念誌に掲載 | 写真原版 | 芸備線 中三田～白木駅 上り貨物他 全5点 | 4月11日 |
| 3 | 株式会社新学社 | 学習図書『基礎の強化1年』に掲載 | 写真原版 | 遣明船模型 | 4月24日 |
| 4 | 個人 | 「豊元國と府中高校地歴部」（『古代文化』第67巻第2号に掲載）に掲載 | 写真撮影 | 写真パネル「豊先生と地歴部員」 | 5月6日 |
| 5 | 株式会社日本入試センター | 進学教室サピックス塾内教材『デイリーサピックス小学5年社会540-27』（2015年度）「応仁の乱と一揆の発生」に掲載 | 写真原版 | 足駄屋の食事 | 5月12日 |
| 6 | 長崎県埋蔵文化財センター | 収蔵展示「世界と長崎の貿易品展」でのパネル作成及び展示に使用 | 写真原版 | 華南三彩盤 | 5月12日 |
| 7 | 株式会社わかさ生活 | ホームページ及び「ふれeye通心」7月号中国四国版に掲載 | 写真撮影 | 草戸千軒 展示室（実物大復原）他 全2点 | 5月17日 |
| 8 | 福山市教育委員会 | 福山市松永はきもの資料館の蘭草関係常設展示でのパネル作成及び展示に使用 | 写真原版 | 殖蘭図鑑他 全2点 | 5月27日 |
| 9 | 個人 | 『リビングふくやま』（2015年7月号）に掲載 | 写真撮影 | 銭甕 | 6月2日 |
| 10 | 荒神谷博物館 | 特別展「七盧国 - ひすいと青銅器のクニ - 」の展示図録に掲載 | 写真原版 | 異形勾玉（石鎚山古墳群第1号古墳出土） | 6月11日 |
| 11 | 安芸高田市 | 『広報あきたかた』（平成27年7月号）に掲載 | 写真原版 | ヘッドマークをつけた快速「ちどり」号 | 6月11日 |
| 12 | 株式会社NHKエデュケーション | 「高校講座日本史」第9回「院政と荘園」を通信制高校のeラーニング教材として提供 | 再利用 | 宋銭 | 6月19日 |
| 13 | 一般社団法人因島観光協会 | ペーパークラフトを作成し、因島内の小学生への配布及び因島水軍城での販売・展示会関連行事・イ | 模造製作 | 安宅船ペーパークラフト原図他 全2点 | 6月25日 |

平成 27 年度事業の概要

| | | | | | |
|----|---------------------------------|---|----------------------------|--|-------|
| | | ベントに使用 | | | |
| 14 | 個人 | 『アジアの中の戦国大名』(吉川弘文館)に掲載 | 写真原版 | 遣明船模型 | 6月26日 |
| 15 | 個人 | 『菅茶山とその時代』に掲載 | 資料写真(紙焼き)の写しを使用 写真原版再利用 | 『黄葉夕陽村舎詩草稿』前編 巻一 頼山陽識語・批正部分 雑詩～竹田路上(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全9点 | 6月26日 |
| 16 | 九州国立博物館 | 開館10周年記念特別展「美の国日本」の展示図録及び広報資料に掲載 | 写真撮影 | アイヌ工芸品 小刀拵え(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全2点 | 7月7日 |
| 17 | 京都市考古資料館 | 特別展示「都へのおこがれ - ひろがる京文化 - 」でのパネル作成及び展示に使用 | 写真原版 | 聞香札「はゞき」(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全3点 | 7月7日 |
| 18 | 大分県立先哲史料館 | 「廣瀬淡窓と菅茶山 - 交流の軌跡 - 」(『史料館研究紀要』第20号所収予定)に掲載 | 写真原版 | 『廉塾日記』(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全4点 | 7月14日 |
| 19 | 個人 | 『靱鉄道(仮題)』(株式会社ネコパブリッシング)に掲載 | 写真原版 | 靱鉄道列車写真(鉄橋上) | 7月14日 |
| 20 | 北広島町教育委員会 | 「広島県の遺跡は今」講演会のチラシに掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町遺跡全景 | 7月14日 |
| 21 | 山梨県立博物館 | 世界遺産登録記念特別展「富士山 - 信仰と芸術 - 」の展示図録及び広報資料に掲載 | 写真原版 | 重要文化財「紙本白描遊行上人絵」 巻第二, 巻第八 | 7月16日 |
| 22 | 株式会社洋泉社 | 『日本の名家』に掲載。 | 写真原版 | 遣明船模型 | 7月25日 |
| 23 | 日本銀行金融研究所貨幣博物館 | 常設展のパネル作成及び展示, リーフレット・ホームページに掲載 | 写真原版 | 銭塊 | 7月31日 |
| 24 | 福山市中央図書館 | 「福山を調べ隊 調べ学習ガイド」3に掲載 | 写真原版 | 展示図録『ひろしま鉄道大集合』表紙 | 7月31日 |
| 25 | 有限会社グリーンブリーズ | 「近世の名品」(『Grandeひろしま』Vol.10に所載。)に掲載 | 写真原版 | 海老図(重要文化財「菅茶山関係資料」) | 7月31日 |
| 26 | 個人 | 読売新聞地域版(広島・備後・岡山)に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町遺跡全景 | 7月28日 |
| 27 | 府中市教育委員会 | 『備後国府関連遺跡』1 第二分冊に掲載 | 写真撮影 実測 拓本 | 複弁蓮華文軒丸瓦(伝吉田寺跡出土)他 全2点 | 7月31日 |
| 28 | 株式会社筑摩書房 | 『地図から読む江戸時代』に掲載 | 写真原版 | 松浦静山旧蔵日本図(享保日本図)(「守屋壽コレクション」) | 8月4日 |
| 29 | 頼山陽史跡資料館特別展実行委員会 | 頼山陽史跡資料館開館20周年記念特別展「風流才子の交わり～頼山陽と田能村竹田を中心に～」の展示図録及び広報資料に掲載 | 写真撮影 | 紀氏宝刀歌(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全4点 | 8月21日 |
| 30 | 北海道博物館 国立歴史民俗博物館 国立民族学博物館 | 北海道博物館開館記念特別展「夷酋列像 - 蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界 - 」展の図録・展覧会ウェブサイトへの掲載及びパネル作成・展示に使用 | 写真原版 | アイヌ工芸品印籠(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全8点 | 8月21日 |
| 31 | 後志調査設計協会 | 「蝦夷地古地図展」でのパネル作成及び展示, 解説冊子に掲載, DVDに収録 | その他(プレス提供資料掲載画像を使用) | 享保日本図の測量原図(「守屋壽コレクション」) | 8月27日 |
| 32 | 東京書籍株式会社 | 平成28年度用中学校デジタル教科書『新編 新しい社会 歴史』に掲載 | 動画撮影 写真原版 | 草戸千軒 展示室(実物大復原)他 全5点 | 9月1日 |
| 33 | 株式会社ドメス出版 | 「人間と家畜 - 動物考古学の立場から - 」(『野生から家畜へ』に所 | 転載 | 草戸千軒町遺跡出土人骨 | 9月1日 |

平成 27 年度事業の概要

| | | | | | |
|----|-------------------|--|----------------|--|--------|
| | | 載。)に掲載 | | | |
| 34 | 東京法令出版株式会社 | 高校歴史資料集『日本史のライブラリー』に掲載 | 写真原版 | 遣明船模型 | 9月3日 |
| 35 | 日田市教育庁咸宜園教育研究センター | 咸宜園教育研究センター秋季企画展「文人の至宝～芸学と硯の世界～」の展示図録に掲載 | 写真原版 | 「黄葉夕陽村舎」朱書硯(6段)他 全2点 | 10月1日 |
| 36 | 府中市教育委員会 | 『備後国府関連遺跡』1 第二分冊に掲載 | 写真撮影 実測, 拓本 | 軒平瓦(常城・常浅原出土, 府中高校考古資料)他 全3点 | 10月9日 |
| 37 | 個人 | 『日本のお金の歴史(飛鳥時代～戦国時代)』(ゆまに書房出版より平成27年11月刊行予定)に掲載 | 写真原版 | 銭齏出土状況他 全5点 | 10月16日 |
| 38 | 一般社団法人家の光協会家の光 | 『家の光』12月号西日本版(平成27年11月1日刊行予定)に掲載 | 写真原版 | 殖蘭図巻(地機による表打ちの図部分) | 10月17日 |
| 39 | 石川県輪島漆芸美術館 | 石川県輪島漆芸美術館開館25周年記念展「椀」に係る借用資料調査 | 写真撮影 | 椀1(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全57点 | 10月29日 |
| 40 | 福山市 | 福寿開館を活用した着地型旅行商品宣伝開発事業に係るプロモーションビデオの制作 | 動画撮影 写真撮影 | 草戸千軒 展示室(実物大復原) | 11月6日 |
| 41 | 個人 | 「草戸木簡にみる流通・金融活動」(『国立歴史民俗博物館研究報告』第92集)の電子化及びインターネットによる公開に使用 | 転載 | 木簡30(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)両面他 全5点 | 11月20日 |
| 42 | 広島県教育委員会文化財課 | 頼山陽史跡資料館連続講座「菅茶山の生涯」のパワーポイントデータとして使用 | 写真原版 | 菅茶山肖像画(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全12点 | 11月24日 |
| 43 | 三原市教育委員会 | 映像資料「小早川隆景」の制作 | 動画撮影 写真撮影 | 高山城絵図他 全2点 | 12月4日 |
| 44 | 個人 | たたら研究会平成27年度福山大会での発表に係るパワーポイント, 配布資料への掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町遺跡SK2056・2057・2058他 全5点 | 12月9日 |
| 45 | 公益財団法人広島市文化財団 | ひろしまWEB博物館常設展示第4展示室「安芸の国と中世の動乱」に掲載 | 写真原版 | 銭齏の出土状況 | 1月5日 |
| 46 | 福山市 | 『福山市史』近代現代資料編(平成28年7月刊行予定)に翻刻掲載 | 写真撮影 翻刻掲載 | 新聞の切り抜き(岡田家資料) | 1月8日 |
| 47 | 個人 | 福山城博物館友の会発行『福山語伝記』に掲載 | 転載 | 中道山由縁不忘记(巻首・巻末) | 1月19日 |
| 48 | 東京書籍株式会社 | 平成28年度指導者用中学校デジタル教科書『新編 新しい社会 歴史』及びその販促用体験版に掲載 | 転載 | 草戸千軒 展示室(実物大復原) | 1月29日 |
| 49 | 株式会社中国新聞社 | 中国新聞文化面に掲載 | 写真原版 | 鋸(植谷古墳出土) | 2月5日 |
| 50 | 福山市教育委員会 | 『福山市内遺跡発掘調査報告概要-2014年度(平成26年度)-』福山市埋蔵文化財調査報告第34集に掲載 | 写真撮影 実測 | 猪ノ子古墳出土鉄刀 | 2月7日 |
| 51 | 個人 | 論文(『考古学ジャーナル』4月号に所載)に掲載 | 写真撮影 | 瓦質土器13(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全8点 | 2月7日 |
| 52 | 株式会社交友社 | 月刊誌『鉄道ファン』4月号に掲載 | 写真原版 | 「安芸」他 全4点 | 2月9日 |
| 53 | 都城市教育委員会 | 平成27年度歴史シンポジウム「焼物にみる武士の心」記録集に掲載 | 写真原版 | 中国産陶磁器80, 118, 130, 139, 140集合写真(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」) | 2月13日 |
| 54 | 個人 | 『大学入試問題から学びなおす日本史』(株式会社河出書房新社)に | 写真原版 | 遣明船模型 | 2月17日 |

平成 27 年度事業の概要

| | | | | | |
|----|--------------------------------|---|---------------------------------|--|-------|
| | | 掲載 | | | |
| 55 | 福山市 | 『まんが物語 100年物語』下巻 福山を知ローゼ 第4集に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町遺跡全景他 全 6点 | 2月24日 |
| 56 | 個人 | 『頼山陽を想う(仮題)』に掲載 | 転載 | 頼杏坪・山陽詩歌巻「辱愛生 頼襄再拝謹白」(重要文化財 「菅茶山関係資料」) | 3月4日 |
| 57 | 岡崎市美術博物館 | 岡崎市美術博物館企画展「親善都 市 福山の文化財展」の図録及び 広報物に掲載 | 写真原版 | 菅茶山肖像画(重要文化財 「菅茶山関係資料」)他 全 9点 | 3月12日 |
| 58 | NHK制作局第一制作セ ンター青少年教育番 組部 | 教育番組「歴史にドッキリ」での使 用及びNHKポータルサイト・番組広 報に掲載 | その他(申 請者が撮影 した映像の 再利用) | 銅銭1(重要文化財「広島県 草戸千軒町遺跡出土品」)他 全3点 | 3月25日 |
| 59 | 株式会社集英社 | 学習まんが『日本の歴史』第7巻 及び電子書籍に掲載 | 写真原版 | 下駄19(重要文化財「広島県 草戸千軒町遺跡出土品」)他 全14点 | 3月25日 |
| 60 | 株式会社アルファベ ータボックス | 松尾秀昭著「滑石製石鍋の生産・ 流通 - 中世西海地域の特産品」 (『石が語る西海の歴史』(平成28 年4月上旬刊行予定)に所載)に 掲載 | 写真原版 | 温石7(重要文化財「広島県 草戸千軒町遺跡出土品」) | 3月31日 |

平成 28 年度事業の概要

1 展 示

(1) 常設展示

平成 27 年 4 月 1 日以降，変更なし。

(2) 草戸千軒テーマ展示

「回転系切り底の土師質土器杯・皿類に見る地域交流」

期 間：4 月 1 日（金）～平成 29 年 3 月 31 日（金）

趣 旨： 草戸千軒町遺跡の遺構出土の土師質土器のうち，回転系切り離し技法の杯・皿類を紹介し，その一部の供給元と考えられる府中市域の土器（府中市坊迫 C 遺跡出土土器）と比較し，杯・皿類から周辺地域との交流を考える。

展示内容：「杯・皿類の底を観察する」，「土師質土器杯・皿類の地域制」

担 当：尾崎光伸

(3) ミニ展示

当館の通史展示室にミニ展示スペースを設け，郷土広島県の歴史を深く掘り下げた展示を2か月替りで行う。

第 1 回 「あこがれと希望の県民球団・広島カーブ」

期 間：3 月 25 日（金）～5 月 19 日（木）

趣 旨： 戦後の広島県の歩んだ歴史の中で，中国地方唯一のプロ野球球団・広島東洋カーブ球団（以下「カーブ」という。）は「スポーツ県広島」の象徴であり，県民に多くの夢と希望を与えてきた「県民球団」でもあり，その意味でカーブは広島県のアイデンティティの一つである。今回は広島県が収集・所蔵した資料やカーブが所蔵する資料により，これまでのカーブの歩みをたどるとともに，25 年ぶりのリーグ優勝を目指すチームを応援する企画とする。

主な展示資料：ポスター「広島総合大学設立支援試合 阪神対東急」，広島野球倶楽部球株券，広島県行政文書 広島カーブ一件より「設立目論見書」，雑誌「ベースボールマガジン」（広島カーブ優勝特集号）・図書資料『V1 記念 広島東洋カーブ球団史』，山本浩二氏ユニフォーム・津田恒美氏ユニフォーム（平成元年）・昭和 25 年ホーム用ユニフォーム（レプリカ）・衣笠祥雄氏バット，緒方孝市氏サイン入りヘルメット，シングルレコード 東為五郎と赤ヘル青春仲間「今が青春 part 2」など

展示解説会：5月5日（木・祝）

担当：久下 実

第2回 「御出陣御行列役割写帳 - 「星籠の海」に登場した資料 - 」

期間：5月20日（金）～7月28日（木）

趣 旨： 福山市市制施行 100 周年を記念して製作された映画「星籠の海」は、当館のメインテーマである瀬戸内海を舞台としている。この映画の中で、ストーリー上のキーワードとなる「星籠」の文字が記された古文書のモデルとなった資料を紹介し、福山市市制 100 周年事業の広報に資するとともに、当館の活動及び収蔵資料に対する県民の理解と認識を深める。

主な展示資料：御出陣御行列役割写帳・異国船警護場図・異国船江戸湾進退図（黄葉夕陽文庫）、能島流船名所絵図など

担当：岡野将士

第3回 「史跡「二子塚古墳」 - ひろしま最後の前方後円墳 - 」

期間：7月29日（金）～9月29日（木）

趣 旨： 二子塚古墳（福山市駅家町）は、西日本における前方後円墳築造の終焉時期（6世紀末～7世紀初頭）に築造された備後地方最後の前方後円墳である。この時期の前方後円墳としては非常に大規模であり、巨石を使用した大型の石室、竜山石製の石棺、双龍環頭柄頭を始めとする金銅製武具・馬具の副葬など卓越した内容を持っている。これらに畿内との強い繋がりが窺え、当時の政治状況を考える上で非常に重要な遺跡であることから、平成 21 年に史跡に指定されている。今回は二子塚古墳出土資料や写真パネルを展示し、古墳の特徴を紹介する。

主な展示資料：金銅製双龍環頭柄頭、金銅製馬具、須恵器（杯蓋・杯身・壺など）、土師器（杯・椀など）

担当：中山愉希江

第4回 「広島県重要文化財「木造阿弥陀如来坐像」」

期間：9月30日（金）～11月24日（木）

趣 旨： 広島県重要文化財「木造阿弥陀如来坐像」は、平成 26 年から 27 年にかけて、市民による募金活動によって保存修理が行われ、平成 28 年 2 月、当館に寄贈された。本県平安文化を代表する木造阿弥陀如来坐像を中心に展示し、福山の平安文化を紹介する。

主な展示資料：木造阿弥陀如来坐像、木造蓮華座、草戸千軒町遺跡出土土師質土器

担当：唐口勉三

第 5 回 「御領遺跡 - 弥生 ~ 古墳時代の拠点集落 - 」

期 間：11 月 25 日（金）～平成 29 年 1 月 5 日（木）

趣 旨： 広島県を代表する弥生時代から古墳時代にかけての集落遺跡，御領遺跡から出土した弥生土器などについて展示し，備後南部の弥生文化を紹介する。

主な展示資料：御領遺跡出土弥生土器（器台形土器・壺形土器・高杯形土器・鉢形土器・甕形土器）

担 当：尾崎光伸

第 6 回 「草戸千軒町遺跡出土の動物骨」

期 間：平成 29 年 1 月 6 日（金）～3 月 23 日（木）

趣 旨： 草戸千軒町遺跡からは，土器や木製品等と共に，イヌやウマ等の多くの動物の骨が出土している。今回は出土した動物骨を通じて中世の人々の食文化や動物骨と人々との関わりについて紹介する。

主な展示資料： イヌ・イノシシ・ニホンジカ・ノウサギ・ウシ・ウマ

担 当：山本智宏

(4) 企画展示

ア 企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」

期 間：7 月 22 日（金）～9 月 11 日（日）

趣 旨： 鉄道は，人や物資を大量に遠くまで輸送できる交通手段であり，人々の生活と深く結び付いている。広島県でも，明治 24 年（1891）に山陽鉄道が福山を経て尾道まで開通して以来 125 年もの間，県内各地域に鉄道路線が敷設され，人々の暮らしを鉄道が支えてきた。

この展示では，このような県内，特に備後地域の鉄道の歴史について鉄道関連資料や写真などをとおして紹介し，鉄道が地域に与えた影響などについて考える。

主 催：広島県立歴史博物館

共 催：中国新聞備後本社

後 援：福山市，福山市教育委員会，福山商工会議所，広島経済同友会福山支部，一般社団法人福山青年会議所，一般社団法人広島県観光連盟，エフエムふくやま

特別協力：鞆鉄道株式会社・株式会社シギヤ精機製作所・西日本旅客鉄道株式会社岡山支社・鉄道友の会中国支部模型部会九官鳥

料 金：一般 700 円（560 円），高・大学生 520 円（410 円），小・中学生 350 円（280 円）（ ）は前売りと 20 名以上の団体

入館者数：10,011 人

平成 28 年度事業の概要

行事：・開催記念講演会

開催日：7月30日(土)

演題：ひろしまの鉄道

講師：山本智宏

参加者数：66人

・開催記念講演会 (博物館大学)

開催日：8月20日(土)

演題：鉄道の技術史 山陽本線開業から山陽新幹線開業まで

講師：堤 一郎(茨城大学特任教授)

参加者数：112人

・展示解説会

第257回：7月23日(土) 解説者：山本智宏

第258回：8月6日(土) 解説者：山本智宏

第259回：9月3日(土) 解説者：山本智宏

臨時解説：8月2日(火) 解説者：山本智宏

参加者数：158人

・ワークショップ 「ミニSL乗車体験」

開催日：7月23日(土), 7月24日(日), 8月6日(土), 8月7日(日),
8月20日(土), 8月21日(日), 9月3日(土), 9月4日(日)

協力：株式会社シギヤ精機製作所

参加者数：2,904人

・ワークショップ 「ミニ新幹線乗車体験」

開催日：9月10日(土)

協力：園田企画

参加者数：723人

・ワークショップ 「鉄道模型と遊ぼう」

開催日：7月22日(金), 7月23日(土), 7月24日(日)

協力：鉄道友の会中国支部模型部会九官鳥

参加者数：1,252人

担当：山本智宏

イ 企画展「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」

期間：10月14日(金)～11月27日(日)

趣旨：平成26年度に開催した「未知なる世界への憧れと挑戦」に続く、守屋壽コレクションを紹介する第2回の展示会。「近世の対外交渉と異文化交流」をテーマに、平成27年度に追加で寄託された資料、平成25年度寄託で未公開の資料などで

平成 28 年度事業の概要

構成する。

大航海時代に端を発する世界の一体化の動きに即して、日本でも西洋諸国との交流が始まる。1603 年に成立した江戸幕府は、それまでの外交関係を整理し、朝鮮や中国、オランダなど、特定の国とのみ通商・通信関係を持つ枠組みを構築し、対外的な安定を実現した。しかし、19 世紀になると、西洋列強は「近代」に向けて新たな秩序を模索し、北太平洋を舞台に動きを活発化させ、日本も対応を迫られるなかで、19 世紀後半には開国し、明治国家の誕生に至る。

この展示では、そのような時代のダイナミズムを踏まえ、江戸時代を通じてもたらされた異文化と、そこに生きた人々が繰り広げる交流の様子を守屋壽コレクションによって明らかにする。

主 催：広島県立歴史博物館

共 催：中国新聞備後本社，中国放送

後 援：福山市，福山市教育委員会，福山商工会議所，広島経済同友会福山支部，
一般社団法人福山青年会議所，福山ロータリークラブ，福山ライオンズク
ラブ，国際ソロプチミスト福山，一般社団法人広島県観光連盟，エフエム
ふくやま，尾道エフエム放送，広島エフエム放送

料 金：一般 700 円（560 円），大学生 520 円（410 円）

（ ）は前売りと 20 名以上の団体

入館者数：7,739 人

行 事：・開催記念講演会

開催日：10 月 15 日（土）

演 題：絵図から地図へ：近世都市長崎の役割

講 師：木村直樹（長崎大学教授）

参加者数：61 人

・開催記念講演会（博物館大学）

開催日：10 月 29 日（土）

演 題：守屋壽コレクションに見る近世の対外関係と異文化交流

講 師：久下 実

参加者数：98 人

・開催記念シンポジウム

開催日：11 月 19 日（土）

演 題：守屋壽コレクションの魅力と可能性

パネリスト：川村博忠（元山口大学教授），三好唯義（神戸市立小磯
記念美術館学芸担当課長），頼 祺一（広島大学名誉教
授），久下 実

コーディネーター：山城 滋（中国新聞備後本社代表）

参加者数：86人

・ 展示解説会

第 260 回：10 月 22 日（土）解説者：久下 実

第 261 回：11 月 5 日（土）解説者：久下 実

第 262 回：11 月 26 日（土）解説者：久下 実

臨時解説：10 月 16 日（日）解説者：久下 実

臨時解説：10 月 30 日（日）解説者：久下 実

参加者数：165 人

担 当：久下 実

(5) 部門展示等

ア 春の展示「願いをかなえ 災いはらう - 遺跡から見つかった中世まじないの世界

- 」

期 間：4 月 22 日（金）～ 6 月 5 日（日）

趣 旨： 中世という時代は、天災や疾病など様々な災厄が人々を取り巻いており、こうした災いから逃れ願いをかなえるために、人々は神仏を信仰し、生活の中にまじないを取り入れていった。こうした当時の人々の願いや想いを読み取ることができる資料が、近年、広島県内の遺跡から多く出土している。

当館では、平成 2 年に「中世の民衆とまじない」と題した企画展を行い、様々なまじないに関連する資料の展示を行ったが、この展示では、その後、広島県で新たに出土した考古資料を中心に展示を行う。

主 催：広島県立歴史博物館

後 援：エフエムふくやま

行 事：・ 開催記念講演会

開催日：4 月 23 日（土）

演 題：中世のまじない

講 師：志田原重人（比治山大学教授）

参加者数：76 人

・ 開催記念講演会（博物館大学）

開催日：5 月 21 日（土）

演 題：「蘇民将来・鬼・急々如律令」の考古学 - 中世の呪符木簡の様相

-

講 師：尾崎光伸

参加者数：136 人

・ ワークショップ「鬼を打ち返す 羽子板を作ろう」

開催日：5 月 5 日（木・祝）

平成 28 年度事業の概要

参加者数：44人

・展示解説会

第255回：5月5日（木・祝） 解説者：尾崎光伸

第256回：5月28日（土） 解説者：尾崎光伸

臨時解説：6月2日（木） 解説者：尾崎光伸

参加者数：36人

担 当：尾崎光伸

イ 早春の展示「ひろしまの災害と防災 - 土砂災害・洪水・地震 - 」

期 間：平成 29 年 1 月 13 日（金）～ 3 月 20 日（月・祝）

趣 旨： 広島県内で起きた災害や、それに対する先人の教訓，防災への取組の歴史を，伝承・石碑碑文・古文書・古図面などから紹介する。更に，それらを踏まえて現在の私たちが身を守るために必要な防災知識や最新の防災対策についても展示する。

主 催：広島県立歴史博物館

協 力：広島県砂防課，福山地区消防組合，株式会社西日本ファシリティ

行 事：・開催記念講演会（博物館大学）

開催日：1月21日（土）

演 題：環境考古学から見た大災害の時代

講 師：高橋 学（立命館大学教授）

参加者数：118人

・開催記念講演会（博物館大学）

開催日：2月25日（土）

演 題：ひろしまの災害と防災

講 師：唐口勉三

参加者数：82人

・ワークショップ「見る・する・わかる 防災体験」

開催日：3月12日（日）

協 力：福山地区消防組合

参加者数：928人

・展示解説会

第263回：1月14日（土） 解説者：唐口勉三

第264回：2月18日（土） 解説者：唐口勉三

参加者数：12人

担 当：唐口勉三

2 調査研究

博物館では、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域及び広島県の歴史と文化に関する調査研究を進め、資料を系統的に収集・整理・活用し、教育・文化及び学術の振興を図っている。

(1) 総合研究

一つのテーマについて、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野が連携して、総合的な研究を行うものである。

ア 黄葉夕陽文庫の基礎調査と研究

趣 旨： 当館が所蔵する、江戸時代後期の文人・菅茶山収集資料を中心とした資料群「黄葉夕陽文庫」について、カード作成などの資料整理事業を実施するとともに、同資料群の人文科学分野・自然科学分野にわたる多様な性格の資料をより多角的に調査・研究し、資料目録の刊行など早期の全容公開を図る。

内 容： ・黄葉夕陽文庫資料整理指導委員会を開催し、資料整理や活用等の方針について協議した。

実施日：平成 29 年 3 月 1 日（水）

指導者：頼 祺一（広島大学名誉教授）、岡部幹彦（元文化庁主任調査官）

・黄葉夕陽文庫資料目録書状篇刊行に向けての整理を行った。

イ 総合調査「芦田川下流域の中世」

趣 旨： 草戸千軒町遺跡の調査研究成果を、福山湾岸を中心とする芦田川下流域の中世史に位置付けるため、関連する資料の分析を進める。

内 容： 平成 15 年度から宗教法人胎蔵寺が所有する木造釈迦如来坐像胎内施入品についての調査研究を進めている。

平成 28 年度は、宗教法人胎蔵寺の協力を得て、木造釈迦如来坐像胎内施入品のうち紙背文書の解読を進めた。

ウ 草戸千軒町遺跡に関する調査研究

趣 旨： 当館が保管する草戸千軒町遺跡出土品は、長期間に及ぶ中世の生活の様子を具体的に窺うことができることから、我が国の歴史研究にとって極めて価値が高い。しかし、調査報告書に掲載されているものは僅少であることから、引き続き、その他の 100 万点に及ぶ膨大な資料の分析・研究を進め、その成果を中世史研究に資するとともに、博物館において展示などの学習支援活動で公開・活用する。

内 容： 草戸千軒町遺跡出土遺物整理指導委員会を設置し、資料整理や活用等の方針について協議した。

実施日：平成 29 年 3 月 17 日（金）

委員：松下正司（比治山大学名誉教授）・本多博之（広島大学教授），鈴木康之（県立広島大学准教授）

・平成 8 年度から資料の種別ごとに調査研究報告書を刊行している。平成 28 年度は，漆器についての研究報告書を刊行した。

(2) テーマ研究

研究分野や調査地域にテーマをしばり調査研究を進めるもので，その成果は，次年度以降の展示などで公表するものである。

ア 土佐から坂本龍馬がやってきたぜよ

趣 旨： 平成 29 年度は、坂本龍馬没後 150 年を迎える。日本で最も有名な幕末の志士であり，福山市の鞆の浦にも関わりが深い人物でもある。坂本龍馬の出身地である高知県立坂本龍馬記念館がリニューアルを行うに当たって，所蔵する資料の館外貸出が可能となった。

この機を捉えて，当館で展示を行うこととし，福山にもゆかりがあり，全国的に名の知られている人物でもある龍馬に関わる資料は，県民にとっても興味関心が高いものである。

なお，この展示は，当館のみではなく，高知県立坂本龍馬記念館所蔵の資料を当館，東京，岡山，熊本で開催するものである。

内 容： 坂本龍馬記念館が所蔵する資料，福山ゆかりの資料，その他必要な資料について，調査研究を行い，その成果を平成 29 年度の展示会において発表する準備を行う。

調査地： 高知県立坂本龍馬記念館，下関市立歴史博物館，京都国立博物館，福山市立鞆の浦歴史民俗資料館他

担 当：岡野将士

(3) 保存処理，保存修理

博物館が取り扱う多様な材質でできた様々な資料を，それぞれの特性に応じた適切な保存方法を考案・研究し，資料の永久保存と活用を図るものである。

ア 草戸千軒町遺跡出土品

(ア) 指定品の保存修理

草戸千軒町遺跡出土品が重要文化財に指定された際に文化庁から保存処理の必要性を指摘された 846 点のうち，早急な処理が必要な金属製品・木製品について，国庫補助金を得て解体・復元・修理を行った。

対 象：草戸千軒町遺跡出土金属製品（筭など）5 点，木製品（刀子柄など）2 点

処理方法：樹脂含浸処理及び保管用台座製作

担 当：尾崎光伸

(イ) 未指定品の保存処理

草戸千軒町遺跡出土遺物で未指定品のうち、未処理の鉄製品について国庫補助金を得て保存処理を行った。

対 象：草戸千軒町遺跡出土鉄製品（1～4次調査時出土）200点

処理方法：樹脂含浸処理

担 当：尾崎光伸

イ 重要文化財「菅茶山関係資料」

重要文化財に指定された「菅茶山関係資料」のうち、早急な対応が必要な絵画2点について、国庫補助金を得て保存修理を行った。

対 象：博多千代松原図等画卷，楠亭諸子絹本画卷

修理方法：本紙の修理，表装裂の取り替え，収納箱の製作

(4) 研修・研究会等

ア 研修会・研究会等への参加

| 名称 | 開催日 | 主催 | 会場 | 参加者 |
|------------------------|------------|------------------------|-------------|--------------|
| 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会総会，研究会 | 6月23日～24日 | 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会 | 広島市郷土資料館 | 唐口勉三 |
| ITミュージアムセミナー | 6月24日 | 香川大学博物館 | 香川大学工学部 | 尾崎光伸 久下 実 |
| 第10回指定文化財セミナー | 7月4日～8日 | 文化庁 | 東京国立博物館 | 久下 実 |
| 「古墳時代の玉類」第4回研究集会 | 7月27日～28日 | 古代歴史文化協議会 | 石川県女性センター | 尾崎光伸 |
| 国宝・重要文化財防災・防犯対策研修会 | 8月2日 | 文化庁 | 都道府県会館 | 尾崎光伸 |
| 全国砂留シンポジウム | 10月9日 | 御領の古代ロマンを蘇らせる会 | 神辺文化会館 | 唐口勉三 |
| 東洋陶磁学会 | 10月29日～30日 | 東洋陶磁学会 | 佐賀県立九州陶磁文化館 | 尾崎光伸 |
| 日本博物館協会中国支部研修会 | 11月10日 | 日本博物館協会中国支部 | ひろしま美術館 | 尾崎光伸 |
| 歴史民俗資料館等専門職員研修会 | 11月14日～18日 | 文化庁 | 国立歴史民俗博物館 | 尾崎光伸 |
| れきぶん文化財セミナー | 12月4日 | 長崎歴史文化博物館 | 長崎歴史文化博物館 | 久下 実 |
| 「古墳時代の玉類」第5回研究集会 | 2月1日～2日 | 古代歴史文化協議会 | 埼玉教育会館 | 尾崎光伸 |
| 次世代の美術館博物館照明指針を考える | 2月20日 | 東京文化財研究所 | 東京文化財研究所 | 山本智宏 |
| 文化財調査技術スキルアップ研修 | 3月3日 | 公益財団法人広島県教育事業団埋蔵文化財調査室 | 広島県立総合体育館 | 尾崎光伸 唐口勉三 |

3 資料の収集・保管

展示・調査研究などの目的のため、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する資料を、実物資料・複製・模型等の形態で収集・保管している。

(1) 実物資料

ア 実物資料点数

| | 考古 | 歴史 | 民俗 | 美工 | その他 | 計 |
|------------------|-----------|------------|----------|----------|----------|------------|
| 平成 27 年度までの分 | 22,945 | 14,630 | 2,912 | 146 | 37 | 40,670 |
| 平成 28 年度分 | 22 | 393 | 2 | 0 | 0 | 417 |
| 合計 | 22,967 | 15,023 | 2,914 | 146 | 37 | 41,087 |

イ 収集資料等一覧

| 分野 | 資料名 | 点数 | 収集形態 | 備考 |
|----|--|-------|------|----|
| 歴史 | 大正 2 年 7 月 29 日付け土地売買契約書 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 絵葉書 | 205 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 絵葉書「備後 福山 賢忠寺」 | 1 点 | 寄附 | |
| 民俗 | タイガー計算機 1 チェックライター 1 | 2 点 | 寄附 | |
| 歴史 | プロイセン M1850 キャバルリー拳銃 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 豊元國氏ほか葉書 21 写真 2 | 23 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 広島原爆焼 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 広島原爆焼（白釉茶碗） | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | ヘッドマーク | 10 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 広島原爆焼（長湯呑茶碗） | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 菅茶山書「宿生田」（入江為守箱書）1 絵葉書「鞆の浦 VIEWS OF TOMONOURA」（7 枚 1 組）1 | 2 点 | 寄附 | |
| 考古 | 石斧（福山市千田町宇山八幡神社出土）1 土器片（草戸千軒町遺跡出土）12 磁器片（草戸千軒町遺跡出土）8 不明（草戸千軒町遺跡出土）1 | 22 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 双頭レール 3 キーホルダー「北斗」1 鉄道 100 年記念楯 1 記念品 2 ピンバッジ 3 車輪型文鎮 1 鉄道 100 周年記念メダル 1 キーホルダー 1 C 59 形式蒸気機関車模型 1 乗車券 39 | 53 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 西洋事情（3 冊）1 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 定期乗車券 1 衣料切符 8 貯蓄券 2 種痘済証 2 | 13 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 慶應再刊いろは別萬歳雑書日用寶大全 | 1 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 平和教育教材写真集『福山空襲』 | 1 点 | 寄附 | |

平成 28 年度事業の概要

| | | | | |
|----|---|------|----|----------|
| 歴史 | 福山駅開業 80 周年金盃 1 鉄道開業百年記念金盃「ひかりは西へ」 1 | 2 点 | 寄附 | |
| 歴史 | 浅野侯別邸泉邸図 | 1 点 | 寄託 | |
| 歴史 | 菅波信道一代記 | 75 点 | 寄託 | 広島県重要文化財 |

(2) 製作資料

ア 製作資料点数

| | 考古 | 歴史 | 民俗 | 美工 | その他 | 計 |
|------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 平成 27 年度までの分 | 46,215 | 100 | 36 | 11 | 15 | 46,377 |
| 平成 28 年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 4 |
| 合計 | 46,215 | 100 | 36 | 11 | 19 | 46,381 |

イ 製作資料一覧

| 分野 | 資料名 | 点数 | 収集形態 | 備考 |
|-----|--------------------|-----|------|-------------------|
| その他 | 着用体験用衣装 狩衣・指貫・単 | 1 組 | 寄附 | 広島県立海田高等学校家政科生徒製作 |
| その他 | 着用体験用衣装 五衣小袷 | 1 着 | 寄附 | 広島県立海田高等学校家政科生徒製作 |
| その他 | 着用体験用衣装 袷 | 2 着 | 寄附 | 広島県立海田高等学校家政科生徒製作 |

(3) 映像資料

ア 映像資料本数

| | 16 ミリ | ビデオ・DVD | レーザーディスク | スライド | その他 | 計 |
|------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 平成 27 年度までの分 | 34 | 28 | 13 | 9 | 0 | 84 |
| 平成 28 年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 34 | 28 | 13 | 9 | 0 | 84 |

(4) 図書資料

当館が収蔵している図書資料は、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する書籍、歴史・文化財関係の雑誌、全国各地の発掘調査報告書、他の博物館・資料館等で開催された展覧会の図録、研究機関発行の機関誌など多岐にわたるが、当館の歴史博物館としての性格上、その多くが研究分野の図書である。

収集方法は、購入・寄贈・寄附に大別される。寄贈図書は当館刊行物との交換で他館から贈られる図書資料であり、寄附図書は寄附行為により当館に寄せられた図書である。当館では図書の貸出しは行っていないが、1階に図書室を設けているので、入館者は配架されている図書を見ることができる。

現在までに収蔵、登録処理の完了した図書資料数は、次のとおりである。

ア 収蔵図書資料数（単位：冊）

| | 購入 | 寄贈 | 寄附 | 計 |
|----------------|------------|--------------|----------|--------------|
| 平成27年度までの分 | 12,881 | 84,539 | 31,637 | 129,057 |
| 平成28年度分 | 117 | 1,954 | 0 | 2,071 |
| 合計 | 12,998 | 86,493 | 31,637 | 131,128 |

4 学習支援

学習支援とは、郷土の歴史や文化等について県民が自ら学ぶ機会を提供し、当館職員及び外部講師がその活動を支援するものである。

(1) 講演会等

当館が主催・共催した講演会等は、次のとおりである。

ア 講演会

(計24回)

| 実施日 | 区分 | 演題 | 講演者 | 参加人数 |
|-----------|---------------------------------------|--|--|------|
| 4月23日(土) | 部門展開催記念講演会 | 中世のまじない | 比治山大学教授 志田原重人 | 76人 |
| 5月8日(日) | 友の会サロントーク | 稲生物怪録と阿部家 | 植田千佳穂 | 28人 |
| 5月21日(土) | 部門開催記念講演会 博物館大学 | 『蘇民将来・鬼・急々如律令』 の考古学 - 中世呪符木簡の様相 - | 尾崎光伸 | 136人 |
| 6月4日(土) | 友の会共催 文化講演会 | 陰陽師と修験道 - 中世社会とまじない - | 金沢大学教授 平瀬直樹 | 118人 |
| 7月16日(土) | 比治山大学・県立歴史民俗資料館共催 公開講座・考古学講座 | 中世城館遺跡における鉄器生産 | 比治山大学教授 安間拓巳 | 60人 |
| 7月23日(土) | 備陽史探訪の会共催 公開講座 | 弥生から古墳時代の出雲と吉備の埋葬儀礼 | 出雲弥生の森博物館主任 坂本豊治 | 110人 |
| 7月30日(土) | 企画展開催記念講演会 | ひろしまの鉄道 | 山本智宏 | 66人 |
| 8月20日(土) | 企画展開催記念講演会 博物館大学 | 鉄道の技術史 | 茨城大学特任教授 堤 一郎 | 112人 |
| 8月21日(日) | 備陽史探訪の会共催 備陽史研究第24集刊行記念講演会 公開講座 | 福山城本丸御殿の実態について 福山城下町建設前後の福山西部の 変遷 備後榑崎氏について | 備陽史探訪の会会員 田中伸治 備陽史探訪の会会員 瀬良泰三 備陽史探訪の会会長 田口義之 | 90人 |
| 8月27日(土) | 芸備友の会共催 公開講座・座談会 | 史跡二子塚古墳の築造背景を 探る | 大阪府立近つ飛鳥博物館館長 白石太一郎 芸備友の会 新谷武夫 元草戸千軒町遺跡調査研究所長 篠原芳秀 福山市教育委員会 内田 実 | 200人 |
| 9月4日(日) | 福山韋陽高校同窓会共催 公開講座 | 絵図から見たふくやまの歴史 | 備陽史探訪の会会長 田口義之 | 270人 |
| 9月17日(土) | 備陽史探訪の会共催 公開講座 | 宮内庁書陵部蔵『備後国宮家系 図』について | 備陽史探訪の会会長 田口義之 | 134人 |
| 9月18日(日) | 福山城博物館共催 公開講座 | 新たな水野勝成像 | 水野家第20代当主 水野勝之 | 276人 |
| 9月24日(土) | 平山郁夫美術館共催 平山郁夫文化財セミナー | 文化財赤十字構想について | 平山郁夫美術館館長 平山助成 | 31人 |
| 10月2日(日) | 福山城博物館講演会 | 徳川家康公と久能山東照宮 | 久能山東照宮宮司 落合偉洲 | 165人 |
| 10月8日(土) | 平山郁夫美術館共催 平山郁夫文化財セミナー | 悠久のシルクロード | 龍谷大学教授 入澤 崇 | 91人 |
| 10月15日(土) | 企画展開催記念講演会 | 絵図から地図へ:近世都市長崎 の役割 | 長崎大学教授 木村直樹 | 61人 |
| 10月29日(土) | 企画展開催記念講演会 博物館大学 | 守屋壽コレクションに見る近 世の対外関係と異文化交流 | 久下 実 | 98人 |
| 11月19日(土) | 企画展開催記念シンポジ ウム | 守屋壽コレクションの魅力と 可能性 | 中国新聞備後本社代表 山城 滋 元山口大学教授 川村 博忠 神戸市立小磯記念美術館学芸担当課長 三好 唯義 広島大学名誉教授 頼 棋一 久下 実 | 86人 |

平成 28 年度事業の概要

| | | | | |
|----------------|---------------------|---------------------|-----------------------|------|
| 12月3日(土) | 芸備友の会共催 公開講座 | 芦田川下流域の弥生時代 | 尾崎光伸 | 56人 |
| 1月15日(日) | 友の会サロントーク | 廉塾の開設年代と社会的背景 | 菅波哲郎 | 37人 |
| 1月21日(土) | 部門展開催記念講演会 博物館大学 | 環境考古学から見た大災害の 時代 | 立命館大学教授 高橋 学 | 118人 |
| 2月11日 (土・祝) | 考古学講座 | 中国地方の発掘城館 | 広島県文化財保護審議会会長 小都 隆 | 61人 |
| 2月25日(土) | 部門展開催記念講演会 博物館大学 | ひろしまの災害と防災 | 唐口勉三 | 82人 |
| 3月11日(土) | 考古学講座 | 備後の中世城館 | 東広島市教育委員会主査 吉野健志 | 97人 |

イ 博物館大学 (企画展開催記念講演会と兼ねて実施。)

(計5回)

| 実施日 | 演 題 | 講師 | 参加人数 |
|-----------|--------------------------------------|---------------|------|
| 5月21日(土) | 『蘇民将来・鬼・急々如律令』の考古学 - 中世呪 符木簡の様相 - | 尾崎光伸 | 136人 |
| 8月20日(土) | 鉄道の技術史 | 茨城大学特任教授 堤 一郎 | 112人 |
| 10月29日(土) | 守屋壽コレクションに見る近世の対外関係と異文 文化交流 | 久下 実 | 98人 |
| 1月21日(土) | 環境考古学から見た大災害の時代 | 立命館大学教授 高橋 学 | 118人 |
| 2月25日(土) | ひろしまの災害と防災 | 唐口勉三 | 82人 |

ウ 考古学講座

(計3回)

| 開催日 | テーマ | 講師 | 参加人数 |
|----------------|----------------|-----------------------|------|
| 7月16日(土) | 中世城館遺跡における鉄器生産 | 比治山大学教授 安間拓巳 | 60人 |
| 2月11日 (土・祝) | 中国地方の発掘城館 | 広島県文化財保護審議会会長 小都 隆 | 61人 |
| 3月11日(土) | 備後の中世城館 | 東広島市教育委員会主査 吉野健志 | 97人 |

エ その他

| 実施日 | 区分 | 演題 | 講演者 | 参加 人数 |
|----------------|----------------------|---------------|----------|----------|
| 11月3日 (木・祝) | 開館記念行事 | 太鼓ユニット我龍コンサート | 太鼓ユニット我龍 | 315人 |
| 1月7日(土) | ひろしま文化振興財団 福山分室共催 | 雅楽演奏会 | 宮内雅楽同好会 | 181人 |

(2) 他機関主催講演会等講師

他機関が主催する講演会・講座等の講師を務めた。

(計16回)

| 講演会名 | 主催 | 開催日 | 会場 | 演題 | 講演者 |
|-----------------------|----------------------------|----------------|---------------|--|---------------|
| JFEフェスタ | JFE西日本 | 5月8日 (日) | JFE西日本 | 体験教室等 | 岡野将士 唐口勉三 |
| ふどきの丘 春まつり | 広島県立歴史民俗資料館 | 5月15日 (日) | みよし風土記の丘 | 体験教室等 | 中山愉希江 橋本愛子 |
| 網引学区民大学 「網引教養教室」 | 福山市網引公民館 | 5月17日 (火) | 福山市網引公民館 | 草戸千軒町遺跡とふくやま草戸千軒ミュージアム | 尾崎光伸 |
| 玉蘊忌 | 平田玉蘊顕彰会 | 6月19日 (日) | 持光寺 | 「平田玉蘊展」の報告と今後の玉蘊研究の展望 | 久下 実 |
| 湯伝遺跡発掘調査報告会 | 福山市教育委員会 公益財団法人広島県教育事業団 | 8月11日 (木・祝) | 福山市山手公民館 | 草戸千軒町遺跡と湯伝遺跡をはじめとした周辺の遺跡について | 尾崎光伸 |
| 生涯学習への誘い | 松永生涯学習センター | 8月25日 (木) | 松永生涯学習センター | ひろしまの鉄道 | 山本智宏 |
| 放送大学 入学者のつどい | 放送大学広島学習センター | 9月25日 (日) | 福山サテライトスペース | 博物館利用説明 | 白井比佐雄 |
| 教養科講座 | 福山市老人大学 | 9月29日 (木) | 福山市老人大学 | 秋の企画展の話 | 植田千佳穂 |
| ふどきの丘 秋まつり | 広島県立歴史民俗資料館 | 10月16日 (日) | みよし風土記の丘 | 体験教室等 | 中山愉希江 橋本愛子 |
| 2016年度湯築城 歴史塾第5回 | 湯築城資料館 | 11月19日 (土) | 松山市立子規記念博物館 | 安芸国城郭の特徴 | 尾崎光伸 |
| フィールド科学 | 県立広島大学生命環境学部 | 1月18日 (水) | 県立広島大学生命環境学部 | 古地図について | 久下 実 |
| 頼山陽史跡資料館連続講座第5回 | 頼山陽史跡資料館 | 1月21日 (土) | 旧日銀広島支店 | 菅茶山と頼山陽 | 岡野将士 |
| 「海のまなび」教育プログラム研究開発チーム | 「海のまなび」教育プログラム研究開発チーム | 2月4日 (土) | 広島県立歴史博物館 | 広島県歴史博物館の教育プログラムと守屋壽コレクションの開国史関係資料について | 久下 実 |
| 歴風トーク | 広島県立歴史民俗資料館 | 2月19日 (日) | 広島県立歴史民俗資料館 | 時代区分を考える | 久下 実 |
| 「神辺町所在の文化財に関する講演・報告会」 | 菅茶山記念館 | 2月19日 (日) | 菅茶山記念館 | ひろしまの災害と防災 | 唐口勉三 |
| 生涯学習への誘い | 福山市松永生涯学習センター | 2月23日 (木) | 福山市松永生涯学習センター | ひろしまの災害と防災 | 唐口勉三 |

(3) 展示解説

ア 通常の展示解説会

(計14回)

| 実施日 | 区分 | 内容 | 解説者 | 参加人数 |
|---------------|-------|--|------|------|
| 5月5日 (木・祝) | 第255回 | 部門展「願いをかなえ 災いをはらう - 遺跡から見つかった中世まじないの世界 - 」 | 尾崎光伸 | 21人 |
| 5月28日(土) | 第256回 | 部門展「願いをかなえ 災いをはらう - 遺跡から見つかった中世まじないの世界 - 」 | 尾崎光伸 | 7人 |
| 6月2日(木) | 臨時 | 部門展「願いをかなえ 災いをはらう - 遺跡から見つかった中世まじないの世界 - 」 | 尾崎光伸 | 8人 |
| 7月23日(土) | 第257回 | 企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」 | 山本智宏 | 87人 |
| 8月2日(火) | 臨時 | 企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」 | 山本智宏 | 30人 |
| 8月6日(土) | 第258回 | 企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」 | 山本智宏 | 5人 |
| 9月3日(土) | 第259回 | 企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」 | 山本智宏 | 30人 |
| 10月16日(日) | 臨時 | 企画展「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」 | 久下 実 | 36人 |
| 10月22日(土) | 第260回 | 企画展「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」 | 久下 実 | 47人 |
| 10月30日(日) | 臨時 | 企画展「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」 | 久下 実 | 47人 |
| 11月5日(土) | 第261回 | 企画展「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」 | 久下 実 | 14人 |
| 11月26日(土) | 第262回 | 企画展「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」 | 久下 実 | 21人 |
| 1月14日(土) | 第263回 | 部門展「ひろしまの災害と防災 - 土砂災害・洪水・地震 - 」 | 唐口勉三 | 6人 |
| 2月18日(土) | 第264回 | 部門展「ひろしまの災害と防災 - 土砂災害・洪水・地震 - 」 | 唐口勉三 | 6人 |

イ ミニ展示解説会

(計1回)

| 実施日 | 演題 | 講師 | 参加人数 |
|-----------|--------------------|------|------|
| 5月5日(木・祝) | あこがれと希望の県民球団・広島カープ | 久下 実 | 22人 |

(4) こども博物館教室

子供たちを対象として、体験しながら歴史や地域の伝統産業について学ぶ機会を提供する。

ア 夏休みだよ！こども博物館教室

(計4回)

| 実施日 | 行事名 | 講師 | 参加人数 |
|------------|---------|------------------------|-----------------------|
| 7月30日(土) | い草を織ろう | 畳表技術伝承者 来山淳平 尾崎光伸 | 42人 (子供15人, 大人27人) |
| 8月11日(木・祝) | 堅豆腐を作ろう | 中山愉希江 | 31人 (子供17人, 大人14人) |
| 8月20日(土) | ミニ畳を作ろう | 和ごころ工房 秦郁次郎 岡野将士 | 29人 (子供17人, 大人12人) |
| 8月27日(土) | 藍染をしよう | けんぱくボランティアスタッフ 唐口勉三 | 37人 (子供22人, 大人15人) |

イ お正月だよ！こども博物館

| 実施日 | 内容 | 参加人数 |
|-----------------|------------------------------|--------------------------|
| 1月2日(月)～1月3日(火) | こままわし・はねつき・けんだま・お手玉・貝合わせ・ぬりえ | 994人 (子供554人, 大人440人) |

(5) ボランティア育成

より多様な生涯学習の機会を設けるため、博物館業務をボランティア活動の場として提供した。登録人数 42 人。

(業務の重複あり)

ア ボランティア研修講座

| 実施日 | 参加人数 |
|----------|------|
| 5月29日(日) | 19人 |
| 6月11日(土) | 9人 |
| 6月26日(日) | 10人 |
| 7月7日(木) | 4人 |
| 7月10日(日) | 4人 |
| 7月16日(土) | 8人 |
| 7月17日(日) | 5人 |
| 7月23日(土) | 2人 |
| 8月4日(木) | 3人 |
| 8月6日(土) | 7人 |
| 8月11日(木) | 4人 |
| 8月25日(木) | 3人 |
| 8月27日(土) | 1人 |
| 9月4日(日) | 1人 |

イ ボランティアの活動内容等

| 業務区分 | 活動内容 | 活動日時 | 登録人数 |
|---------|------------------|------------------------------|------|
| 解説 | 来館者に常設展示の解説を行う | 毎週日曜日 10:00～15:00 | 9人 |
| 図書 | 来館者に歴史文化情報の提供を行う | 毎週水曜日 10:00～15:00, 毎月第2・4土曜日 | 18人 |
| 備後絣資料整理 | 備後絣資料の整理を行う | 毎月第4火曜日 10:00～15:00 | 5人 |
| 古文書資料整理 | 当館所蔵の古文書の整理を行う | 毎月第2・4木曜日 10:00～15:00 | 3人 |
| 考古資料整理 | 当館所蔵の考古資料の整理を行う | 毎月第1水曜日・第3土曜日 10:00～15:00 | 12人 |
| その他 | ワークショップなどの実施・補助等 | 随時 | 7人 |

(6) 学校連携

学校からの要望に応じて、各種授業、講演、職場体験学習・インターンシップの受入れを行った。

ア 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の無料団体見学

平成元年の開館から平成27年度までの状況及び28年度の状況は、次のとおりである。

| 区分 | 県内 | | 県外 | | 合計 | |
|-------------|-----------|--------------|----------|-----------|-----------|--------------|
| | 学校数 | 人数 | 学校数 | 人数 | 学校数 | 人数 |
| 昨年度まで | 3,694 | 222,568 | 238 | 14,322 | 3,932 | 236,890 |
| 28年度 | 89 | 4,138 | 2 | 24 | 91 | 4,162 |
| 総合計 | 3,783 | 226,706 | 240 | 14,346 | 4,023 | 241,052 |

平成19年度分から幼稚園・保育所の数を含む

イ ゲストティーチャー

(計18件)

| 実施日 | 学校名・学年等 | 内容 | 派遣職員 |
|----------|------------------|----------------|---------------|
| 5月6日(金) | 東広島市立中黒瀬小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |
| 5月19日(木) | 福山市立野々浜小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |
| 5月20日(金) | 福山市立川口小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 橋本愛子 |
| 6月1日(水) | 県立神辺旭高等学校2年生 | 地域学習 | 植田千佳穂 |
| 6月2日(木) | 福山市立服部小学校6年生 | 地域学習(古墳めぐり) | 中山愉希江 |
| 6月14日(火) | 福山市立光小学校6年生 | 土器作り | 中山愉希江 唐口勉三 |
| 7月6日(水) | 三原市立幸崎小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 尾崎光伸 |
| 7月13日(水) | 福山市立駅家西小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 尾崎光伸 |
| 8月7日(日) | 尾道市立木ノ庄東小学校4・5年生 | 土器作り | 中山愉希江 |
| 8月19日(金) | 府中市立府中明郷小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 山本智宏 |
| 9月2日(金) | 福山市立宜山小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 山本智宏 |
| 9月5日(月) | 三原市立田野浦小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |
| 9月6日(火) | 県立高陽東高等学校3年生 | 設定科目「郷土の風土と文化」 | 尾崎光伸 |
| 9月6日(火) | 福山市立引野小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 岡野将士 |
| 9月7日(水) | 府中市立府中小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 岡野将士 |
| 9月14日(水) | 三原市立深小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 尾崎光伸 |
| 9月14日(水) | 福山市立南小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 橋本愛子 |
| 9月28日(水) | 呉市立郷原小学校6年生 | 修学旅行の事前学習 | 久下 実 |

ウ 職場体験学習・インターンシップ

| 実施日 | 学校名 | 参加人数 |
|------------------|---------------------------|------|
| 8月23日(火)～26日(金) | 福山市立東中学校・城東中学校・鳳中学校・中央中学校 | 5人 |
| 8月30日(火)～9月2日(金) | 福山大学 | 4人 |
| 10月19日(水)～20日(木) | 近畿大学附属広島中学校福山校 | 5人 |

エ 教員免許更新講習

| 実施日 | 参加人数 |
|----------|------|
| 8月10日(水) | 39人 |

オ 博物館実習

博物館法施行規則第1条の規定に基づく大学からの受入れの要請により、実施する。

(ア) 博物館実習

| 期間 | 受入大学名 | 参加人数 |
|------------------|--|------|
| 7月27日(水)～8月2日(火) | 福山大学・尾道市立大学・広島大学・比治山大学・高知大学・中部大学・京都造形芸術大学・筑波大学・大谷大学・京都女子大学 | 16人 |

(イ) 博物館見学実習

| 期日 | 受入大学名 | 参加人数 |
|-----------|------------|------|
| 5月14日(木) | 徳島文理大学 | 12人 |
| 9月7日(水) | 尾道市立大学 | 19人 |
| 9月14日(水) | 県立広島大学 | 8人 |
| 9月15日(木) | 京都華頂短期大学 | 11人 |
| 9月23日(金) | 岡山商科大学 | 4人 |
| 10月11日(火) | 福山大学(工学部) | 36人 |
| 10月19日(水) | 福山大学(経済学部) | 11人 |
| 11月26日(土) | 広島大学 | 41人 |

(7) 出版

ア 『広島県立歴史博物館ニュース』

平成28年度の博物館の活動状況などを紹介するニュース第107号～第110号を作成した。

| 号数 | 発行日 | 内容 | 執筆者 |
|-----|-------|--|--------------------------------------|
| 107 | 6月10日 | 急行「安芸」, 0系新幹線 守屋壽コレクションの追加寄託を受けました! 企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」 菅茶山関係資料の修理～これからの100年のために～ 分館情報 平成28年度頼山陽史跡資料館の年間行事予定 広島県立歴史博物館の組織 ほか | 山本智宏 久下 実 山本智宏 岡野将士 花本哲志 |
| 108 | 8月31日 | 解体新書, 蘭学事始 なぜなに相談室 日本で最初に印刷された世界地図ってどんなもの? 企画展「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」 ミニ展示 「木造阿弥陀如来坐像」 分館情報 特別展「頼家と広島の医学」 博物館掲示板 | 久下 実 久下 実 久下 実 唐口勉三 花本哲志 |
| 109 | 12月9日 | 早春の展示「ひろしまの災害と防災 - 土砂災害・洪水・地震 - 」 博物館見学も「まなびの変革」～博物館での見方が変わります～ 分館情報 第2回「頼山陽書道展」を開催しました | 唐口勉三 久下 実 花本哲志 |
| 110 | 3月10日 | 春の展示「卑弥呼の時代の備後南部」 広島県立海田高等学校生徒によるファッションショーが行われました 分館情報 平成28年度全国公募「南画精華展」 | 中山愉希江 花本哲志 |

イ 調査研究

(ア) 『草戸千軒町遺跡調査研究報告 12 草戸千軒町遺跡漆器関係資料 2 - 出土漆器等の科学分析と食漆器の諸問題 - 』

草戸千軒町遺跡出土漆器についての科学的な分析などの研究報告書

A 4 判, 47頁

(イ) 『広島県立歴史博物館 研究紀要』 第 19 号 A 4 判, 91 頁

- ・ 廉塾(閻塾)開設とその社会的背景 菅波哲郎
- ・ 近世日本製世界図に見る半濁点表記について 久下 実
- ・ 頼山陽書法の変遷 花本哲志
- ・ 「縮景園全図」について 白井比佐雄
- ・ 「菅家往問録」記載の来訪者について 西村 直城, 岡野将士
- ・ 備後南部の弥生土器編年について(1) - 後期前葉から中葉古段階 - 尾崎光伸
- ・ 広島原爆焼きについて 白井比佐雄, 向田裕始

・草戸千軒町遺跡出土の火打石 藤木 聡

(8) 新聞・雑誌への連載

ア ビジネス情報

| 掲載日 | 内容 | 執筆者 |
|--------|---|-------|
| 4月20日 | 春の展示「願いをかなえ 災いをはらう - 遺跡から見つかった中世まじないの世界 - 」 | 尾崎光伸 |
| 5月20日 | 春の展示「願いをかなえ 災いをはらう - 遺跡から見つかった中世まじないの世界 - 」 | 尾崎光伸 |
| 6月20日 | ミニ展示「御出陣御行列役割写帳 - 「星籠の海」に登場した資料 - 」 | 岡野将士 |
| 7月20日 | 企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」 | 山本智宏 |
| 8月20日 | 企画展「ひろしま鉄道ヒストリア - 蒸気機関車から新幹線まで - 」 | 山本智宏 |
| 9月20日 | ミニ展示「史跡「二子塚古墳 - ひろしま最後の前方後円墳 - 」」 | 中山愉希江 |
| 10月20日 | 企画展「守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」 | 久下 実 |
| 11月20日 | ミニ展示「御領遺跡 - 弥生～古墳時代の拠点集落 - 」 | 尾崎光伸 |
| 12月20日 | 「お正月だよ！こども博物館教室」, 雅楽演奏会紹介 | 白井比佐雄 |
| 1月20日 | 早春の展示「ひろしまの災害と防災 - 土砂災害・洪水・地震 - 」 | 唐口勉三 |
| 2月20日 | 早春の展示「ひろしまの災害と防災 - 土砂災害・洪水・地震 - 」 | 唐口勉三 |
| 3月20日 | ミニ展示「草戸千軒町遺跡出土の動物骨」 | 山本智宏 |

(9) 他機関への指導

| 名称 | 開催日 | 主催 | 会場 | 参加者 |
|---------------|----------|----------|------------|-------|
| 今治市村上水軍博物館協議会 | 2月22日(木) | 今治市教育委員会 | 今治市村上水軍博物館 | 白井比佐雄 |

(10) 広島県立歴史博物館友の会

広島県立歴史博物館友の会は、歴史・文化に関心のある人々の集まりで、当館の展示等を通して会員自らの教養を豊かにするとともに、会員相互の親睦を深め、また、当館の行う事業に協力し、地域文化の向上に寄与することを目的として、平成2年度に設立された。会員数150人(平成29年3月31日現在)。

平成28年度には、次の行事・活動を行った。

ア 会議等の開催

| 開催日 | 行事名 |
|-------------------|-----------|
| 4月23日(土)ほか12回 | 幹事会 |
| 5月21日(土)・1月22日(日) | 理事・幹事合同会議 |
| 5月21日(土) | 監査 |
| 6月4日(土)・10月1日(土) | 理事会 |
| 6月4日(土) | 総会 |

イ 講演会、文化・歴史サロン、演劇等の開催

| 開催日 | 行事名 | 演題・内容と講師・演者 | 参加者 |
|------------------|-------------------------|--|------|
| 5月8日(日) | 文化・歴史サロン サロントーク(博物館と共催) | 演題：稲生物怪録と阿部家 講師：植田千佳穂 | 28人 |
| 6月4日(土) | 文化講演会(博物館と共催) | 演題：陰陽師と修験道 - 中世社会とまじない - 講師：金沢大学准教授 平瀬直樹 | 118人 |
| 7月29日(金) | 一日研修旅行 | キラッと光る『美作』と『因幡』のお宝探訪へ 訪問先：岡山県津江市、鳥取県智頭町・鳥取市・若桜町 | 23人 |
| 11月16日(水)～17日(木) | 宿泊研修旅行 | 島根県隠岐の島研修 訪問先：隠岐郷土館・五箇創生館・水若酢神社他 | 22人 |
| 11月6日(日) | 第19回創作邦楽劇「草戸千軒絵巻」 | 福山市立明王台小学校3年生31名・保護者 能管・篠笛：滝沢成美, 小鼓：高橋奈王子 | 137人 |

平成 28 年度事業の概要

| | | | |
|----------|-----------------------------|---|-----|
| | | 謡・舞：大島文恵・大島紀恵 | |
| 1月15日（日） | 文化・歴史サロン サロ ントーク(博物館と共催) | 演題：廉塾の開設年代と社会的背景 講師：元広島県立歴史博物館副館長 菅波哲郎 | 37人 |

ウ ニュース等の発行

友の会だより 198（平成28年4月23日）～ 201（平成28年12月17日）

エ ミュージアムショップの運営

5 利用状況

(1) 入館者数

ア 常設展

(単位:人・日)

| 月別 | 開館 日数 | 有料入館者数 | | | | | 無料入館者数 | | | | | 入館者 総計 | 1日平均 |
|----|----------|----------|-----|-------|-----|-------|--------|-----|--------|-------|--------|-----------|------|
| | | 個人(前売含む) | | 団体 | | 合計 | 一般 | 留学生 | 小・中・高等 | | 合計 | | |
| | | 一般 | 大学生 | 一般 | 大学生 | | | | 学校行事 | 個人 | | | |
| 4 | 26 | 448 | 43 | 275 | 2 | 768 | 631 | 1 | 337 | 185 | 1,154 | 1,922 | 74 |
| 5 | 27 | 830 | 52 | 350 | 2 | 1,234 | 1,868 | 8 | 1,129 | 229 | 3,234 | 4,468 | 165 |
| 6 | 22 | 425 | 30 | 291 | 2 | 748 | 580 | 0 | 190 | 96 | 866 | 1,614 | 73 |
| 7 | 29 | 468 | 36 | 222 | 1 | 727 | 4,621 | 6 | 151 | 214 | 4,992 | 5,719 | 197 |
| 8 | 27 | 419 | 22 | 150 | 12 | 603 | 7,043 | 0 | 155 | 303 | 7,501 | 8,104 | 300 |
| 9 | 27 | 346 | 50 | 234 | 61 | 691 | 3,876 | 0 | 617 | 84 | 4,577 | 5,268 | 195 |
| 10 | 26 | 318 | 20 | 247 | 36 | 621 | 1,440 | 0 | 409 | 120 | 1,969 | 2,590 | 100 |
| 11 | 26 | 231 | 37 | 178 | 3 | 449 | 3,326 | 0 | 371 | 298 | 3,995 | 4,444 | 171 |
| 12 | 23 | 344 | 20 | 293 | 8 | 665 | 495 | 0 | 281 | 109 | 885 | 1,550 | 67 |
| 1 | 26 | 492 | 28 | 174 | 1 | 695 | 1,803 | 7 | 68 | 169 | 2,047 | 2,742 | 105 |
| 2 | 20 | 375 | 16 | 212 | 15 | 618 | 624 | 0 | 5 | 84 | 713 | 1,331 | 67 |
| 3 | 28 | 500 | 49 | 282 | 15 | 846 | 1,580 | 0 | 0 | 267 | 1,847 | 2,693 | 96 |
| 合計 | 307 | 5,196 | 403 | 2,908 | 158 | 8665 | 27,887 | 22 | 3,713 | 2,158 | 33,780 | 42,445 | 138 |

イ 企画展・特別展

| 月別 | 開館 日数 | 有料入館者数 | | | | | | | 無料入館者 | | | 入館者 総計 | 1日平均 |
|----|----------|----------|------|-------|-----|------|------|-------|-------|---------------------|-------|-----------|------|
| | | 個人(前売含む) | | | 団体 | | | 合計 | 一般 | 子どもの 日・文化の日 等 | 合計 | | |
| | | 一般 | 高・大生 | 小・中生 | 一般 | 高・大生 | 小・中生 | | | | | | |
| 7 | 9 | 1,018 | 22 | 272 | 0 | 155 | 0 | 1,467 | 592 | 0 | 592 | 2,059 | 229 |
| 8 | 27 | 2,564 | 99 | 600 | 50 | 0 | 23 | 3,336 | 2,658 | 0 | 2,658 | 5,994 | 222 |
| 9 | 10 | 1,049 | 20 | 141 | 46 | 4 | 15 | 1,275 | 683 | 0 | 683 | 1,958 | 196 |
| 10 | 16 | 812 | 13 | 0 | 71 | 45 | 0 | 941 | 743 | 0 | 743 | 1,684 | 105 |
| 11 | 24 | 1,186 | 34 | 0 | 80 | 71 | 0 | 1,371 | 1,075 | 3,609 | 4,684 | 6,055 | 252 |
| 合計 | 86 | 6,629 | 188 | 1,013 | 247 | 275 | 38 | 8,390 | 5,751 | 3,609 | 9,360 | 17,750 | 206 |

(2) 行事等参加者数

| 月別 | 講演会 | 博物館 大学 | 考古学 講座 | 展示 解説会 | ミニ展示 解説会 | 古文書 学習会 | 子ども 博物館 教室 | 学校利用 等 | その他 | 合計 |
|----|-------|-----------|-----------|-----------|-------------|------------|------------------|-----------|--------|--------|
| 4 | 76 | | | 13 | | | | 916 | 466 | 1,471 |
| 5 | 986 | (136) | | 28 | 22 | | | 2,954 | 982 | 4,972 |
| 6 | 118 | | | 18 | | 10 | | 746 | 480 | 1,372 |
| 7 | 296 | | (60) | 155 | | | 42 | 589 | 2,519 | 3,601 |
| 8 | 1,466 | (112) | | 5 | | 14 | 97 | 1,160 | 2,124 | 4,866 |
| 9 | 711 | | | 30 | | | | 1,969 | 2,167 | 4,877 |
| 10 | 513 | (98) | | 285 | | | | 1,068 | 522 | 2,388 |
| 11 | 86 | | | 35 | | | | 1,004 | 971 | 2,096 |
| 12 | 186 | | | | | | 15 | 632 | 426 | 1,259 |
| 1 | 383 | (118) | | 6 | | | 994 | 167 | 808 | 2,358 |
| 2 | 391 | (82) | (61) | 6 | | | | 39 | 532 | 968 |
| 3 | 194 | | (97) | 26 | | | | 124 | 1,347 | 1,691 |
| 合計 | 5,406 | (546) | (218) | 607 | 22 | 24 | 1,148 | 11,368 | 13,344 | 31,919 |

博物館大学、考古学講座の参加者数は、講演会参加者数に含まれる。

平成 28 年度事業の概要

(3) 利用者数等総括表

| 年度 | 常設展 | | 企画展 | | 特別展 | | 入館者合計 | 学習支援 | 施設利用他 | 合計 |
|----|-------|-----------|-------|---------|-----|---------|-----------|---------|--------|-----------|
| | 日数 | 入館者数 | 日数 | 入館者数 | 日数 | 入館者数 | | | | |
| 元 | 126 | 80,118 | 0 | 0 | 31 | 86,915 | 167,033 | 2,078 | 564 | 169,675 |
| 2 | 311 | 77,923 | 53 | 19,444 | 9 | 5,023 | 102,390 | 3,774 | 740 | 106,904 |
| 3 | 306 | 71,087 | 53 | 23,595 | 19 | 14,290 | 108,972 | 4,000 | 691 | 113,663 |
| 4 | 303 | 62,057 | 56 | 15,766 | 0 | 0 | 77,823 | 3,937 | 517 | 82,277 |
| 5 | 309 | 70,845 | 56 | 14,366 | 29 | 14,215 | 99,426 | 3,901 | 359 | 103,686 |
| 6 | 302 | 60,457 | 57 | 13,076 | 44 | 9,758 | 83,291 | 5,300 | 315 | 88,906 |
| 7 | 304 | 62,133 | 53 | 15,451 | 46 | 29,871 | 107,455 | 5,441 | 1,118 | 114,014 |
| 8 | 306 | 49,633 | 58 | 10,610 | 0 | 0 | 60,243 | 2,042 | 1,508 | 63,793 |
| 9 | 305 | 43,290 | 58 | 6,954 | 0 | 0 | 50,244 | 3,579 | 278 | 54,101 |
| 10 | 305 | 45,823 | 58 | 8,662 | 27 | 93,353 | 147,838 | 7,526 | 417 | 155,781 |
| 11 | 305 | 39,704 | 46 | 10,782 | 0 | 0 | 50,486 | 3,152 | 676 | 54,314 |
| 12 | 304 | 33,476 | 27 | 2,889 | 54 | 13,397 | 49,762 | 2,731 | 168 | 52,661 |
| 13 | 306 | 36,423 | 27 | 2,796 | 36 | 13,805 | 53,024 | 3,281 | 177 | 56,482 |
| 14 | 307 | 35,184 | 34 | 4,301 | 29 | 4,444 | 43,929 | 2,511 | 59 | 46,499 |
| 15 | 308 | 44,109 | 63 | 6,635 | 0 | 0 | 50,744 | 6,407 | 521 | 57,672 |
| 16 | 312 | 37,188 | 55 | 7,564 | 0 | 0 | 44,752 | 6,082 | 707 | 51,541 |
| 17 | 304 | 33,747 | 78 | 15,409 | 0 | 0 | 49,156 | 5,650 | 2,514 | 57,320 |
| 18 | 305 | 43,505 | 60 | 7,239 | 34 | 38,329 | 89,073 | 7,538 | 1,168 | 97,779 |
| 19 | 308 | 35,445 | 85 | 6,198 | 0 | 0 | 41,643 | 14,229 | 4,585 | 60,457 |
| 20 | 314 | 69,397 | 73 | 10,824 | 35 | 42,946 | 123,167 | 19,331 | 5,336 | 147,834 |
| 21 | 308 | 32,062 | 80 | 11,034 | 0 | 0 | 43,096 | 15,934 | 2,506 | 61,536 |
| 22 | 302 | 31,879 | 80 | 9,098 | 0 | 0 | 40,977 | 16,459 | 4,562 | 61,988 |
| 23 | 315 | 37,443 | 47 | 2,744 | 30 | 23,690 | 63,877 | 24,337 | 4,026 | 92,240 |
| 24 | 309 | 32,798 | 99 | 7,549 | 0 | 0 | 40,347 | 25,155 | 2,395 | 67,897 |
| 25 | 314 | 40,663 | 49 | 3,640 | 47 | 12,622 | 56,925 | 28,125 | 1,347 | 86,397 |
| 26 | 315 | 37,813 | 42 | 7,544 | 45 | 23,930 | 69,287 | 29,163 | 1,774 | 100,224 |
| 27 | 309 | 31,674 | 81 | 14,738 | 0 | 0 | 46,412 | 21,337 | 3,086 | 70,835 |
| 28 | 307 | 42,445 | 86 | 17,750 | 0 | 0 | 60,195 | 29,547 | 2,372 | 92,114 |
| 合計 | 8,429 | 1,318,321 | 1,614 | 276,658 | 515 | 426,588 | 2,021,567 | 302,547 | 44,486 | 2,368,590 |

(4) 資料の利用状況

ア 収蔵・保管資料の貸出

| | 貸出先 | 利用目的 | 資料名 | 貸出期間 |
|----|-------------------------|--|--------------------------------------|----------------------|
| 1 | 九州国立博物館 | 文化交流展示「海の道、アジアの路」(平常展)での展示 | 伝アフリカ採集両面加工の礫器 | 4月1日～ 3月31日 |
| 2 | 広島県立歴史民俗資料館 | 常設展示室での展示 | 縄文土器(馬取遺跡出土)他 全9点 | 4月1日～ 3月31日 |
| 3 | 福山市教育委員会 | 常設展示における展示及び調査研究 | 石器(宮脇遺跡出土)他 全697点 (全て「府中高校考古資料」) | 4月1日～ 3月31日 |
| 4 | 三原市教育委員会 | 常設展示における展示及び調査研究 | 石器(宿禰島遺跡出土)他 全51点 (全て「府中高校考古資料」) | 4月1日～ 3月31日 |
| 5 | 国立歴史民俗博物館 | 常設展示室での展示 | 土師質土器杯(草戸千軒町遺跡出土)他 全10点 | 4月1日～ 3月31日 |
| 6 | 広島県立歴史民俗資料館 | 平成28年度春の展示会「ひろしま 遺跡再発見!」での展示 | 土師質土器土鍋(草戸千軒町遺跡出土) | 4月12日～ 6月22日 |
| 7 | 安芸高田市教育委員会 | 平成 28 年度企画展・甲立古墳史跡指定記念「国史跡・甲立古墳展」での展示 | 広島県重要文化財 荒神古墳副葬品 全 23 点 | 4月13日～ 6月29日 |
| 8 | 岡崎市美術博物館 | 平成 28 年度企画展「岡崎市市制 100 周年記念 親善都市福山の文化財展」での展示 | 菅茶山肖像画(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全 111 点 | 5月18日～ 7月27日 |
| 9 | 広島県立海田高等学校 | 第 40 回全国高等学校総合文化祭(2016 ひろしま総文)家庭部門でのファッションショー及び着用体験で使用 | 壺装束(大)他 全 13 点 | 6月16日～ 7月31日 |
| 10 | 府中市教育委員会 | 「府中のルーツ 備後国府展」での展示 | 軒丸瓦(備後国分寺跡出土) | 7月5日～ 9月13日 |
| 11 | 頼山陽史跡資料館 特別展実行委員会 | 特別展「現代刀の味わい」での展示 | 脇差 他 全 2 点 | 7月13日～ 9月8日 |
| 12 | 公益財団法人輪島漆芸美術館 | 石川県輪島漆芸美術館開館 25 周年記念特別展「漆碗の世界-時代碗と輪島塗碗-」での展示 | 漆器碗(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全 28 点 | 8月18日～ 11月22日 |
| 13 | 岡山県立美術館 千葉市美術館 | 「文人として生きる 浦上玉堂と春琴・秋琴 父子の芸術」展での展示。 | 菅家諸家書画帖(重要文化財「菅茶山関係資料」) | 9月15日～ 12月27日 |
| 14 | 岡山県立博物館 | 平成 28 年度特別展「新見荘～中世荘園の記憶～」での展示 | 杓子状木製品(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全 26 点 | 10月7日～ 11月25日 |
| 15 | 公益財団法人福山市かなべ文化振興会菅茶山記念館 | 第 24 回特別展「菅茶山の系譜」での展示 | 菅蒲文葉画(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全 17 点 | 10月7日～ 11月25日 |
| 16 | 頼山陽史跡資料館 特別展実行委員会 | 特別展「頼家と広島の医学」での展示 | 藤原春閣宛頼春風書状(「三頼書簡」) | 10月7日～ 12月6日 |
| 17 | 広島県立三原高等学校 | 2年生日本史Bの授業で使用 | 体験用古銭(1貫文) | 10月29日～ 11月12日 |
| 18 | 頼山陽史跡資料館 | 常設展示「頼山陽の生涯」のスポット展での展示 | 浅野侯別邸泉邸図 | 12月6日～ 2月4日 |
| 19 | 熊本県立美術館 | 特別展「土佐の龍馬、肥後の小楠」展での展示 | ハイネ画「ペリー肖像」(額装)(守屋壽コレクション)他 全 2 点 | 3月16日～ 平成29年5月23日 |

イ 収蔵・保管資料の閲覧

| | 資料名 | 許可日 |
|----|-------------------------|--------|
| 1 | 貿易陶磁（草戸千軒町遺跡出土） | 5月28日 |
| 2 | 貿易陶磁（草戸千軒町遺跡出土） | 5月29日 |
| 3 | カメ遺存体（草戸千軒町遺跡出土） | 7月3日 |
| 4 | カメ遺存体（草戸千軒町遺跡出土） | 7月13日 |
| 5 | カメ遺存体（草戸千軒町遺跡出土） | 7月15日 |
| 6 | 菅家諸家書画帖（重要文化財「菅茶山関係資料」） | 7月27日 |
| 7 | 鋤先（地蔵堂遺跡出土） | 7月30日 |
| 8 | 山水図（重要文化財「菅茶山関係資料」）他 | 8月3日 |
| 9 | 土師質土器鍋（草戸千軒町遺跡出土）他 | 8月12日 |
| 10 | 原爆焼（白釉茶碗）他 | 8月21日 |
| 11 | 松永春日石井家文書 他 | 8月24日 |
| 12 | 原爆焼 | 8月28日 |
| 13 | 竹問斎遺稿 他 | 10月4日 |
| 14 | 菅家往問録（重要文化財「菅茶山関係資料」） | 10月4日 |
| 15 | 鳥形須恵器（伝賀茂郡豊栄町出土） | 10月5日 |
| 16 | 縄文土器（芋平遺跡出土） | 10月22日 |
| 17 | 登々庵奥遊詩画 | 10月20日 |
| 18 | 楽音寺文書（広島県重要文化財）他 | 10月25日 |
| 19 | 呉春画仙女図（重要文化財「菅茶山関係資料」） | 11月3日 |
| 20 | 遊行上人縁起絵（常称寺本） | 11月11日 |
| 21 | 紙本白描遊行上人絵（重要文化財） | 11月21日 |
| 22 | 貿易陶磁（草戸千軒町遺跡出土） | 11月26日 |
| 23 | 縄文土器（神子浜遺跡出土，府中高校考古資料） | 12月15日 |
| 24 | 廉塾屋敷図・廉塾家相図 | 1月10日 |
| 25 | 坤輿万国全図（守屋壽コレクション） | 1月19日 |
| 26 | 弥生土器（御領遺跡出土） | 2月14日 |

ウ 写真原版・デジタルデータの使用

| | 申請者 | 利用目的 | 利用区分 | 資料名 | 許可日 |
|----|---------------------|--|---------------|-----------------------------------|-------|
| 1 | 個人 | NHK 福山文化講座のテキストに掲載 | 写真撮影 | 神辺間塾記録(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全 2点 | 4月6日 |
| 2 | 株式会社日本入試センター | 進学教室サピックス塾内教材『デイリーサピックス小学5年社会540-27「応仁の乱と一揆の発生」』に掲載 | 写真原版 | 足駄屋の食事 | 4月9日 |
| 3 | 株式会社 NHK エデュケーショナル | 高校講座「日本史」第9回「院政と荘園」を通信教育用教材として提供するため | その他(番組再利用) | 宋銭 | 4月28日 |
| 4 | 株式会社エデュケーショナルネットワーク | アタックテスト小学6年 2016 年度総合第5回に掲載 | 写真原版 | 遣明船復元模型 | 4月29日 |
| 5 | 岡崎市美術博物館 | 平成 28 年度企画展「岡崎市制 100 周年記念 親善都市福山の文化財展」展示図録に掲載 | 写真原版 写真撮影 | 菅茶山肖像画(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全 78点 | 5月6日 |
| 6 | 東映株式会社 | 映画「探偵ミタライの事件簿 星籠の海」劇場パンフレットに掲載 | 写真原版 | 御出陣御行列役割写帳 | 5月19日 |
| 7 | 個人 | 人文地理学会誌『人文地理』への論文投稿に使用 | 写真原版 | 松浦静山旧蔵日本図(享保日本図)(「守屋壽コレクション」) | 5月19日 |
| 8 | 個人 | 日本地図学会誌『地図』への短報投稿に使用 | 写真原版 写真撮影 | 松浦静山旧蔵日本図(享保日本図)(「守屋壽コレクション」) | 5月19日 |
| 9 | 福山市教育委員会 | 速報展「幻のやきもの姫谷焼に迫る」の展示パネル作成及び展示に使用 | 写真原版 | 姫谷焼色絵皿(飛雲飛雁楼閣山水文中皿)他 全2点 | 5月29日 |
| 10 | 株式会社ハーバーコリンズ・ジャパン | 『週刊ピジュアル江戸三百藩』37号に掲載 | 写真原版 | 菅茶山肖像画(重要文化財「菅茶山関係資料」) | 5月29日 |
| 11 | 福山市教育委員会 | 速報展「幻のやきもの姫谷焼に迫る」の展示パネル作成及び展示に使用 | その他(解説パネルデータ) | 姫谷焼解説パネル 全14点 | 6月3日 |
| 12 | 広島県中小企業共済協同組合 | 季刊誌『エルフル』2016 夏号に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒 展示室(実物大復原) | 6月4日 |
| 13 | 株式会社吉川弘文館 | 『日本生活史辞典』に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒 展示室(実物大復原) | 6月11日 |
| 14 | 東京文化財研究所 | 県重文磨崖和霊石地蔵の保存状態に関する調査に使用 | 写真撮影 | 磨崖和霊石地蔵(複製) | 6月15日 |
| 15 | 広島県中小企業共済協同組合 | ホームページに掲載 | 写真原版 | 草戸千軒 展示室(実物大復原) | 7月8日 |
| 16 | 株式会社ユーキャン出版 | 『日本歴史大地図(仮称)』上巻に掲載 | 写真原版 | 「廉塾ならびに菅茶山旧宅」外観写真 | 7月10日 |
| 17 | 個人 | 鈴木康之「港湾集落『備後草津』の特質 - 草戸千軒町遺跡調査成果から - 」(『港町の原像』(下)所収,岩田書院,平成28年刊行予定)に掲載 | 写真原版 | SE1900 に転用された割抜材(草戸千軒町遺跡出土) | 7月16日 |
| 18 | 株式会社ナガセ | 『2017 センター試験本番レベル模試日本史B』に掲載 | 写真原版 | 遣明船復元模型 | 7月16日 |
| 19 | 個人 | NHK 福山文化講座のテキストに掲載 | 写真撮影 | 廉塾規約(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全4点 | 7月17日 |
| 20 | 岡山県立博物館 | 平成 28 年度特別展「新見荘～中世荘園の記憶～」の展示会図録に掲載 | 写真原版 写真撮影 | 土師質土器(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全26点 | 7月26日 |
| 21 | 石川県輪島漆芸美術館 | 石川県輪島漆芸美術館開館 25 周年記念特別展「漆椀の世界 - 時代椀と輪島塗椀 - 」の展示会広報用チラシ及び展示会図録に掲載 | 写真原版 | 漆器椀(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全7点 | 7月28日 |
| 22 | 出雲弥生の森博物館 | 夏季企画展「出雲の武将 塩谷判官高 | 写真原版 | 青磁画花文壺 | 7月29日 |

平成 28 年度事業の概要

| | | | | | |
|----|-------------------------|--|-----------------------------|----------------------------------|-------|
| | | 貞 - その実像と虚像 - 」の展示パネル作成及び解説パンフレットに掲載 | | | |
| 23 | 岡山県立美術館 | 特別展「浦上玉堂と春琴・秋琴父子の芸術」展覧会図録に掲載 | 写真原版 | 山水画(『菅家諸家書画帳』のうち、重要文化財「菅茶山関係資料」) | 8月3日 |
| 24 | 福山市松永生涯学習センター | 生涯学習への誘い「ひろしまの鉄道」関連パネル展示の展示パネル作成及び展示に使用 | 写真原版 | 三原駅に停車中の新幹線(昭和50年)他 全3点 | 8月7日 |
| 25 | 石川県輪島漆芸美術館 | 第2回漆文化セミナー「知られざる漆碗の世界」広報用チラシに掲載 | 写真原版 その他(申請者撮影の写真を利用) | 漆器碗(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全4点 | 8月11日 |
| 26 | 公益財団法人福山市かなべ文化振興会菅茶山記念館 | 第24回特別展「菅茶山の系譜」の印刷物(ポスター・チラシ、平成28年9月印刷予定)及びホームページに掲載 | 写真原版 | 松鶴図(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全6点 | 8月26日 |
| 27 | 株式会社日本ケーブルテレビジョン | B5朝日「歴史～天気～日本の歴史を変えた!？」の番組放送で使用 | 写真原版 | 骨董録2点 | 8月27日 |
| 28 | 個人 | 日本貿易陶磁研究会第37回研究集会『発表要旨・資料集』に掲載及びパワーポイントで使用 | その他(申請者撮影画像・実測図) | 貿易陶磁(草戸千軒町遺跡出土)177点 | 9月1日 |
| 29 | 石川県輪島漆芸美術館 | 『漆芸美術館だより』第78号に掲載 | 写真原版 その他(申請者撮影の写真を利用) | 漆器碗(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全8点 | 9月9日 |
| 30 | 福山市 | 特別史跡廉塾ならびに菅茶山旧宅保存活用計画のための調査研究に使用 | 写真原版 | 廉塾屋敷図 | 9月18日 |
| 31 | 福山市 | 「福山市史 概要版」に掲載 | 写真原版 その他(申請者撮影の写真を利用) | 松永塩田月代り所及び塩商社の印鑑(松永春日石井家文書)他 全4点 | 9月18日 |
| 32 | 頼山陽史跡資料館特別展実行委員会 | 頼山陽史跡資料館特別展「頼家と広島」の医学」展示図録に掲載 | その他(頼山陽史跡資料館撮影の写真を利用) | 藤原春閣宛頼春風書状(「三頼書簡」) | 9月18日 |
| 33 | 株式会社テレビ東京 | テレビ東京「開運!なんでも鑑定団」の番組放送で使用 | 写真原版 | 菅茶山肖像画(重要文化財「菅茶山関係資料」) | 9月19日 |
| 34 | 成美堂出版株式会社 | 「今がわかる時代がわかる 日本地図2017年版」に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒 展示室 | 9月20日 |
| 35 | 株式会社アスコ | 月刊情報誌 Wink10月号に掲載 | その他(転載) | 草戸千軒町遺跡第24次調査区全景 | 9月24日 |
| 36 | 福山市教育委員会 | 掛迫古墳パンフレットに掲載 | 写真原版 その他(福山城博物館撮影の写真を利用) | 掛迫第6号古墳昭和30年発掘調査時写真 他 全4点 | 10月3日 |
| 37 | 株式会社宝島社 | 別冊宝島「日本の海賊・水軍のすべて」に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町遺跡全景 他 全2点 | 10月4日 |
| 38 | 日本ミュージアム・マネージメント学会 | 平成28年度第1回ミッション・マネージメント研究部会研究会(12月4日開催)の広報用チラシに掲載 | その他(申請者撮影の写真を利用) | 広島県内鉄道路線図 | 10月4日 |
| 39 | 有限会社樹林舎 | 『福山市の昭和』及びチラシに掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町遺跡調査風景6点 | 10月8日 |

平成 28 年度事業の概要

| | | | | | |
|----|-------------|---|---------------------|---|--------|
| 40 | 福山商工会議所 | 会報誌「商工ふくやま」10月号に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒 展示室(実物大復原) | 10月8日 |
| 41 | 福山市 | 福山市観光情報発信アプリケーション内で使用 | 写真原版 | 草戸千軒 展示室(実物大復原)他 全2点 | 10月20日 |
| 42 | 福山市駅家東公民館 | 福山市駅家東公民館で展示するための掛迫古墳パネルの作成 | 写真原版 | 掛迫第6号古墳昭和30年発掘調査時写真4点 | 10月20日 |
| 43 | 個人 | 『原采蘋 詩と生涯』(笠間書院)に掲載 | 写真原版 | 七言律詩「奉呈茶山老先生」(『鱸文・沢良官・浦世纘・中川好一外七名詩巻』のうち、重要文化財「菅茶山関係資料」) | 10月27日 |
| 44 | テレビ朝日映像株式会社 | 「五木寛之の百寺巡礼」の番組放送で使用 | その他(再放送) | 草戸千軒 展示室(実物大復原)他 全2点 | 10月27日 |
| 45 | 株式会社ポプラ社 | 「ポプラディア+ 人物事典」に掲載 | 写真原版 | 遣明船模型 | 10月27日 |
| 46 | 白河市歴史民俗資料館 | 連載「白河歴史人物伝(大野文泉)」『広報白河』11月号に掲載 | 写真原版 | 大野文泉像 | 10月27日 |
| 47 | 株式会社洋泉社 | 「歴史 REAL 戦国時代大図鑑」に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町並模型(常設の市場) | 10月27日 |
| 48 | 明治図書出版株式会社 | 中学校用社会副教材「最新 歴史資料集」に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒 展示室(実物大復原) | 11月20日 |
| 49 | 個人 | 日本爬虫両棲類学会第55回大会における学会発表(ポスター発表)で使用 | その他(申請者撮影の写真を利用) | イシガメ類遺存体(草戸千軒町遺跡出土)4点 | 11月25日 |
| 50 | 個人 | 備陽史探訪の会(近世・近代史部会)講座「近世福山を読む」で使用 | 写真原版 | 天明期福山城下絵図(重要文化財「菅茶山関係資料」) | 12月1日 |
| 51 | 遊行寺宝物館 | 平成31年度特別展「真教と時宗(仮)」の事前調査及び展覧会図録・チラシ等に掲載 | 写真撮影 | 紙本白描遊行上人絵(重要文化財、全4巻) | 12月1日 |
| 52 | 安芸高田市 | 毛利隆元花押をデザインしたスタンプ(3市町(安芸高田市・三原市・北広島町)観光振興のためのスタンプラリーで使用)の作成 | 写真原版 | 毛利隆元加冠状 | 12月22日 |
| 53 | 日本銀行金融研究所 | 貨幣博物館常設展示図録及び図録を当館ウェブサイトに掲載 | その他(転載) | 銭塊 | 1月11日 |
| 54 | 熊本県立美術館 | 平成29年度特別展「土佐の龍馬、肥後の小楠」展の図録掲載及び広報で使用 | 写真原版 | ペリー肖像(守屋壽コレクション)他 全2点 | 1月13日 |
| 55 | 福山市 | 「福山市史 概要版」への掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町遺跡全景写真他 全17点 | 2月3日 |
| 56 | 個人 | 日本文化財科学会にて学会発表で使用 | 写真撮影 その他(データの利用) | 和霊石地蔵レプリカ他 全2点 | 2月3日 |
| 57 | 太宰府市文化ふれあい館 | 「解説シート70 夏目漱石と太宰府俳句」への掲載 | 写真原版 | 大宰府瓦硯(重要文化財「菅茶山関係資料」) | 2月3日 |
| 58 | 個人 | 「真景図を写す - 武元登々庵をめぐる画家 大西圭斎と大原東野 - 」(『尚美大学 情報芸術研究』第26号)への掲載 | 写真原版 | 登々庵奥遊詩画卷(重要文化財「菅茶山関係資料」)他 全9点 | 2月12日 |
| 59 | 福山市 | 「福山市史 原始から現代まで」への掲載 | 写真原版 | 備後国図(守屋壽コレクション) | 2月12日 |
| 60 | 個人 | 日本文化財科学会にて学会発表で使用 | 写真撮影 その他(データの利用) | 和霊石地蔵レプリカ 和霊石地蔵レプリカ三次元データ | 2月12日 |
| 61 | 株式会社小学館 | 小学館ウェブサイト「BOOK PEOPLE」に掲載 | 写真原版 | 草戸千軒町遺跡全景他 全2点 | 2月14日 |
| 62 | 福山市 | 「福山市史 原始から現代まで」への | その他(掲 | 慶徳廃寺出土軒平瓦(府中高 | 2月22日 |

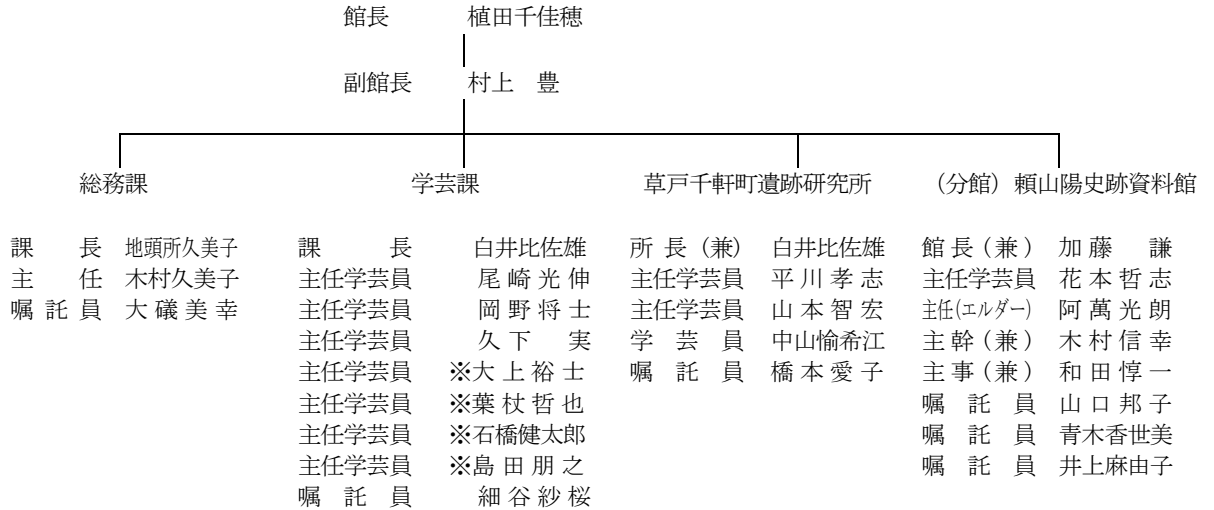
平成 28 年度事業の概要

| | | 掲載 | 載) | 校考古資料)他 全2点 | |
|----|---------------|--------------------------------------|---------------------|---------------------------------|-------|
| 63 | 株式会社テレビ東京 | 「開運!なんでも鑑定団」の番組放送で使用 | 写真原版 | 菅茶山肖像画(重要文化財「菅茶山関係資料」) | 2月22日 |
| 64 | 島根県立古代出雲歴史博物館 | 石見銀山世界遺産登録10周年記念「石見銀山展 銀が世界を変えた」への掲載 | 写真原版 | 万国総図(守屋壽コレクション)他 全2点 | 2月22日 |
| 65 | 福山市 | 「福山市史 原始から現代まで」への掲載 | 写真原版 | 「廉塾」写真他 全3点 | 3月1日 |
| 66 | 福山市 | 「福山市史 原始から現代まで」への掲載 | その他(転載) | 備後国分寺跡出土軒平瓦他 全4点 | 3月1日 |
| 67 | 株式会社平凡社 | 「別冊太陽 茶の湯」への掲載 | 写真原版 | 闘茶札(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」) | 3月3日 |
| 68 | 中国新聞社 | 中国新聞への掲載 | 写真原版 | プトレマイオスの世界図(守屋壽コレクション)他 全3点 | 3月3日 |
| 69 | NHK制作局 | 教育番組「歴史にドキリ」での使用及びNHKポータルサイト・番組広報に掲載 | その他(申請者が撮影した映像の再利用) | 宋銭の塊(重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」)他 全3点 | 3月16日 |

V 組織及び運営

1 平成 27 年度

(1) 職員組織図



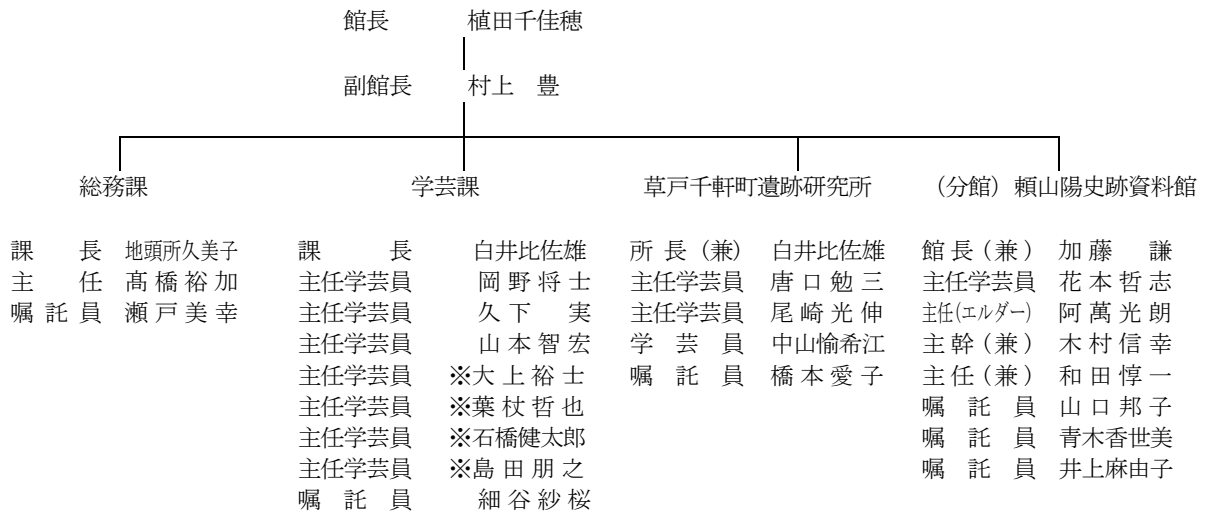
※は広島県立歴史民俗資料館職員で、当館主任学芸員を兼務。

(2) 事業費・運営費

| 区分 | 内容 | 金額(単位 千円) |
|----------------|-----------------------------------|-----------|
| 企画展等開催費 | 企画展, 特別部門展の開催 | 13,916 |
| 学習支援費 | 博物館講座, こども博物館教室などの開催 ボランティア活動等 | 452 |
| 調査研究活動費 | 各種調査研究, テーマ研究 | 1,037 |
| 資料調査・収集・購入・作成費 | 資料整理, 保存処理, 資料作成購入等 | 5,299 |
| 維持運営費 | 博物館の維持管理運営 | 68,613 |
| 合計 | | 89,317 |

2 平成 28 年度

(1) 職員組織図



※は広島県立歴史民俗資料館職員で、当館主任学芸員を兼務。

(2) 事業費・運営費

| 区分 | 内容 | 金額(単位 千円) |
|----------------|-----------------------------------|-----------|
| 企画展等開催費 | 企画展, 特別部門展の開催 | 12,681 |
| 学習支援費 | 博物館講座, こども博物館教室などの開催 ボランティア活動等 | 511 |
| 調査研究活動費 | 各種調査研究, テーマ研究 | 1,195 |
| 資料調査・収集・購入・作成費 | 資料整理, 保存処理, 資料作成購入等 | 5,581 |
| 維持運営費 | 博物館の維持管理運営 | 99,311 |
| 合計 | | 119,279 |

VI 関係法規

1 広島県立歴史博物館設置条例

平成元年七月七日条例第二十三号

改正

平成 六年 三月二九日条例第三号

平成 九年 三月二六日条例第三号

平成一〇年 三月二四日条例第五号

平成一三年 三月二六日条例第三号

平成一四年 三月二五日条例第一八号

平成二七年 三月一六日条例第二一号

広島県立歴史博物館設置条例をここに公布する。

広島県立歴史博物館設置条例

(設置)

第一条 郷土の歴史に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第十八条の規定に基づき、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）を設置する。

2 博物館に、分館として頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を設置する。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(位置)

第二条 博物館（分館を除く。）の位置は、福山市西町二丁目とする。

2 分館の位置は、広島市中区袋町とする。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(業務)

第三条 博物館は、次の業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 分館の茶室（以下「施設」という。）を一般の利用に供すること。
- 四 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(職員)

第四条 博物館に、館長その他の必要な職員を置く。

2 館長は、博物館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(使用の許可)

第五条 施設を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

追加〔平成二七年条例二一号〕

(入館料等の納付)

VI 関係法規

第六条 博物館の展示する資料を観覧する者は入館料を、施設を使用しようとする者は施設使用料を納付しなければならない。

- 2 入館料及び施設使用料（以下「入館料等」という。）の額は、別表のとおりとする。
- 3 知事は、特別の理由があると認めるときは、入館料等を減免することができる。
- 4 既納の入館料等は、返還しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、施設使用料の全部又は一部を返還することがある。

一部改正〔平成一〇年条例五号・二七年二一号〕

（遵守事項）

第七条 博物館においては、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 展示資料、展示設備等に触れないこと。
- 二 許可を受けずに、展示資料の模写又は撮影をしないこと。
- 三 館内においては、静粛にし、他人に迷惑を掛けないこと。
- 四 所定の場所以外の場所で喫煙し、又は飲食をしないこと。
- 五 その他教育委員会が定める事項

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（教育委員会規則への委任）

第八条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成一三年条例三号・二七年二一号〕

附 則

この条例は、公布の日から起算して五月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成元年一〇月規則第七三号で、平成元年十一月三日から施行）

附 則（平成六年三月二九日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成六年四月一日から施行する。

附 則（平成九年三月二六日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成九年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一〇年三月二四日条例第五号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一三年三月二六日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一四年三月二五日条例第一八号）

この条例は、平成十四年四月一日から施行する。

附 則（平成二七年三月一六日条例第二一号）

VI 関係法規

この条例は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成二七年四月規則第四〇号で、平成二七年五月一日から施行）

別表（第六条関係）

一 入館料

1 通常の展示の場合

| 区分 | 利用者 | 個人 | 団体（二〇人以上の場合とする。） |
|-------------|-------------|-----------|------------------|
| 博物館（分館を除く。） | 大学生 | 一人一回 二一〇円 | 一人一回 一六〇円 |
| | その他満一五歳以上の者 | 一人一回 二九〇円 | 一人一回 二二〇円 |
| 分館 | 大学生 | 一人一回 一五〇円 | 一人一回 一二〇円 |
| | その他満一五歳以上の者 | 一人一回 二〇〇円 | 一人一回 一六〇円 |

備考 この表において「その他満一五歳以上の者」とは、中学校及び高等学校の生徒を除く満十五歳以上の者をいう。

2 特別の展示の場合

| |
|-----------------------|
| 一人一回 一、〇三〇円以内で知事が定める額 |
|-----------------------|

二 施設使用料

| |
|-----------------|
| 一時間までごとに 二、〇〇〇円 |
|-----------------|

全部改正〔平成二七年条例二一号〕

2 広島県立歴史博物館管理運営規則

平成元年十月二十三日教育委員会規則第九号

改正

- 平成 元年 十一月三〇日教育委員会規則第一一号
- 平成 四年 八月二四日教育委員会規則第一〇号
- 平成 六年 四月 一日教育委員会規則第七号
- 平成 七年 三月 六日教育委員会規則第二号
- 平成 七年一〇月 一日教育委員会規則第一四号
- 平成 八年 四月 一日教育委員会規則第五号
- 平成 九年 四月 一日教育委員会規則第六号
- 平成一三年 三月二九日教育委員会規則第四号
- 平成一三年 三月二九日教育委員会規則第五号
- 平成一三年一〇月二二日教育委員会規則第七号
- 平成一四年 四月 一日教育委員会規則第一〇号
- 平成一九年一二月二六日教育委員会規則第一三号

VI 関係法規

平成二七年 四月三〇日教育委員会規則第九号

広島県立歴史博物館管理運営規則を次のように定める。

広島県立歴史博物館管理運営規則

(趣旨)

第一条 この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第二条 博物館（頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を除く。）の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。

2 分館の開館時間は、午前九時三十分から午後五時までとする。

3 教育長は、必要があると認めるときは、前二項の開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日等)

第三条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号。以下「法律」という。）に規定する休日に当たる日を除く。）

二 一月一日から同月四日まで及び十二月二十八日から同月三十一日まで

2 教育長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 教育長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめ、公告するものとする。

(施設の使用の申込み等)

第四条 分館の茶室（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、施設使用申込書を教育長に提出し、広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号。以下「条例」という。）第五条の許可（以下「使用許可」という。）を受けなければならない。

2 施設の使用の申込みは、使用期日の六月前から使用当日までの間にしなければならない。ただし、教育長が特別の理由があると認める場合は、この限りでない。

(施設使用許可書の交付等)

第五条 教育長は、施設の使用許可をしたときは、施設使用許可書をその者に交付する。

2 前項の施設使用許可書は、施設を使用する際必ず携帯し、係員の請求があるときは、これを提示しなければならない。

(入館券の購入等)

第六条 博物館の展示する資料等を観覧しようとする者は、入館前に、入館券を購入しなければならない。

2 施設使用料は、施設の使用の許可を受ける際に納付しなければならない。

3 第一項の規定により入館券を購入した者は、博物館に入館する際には、入館券を係員に提示しなければならない。

4 入館券は、これを返還して現金の還付を受け、又は紛失その他の理由によっても再交付を受けることができない。

5 著しく汚染し、又は損傷した入館券は、無効とする。

(施設使用料の返還)

VI 関係法規

第七条 条例第六条第四項ただし書の規定により、教育長は、使用許可を受けた者がその責めに帰すことができない理由により使用することができない場合は、当該施設使用料の全額を返還する。

2 前項の規定により施設使用料の返還を受けようとする者は、施設使用料返還申請書に第五条第一項の施設使用許可書を添えて、教育長に提出しなければならない。

(入館料の免除)

第八条 次の各号のいずれかに該当する場合は、通常の展示に係る入館料を免除する。

- 一 身体障害者手帳の交付を受けている者
- 二 戦傷病者手帳の交付を受けている者
- 三 療育手帳の交付を受けている者
- 四 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者
- 五 満六十五歳以上の者
- 六 県内の大学に在学する外国人留学生
- 七 幼保連携型認定こども園若しくは幼稚園（特別支援学校の幼稚部を含む。以下同じ。）の園長（特別支援学校の幼稚部にあつては、校長。以下同じ。）又は小学校（特別支援学校の小学部を含む。以下同じ。）、中学校（特別支援学校の中学部を含む。以下同じ。）若しくは高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）の校長が学校教育活動であることを証明した場合の園児、児童又は生徒の引率者

八 特別の展示と併せて通常の展示を観覧する者

2 次の各号のいずれかに該当する場合は、広島県教育委員会が行う展示に係る入館料を免除する。

- 一 法律第二条に規定するこどもの日における小学校の児童又は中学校の生徒
- 二 法律第二条に規定する文化の日における入館者
- 三 ひろしま教育の日を定める条例（平成十三年広島県条例第四十号）第三条に規定するひろしま教育ウィークにおける小学校の児童又は中学校若しくは高等学校の生徒

3 前二項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。

4 第一項第一号から第七号までのいずれかに該当し、入館料の免除を受けようとする者は、該当することを証する書類を提示しなければならない。

(施設使用料の免除)

第九条 次の要件に該当する場合は、施設使用料を免除する。

- 一 幼保連携型認定こども園若しくは幼稚園の園長又は小学校、中学校若しくは高等学校の校長が学校教育活動であることを証明した場合において、当該幼保連携型認定こども園若しくは当該幼稚園の園児、当該小学校の児童又は当該中学校若しくは当該高等学校の生徒が利用するとき。
- 二 県が共催する事業を行うために使用するとき。

2 前項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、施設使用料を減免することができる。

(遵守事項)

第十条 博物館においては、条例第七条第一号から第四号までに掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 一 展示資料、展示設備等をき損し、又は汚損しないこと。

VI 関係法規

二 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物を携行しないこと。

三 その他係員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第十一条 博物館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育長の許可を受けた場合は、この限りでない。

一 行商その他これに類する行為

二 寄附の募集

三 宣伝その他これに類する行為

四 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

(入館の制限等)

第十二条 教育長は、前二条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、博物館への入館を拒否し、又は博物館からの退去を命ずることができる。

(損害の責任)

第十三条 博物館の展示資料又は施設若しくは設備をき損し、汚損し、又は滅失した者は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

(補則)

第十四条 この教育委員会規則に定めるもののほか、博物館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この教育委員会規則は、平成元年十一月三日から施行する。

(広島県教育委員会事務局の組織に関する規則の一部改正)

2 広島県教育委員会事務局の組織に関する規則(昭和六十一年広島県教育委員会規則第三号)の一部を次のように改正する。

第七条文化課の項中第十三号を第十四号とし、第十二号を第十三号とし、第十一号を第十二号とし、第十号の次に次の一号を加える。

十一 広島県立歴史博物館に関すること。

附 則(平成元年十一月三日教育委員会規則第一一号抄)

(施行期日)

1 この教育委員会規則は、平成元年十二月一日から施行する。

附 則(平成四年八月二四日教育委員会規則第一〇号)

この教育委員会規則は、平成四年九月一日から施行する。

附 則(平成六年四月一日教育委員会規則第七号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成七年三月六日教育委員会規則第二号)

この教育委員会規則は、平成七年四月一日から施行する。

附 則(平成七年一月一日教育委員会規則第一四号)

VI 関係法規

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この教育委員会規則の施行の際現に障害の状態に関する証明書の交付を受けている者については、改正後の規定にかかわらず、当該証明書の有効期間に限り、なお従前のおり取り扱うものとする。

附 則（平成八年四月一日教育委員会規則第五号）

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成九年四月一日教育委員会規則第六号）

この教育委員会規則は、平成九年四月一日から施行する。

附 則（平成一三年三月二九日教育委員会規則第四号）

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一三年三月二九日教育委員会規則第五号）

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一三年一〇月二二日教育委員会規則第七号）

この教育委員会規則は、平成十三年十一月一日から施行する。

附 則（平成一四年四月一日教育委員会規則第一〇号）

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成一九年一二月二六日教育委員会規則第一三号）

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成二七年四月三〇日教育委員会規則第九号）

この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館設置条例の一部を改正する条例（平成二十七年広島県条例第二十一号）の施行の日から施行する。

3 広島県教育委員会組織規則（抜粋）

平成九年四月一日教育委員会規則第四号

第四章 学校以外の教育機関

第八節 歴史博物館

(名称及び位置)

第四十七条 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）第一条の規定により設置された広島県立歴史博物館（以下「歴史博物館」という。）の名称及び位置は次のとおりである。

| 名称 | 位置 |
|-----------|----------|
| 広島県立歴史博物館 | 福山市西町二丁目 |

(業務)

第四十八条 歴史博物館は、次に掲げる業務を行う。

VI 関係法規

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

(内部組織)

第四十九条 歴史博物館に次の課等を置く。

総務課

学芸課

草戸千軒町遺跡研究所

頼山陽史跡資料館

(各課等の分掌事務)

第五十条 歴史博物館の各課等の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- 一 公印の管理に関すること。
- 二 文書及び物件の收受、発送及び整理保存に関すること。
- 三 館員の人事、給与、服務及び福祉厚生に関すること。
- 四 令達予算の執行に関すること。
- 五 施設及び設備の管理保全に関すること。
- 六 前各号のほか、館内の連絡調整及び他課等の所掌に属しない館務に関すること。

学芸課

- 一 郷土の歴史（中世を除く。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世以外の博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世以外の博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世以外の博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- 四 中世以外の博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世以外の博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

草戸千軒町遺跡研究所

- 一 郷土の歴史（中世に限る。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 中世博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

頼山陽史跡資料館

- 一 頼山陽に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「頼山陽に関する博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 頼山陽に関する博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 頼山陽に関する博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 頼山陽に関する博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 頼山陽に関する博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

第九節 削除

第五十一条から第五十八条まで 削除

第十節 削除

第五十九条から第六十二条まで 削除

第五章 附属機関

(附属機関)

第六十三条 法令又は条例の定めるところにより設置された附属機関の名称、目的及びその主管課は、次のとおりとする。

| 主管課 | 名称 | 目的 |
|------|-----------|--|
| 文化財課 | 広島県博物館協議会 | 広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べること。 |

附 則 (平成二十一年三月二四日教育委員会規則第三号)

この教育委員会規則は、平成二十一年四月一日から施行する。

4 広島県博物館協議会条例

平成十三年三月二十六日条例第三号

広島県博物館協議会条例をここに公布する。

広島県博物館協議会条例

(設置)

第一条 広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に、広島県博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べる機関とする。

(組織)

VI 関係法規

第二条 協議会は、委員十五人以内で組織する。

2 委員は、教育委員会が任命する。

(委員の任期)

第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第四条 協議会に会長及び副会長各一人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第五条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第六条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(雑則)

第七条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

(広島県立美術館協議会条例の廃止)

2 広島県立美術館協議会条例（昭和四十三年広島県条例第三十八号）は、廃止する。

(広島県立歴史博物館設置条例の一部改正)

3 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）の一部を次のように改正する。

第七条を削り、第八条を第七条とする。

広島県立歴史博物館年報 第 27・28 号

平成 27 年度
平成 28 年度

発行日

平成 30 年 3 月 31 日

編集・発行

広島県立歴史博物館

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目 4 - 1

TEL.084-931-2513 FAX.084-931-2514

ホームページアドレス

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

E メールアドレス rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp